

佐世保市施設白書 (令和3年度版)

令和4年1月
佐世保市

はじめに

高度経済成長や人口増加など右肩上がりの情勢を背景として、全国で多くの公共施設が整備し続けられ、本市においても3,000棟を超える膨大な施設を保有するに至っています。これら施設の多くは、既に建築後40年から50年が経過し、老朽化が進行していることから、今後一斉に更新時期を迎え、多額の経費が必要になります。

また、人口減少や少子高齢化は、今後も更なる進行が見込まれ、人口全体に占める高齢者人口の割合が上昇する一方で、生産年齢人口と年少人口の割合は低下することから、社会保障関連経費の増加に反し市税収入の減少が想定されています。

これらのことから、現存する全ての施設を更新し、引き続き維持管理を継続していくことは困難であるため、従来の「古くなったら建替え」ではなく、本市の身の丈に合った維持可能な保有量への見直しを進め、限りある財源で必要な施設の老朽化に対応していかなければなりません。

佐世保市においては、取組みの第一歩として、本市の公共施設が抱える現状と課題を整理するため、平成24年度に「佐世保市施設白書」を作成し、様々な課題が明らかとなりました。

課題解決のため、市有資産の効果的・効率的な運用に向けて「佐世保市資産活用基本方針」を策定し、更に平成26年10月に「佐世保市公共施設適正配置方針」及び「佐世保市公共施設保全方針」を策定しました。

これらの方針に基づき、平成29年度から令和18年度までの20年間を計画期間として、公共施設の適正配置や長寿命化に向けた基本ルールや進め方を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」を平成29年2月に策定するとともに、同計画に基づく個別施設の今後の方向性、具体的な対応手段、実施時期の目安を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画（第1期）」を策定しました。

第1期実施計画は、平成29年度から令和3年度までの5か年を計画期間としていますが、第2期（令和4年度～令和8年度）実施計画の策定に向け、今回改めて公共施設の基礎情報や利用状況、管理運営コスト等を整理し、施設評価の基礎データとして活用するため令和元年度から施設白書の改訂版を作成し、以降毎年度データを更新の上、作成・公表しています。加えてこの白書が、公共施設の今後のあり方や有効活用、適正な配置など、市民の皆様とともに考える一ツールとしても活用されればと考えています。

もくじ

第1章 人口、財政の状況

- 1-1 人口・世帯数の状況と将来推計 p 4
- 1-2 財政状況と今後の見通し p 5

第2章 施設の保有状況

- 2-1 用途別の施設保有状況 p 6
- 2-2 エリア別の施設保有状況 p 8
- 2-3 施設建築の推移 p 10
- 2-4 建替え及び改修費用の推計 p 11

第3章 各施設の状況

3-1 学校等教育施設

- (1) 小学校 p 13
- (2) 中学校 p 16
- (3) 義務教育学校 p 19
- (4) その他の教育施設 p 20

3-2 文化交流施設

- (1) 公民館 p 23
- (2) 集会施設 p 26
- (3) 図書館・図書室 p 27
- (4) 文化施設 p 30
- (5) 博物館・資料館 p 32

3-3 スポーツ施設

- (1) スポーツ施設（体育館） p 35
- (2) スポーツ施設（グラウンド系） p 37
- (3) スポーツ施設（テニス場） p 41
- (4) スポーツ施設（アーチェリー場） p 44
- (5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地） p 45

(6) スポーツ施設（プール）・・・・・・・・・・・・・・・・ p 46

3-4 子育て支援施設

- (1) 保育所・・・・・・・・・・・・・・・・ p 48
- (2) 幼稚園・・・・・・・・・・・・・・・・ p 50
- (3) 児童センター・児童交流センター・・・・・・・・ p 51
- (4) 児童クラブ・・・・・・・・・・・・・・・・ p 53
- (5) 子育て支援センター・・・・・・・・・・・・・・・・ p 55

3-5 保健福祉施設

- (1) 保健福祉施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 56

3-6 支所等施設

- (1) 支所・行政センター・・・・・・・・・・・・・・・・ p 57

3-7 その他施設

- (1) 観光・レジャー施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 60
- (2) 農村交流施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 62
- (3) 給食センター・・・・・・・・・・・・・・・・ p 63
- (4) 消防施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 63
- (5) 港湾施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 64
- (6) 旅客施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 64
- (7) 水産施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 65
- (8) 農林施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 65
- (9) 市場・・・・・・・・・・・・・・・・ p 66
- (10) 事務所・・・・・・・・・・・・・・・・ p 66
- (11) 宿舎（公舎）・・・・・・・・・・・・・・・・ p 67
- (12) その他・・・・・・・・・・・・・・・・ p 67

(資料)

施設一覧・・・・・・・・・・・・・・・・ p 68

第1章 人口、財政の状況

1-1 人口・世帯数の状況と将来推計

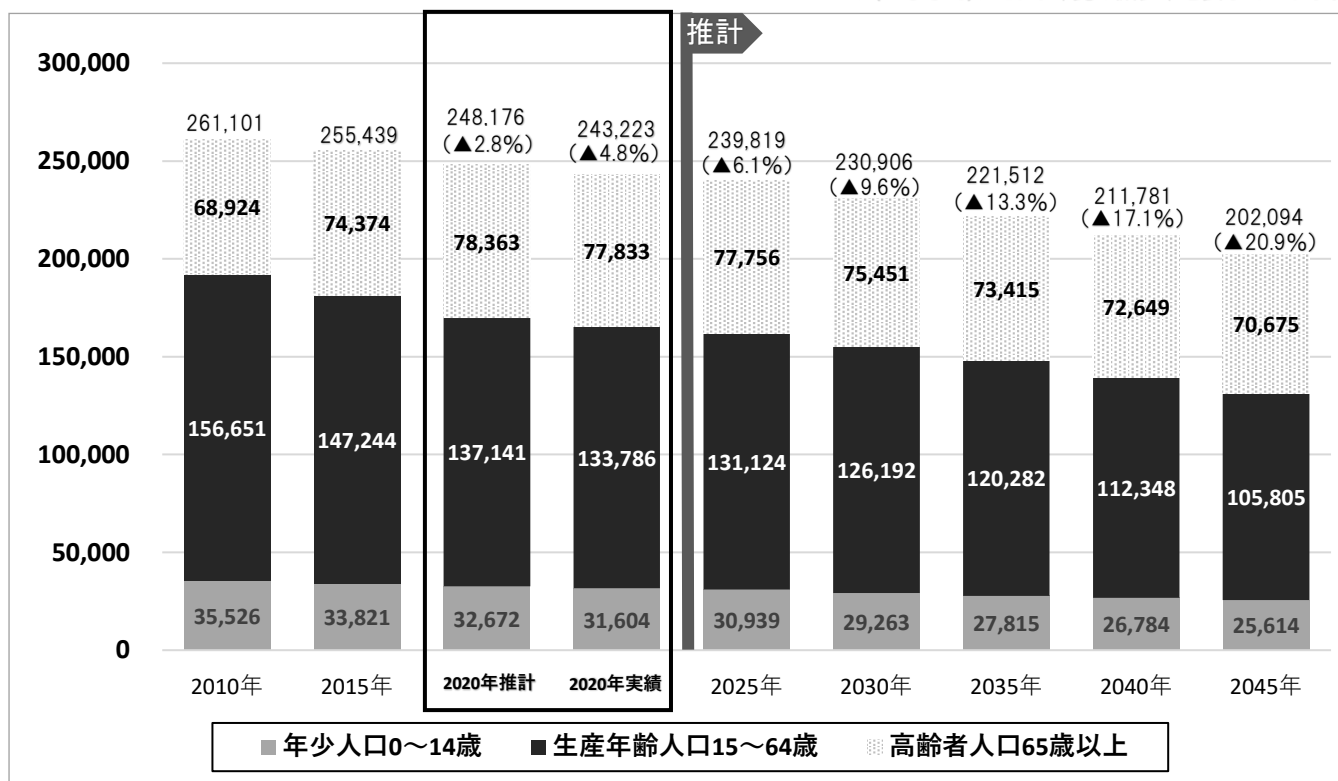
本市は、人口減少及び少子高齢化が進行しており、将来人口推計によるとこの流れは更に加速されることが予測され、多くの公共施設が建設された時期と比べて、人口の減少とともにその年齢構成にも大幅な変化が想定されています。

2015年における国勢調査の結果である255,439人を基準として国立社会保障人口問題研究所が推計した結果、20年後の2035年には221,512人となり、約13%減少すると見込まれています。また、30年後の2045年には202,094人となり、約21%減少すると見込まれています。

いずれにしても、今後の人口減少及び少子高齢化の進行により、余剰となる公共施設が増加するものと思われます。また、各個別施設においてはエレベーターの設置や更なるバリアフリー化など、高齢者への対応ニーズの高まりも想定されます。なお、高齢化率（65歳以上人口の割合）について、2010年は26%でしたが、2015年には29%、2020年には32%となり、2045年には35%まで上昇すると予測されています。

なお、2020年に行われた国勢調査の結果による本市の人口は243,223人と推計から、さらに減少しました。

図 将来人口推計 ※(▲○○%)は2015年比の減少率を表しています。



年齢別の割合	2010年	2015年	2020年推計	2020年実績	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
65歳以上	26.4%	29.1%	31.6%	32.0%	32.4%	32.7%	33.1%	34.3%	35.0%
15～64歳	60.0%	57.6%	55.3%	55.0%	54.7%	54.7%	54.3%	53.0%	52.4%
0～14歳	13.6%	13.2%	13.2%	13.0%	12.9%	12.7%	12.6%	12.6%	12.7%

出典：2020年以降の推計データは国立社会保障人口問題研究所（平成30（2018年）推計）

2010年～2020年の実績データは国勢調査データ

1-2 財政状況と今後の見通し

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症への対応のため歳入が増加しています。歳入の増の原因としては国の施策である特別定額給付金事業などや地方単独でコロナ禍への対応を可能とする国からの交付金により国県支出金が大幅な増となっています。近年の歳入の状況を見ると、総額は1,200億円規模を推移しており、ほぼ横ばいとなっています。

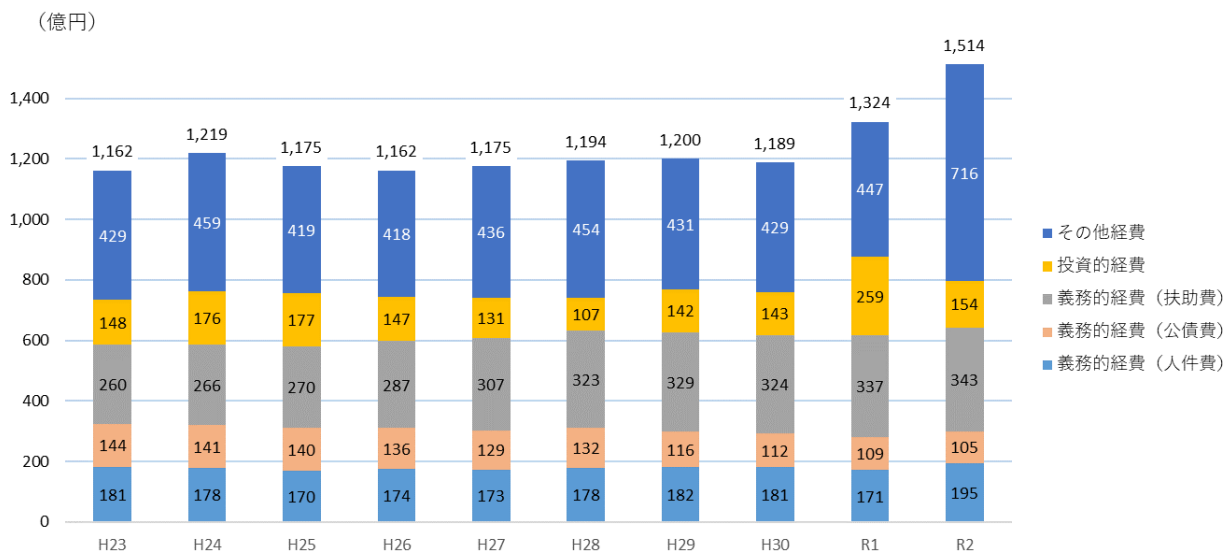
地方の歳入の根幹である市税収入についても、300億円前後で推移していますが、地方交付税については、普通交付税の合併算定替の段階的縮減が平成27年度から令和2年度まで続いており、さらに厳しい財政状況となることが懸念されます。

図 歳入の推移



歳出の増の原因としても、コロナ禍への対応として実施した各種の支援事業により補助費等が増加しています。また義務的経費も増加傾向にあり公債費・人件費外の主に社会保障に関わる経費の伸びが著しく、今後も高齢化の進行から更なる増加が予想され、公共施設の整備が含まれる投資的経費の財源は更に制限されることが想定されます。

図 歳出の推移



出典：令和3年度佐世保市財政白書

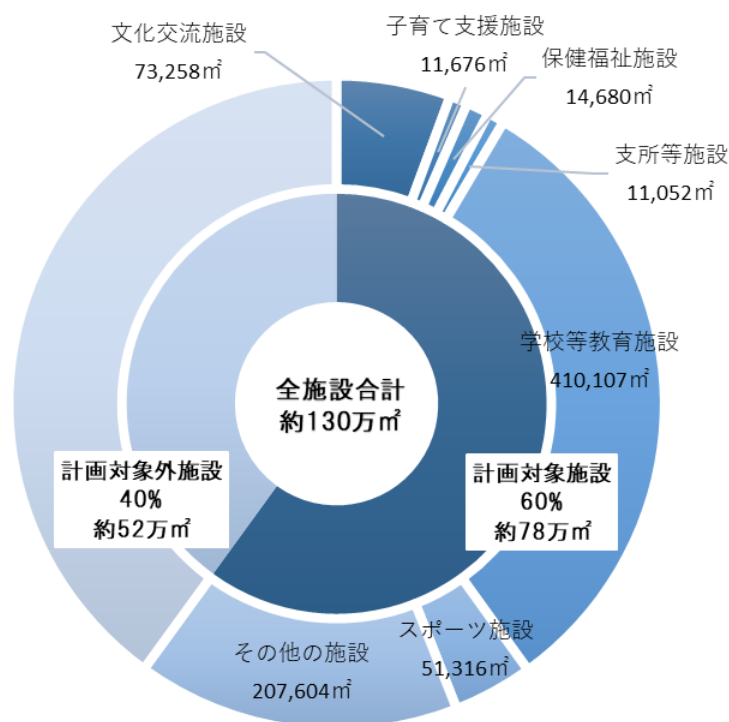
第2章 施設の保有状況

2-1 用途別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設（建物）には、市役所や支所などのように市の事務所として使われているものや、小中学校、公民館、図書館など広く市民に利用されている施設があります。令和3年3月末現在、全施設を合わせた延床面積は約130万㎡になり、そのうち学校等教育施設が32%、市営住宅が28%を占めています。

なお、佐世保市における公共施設の再編及び適切な保全管理を実現するためのガイドラインとして、平成29年2月に策定した「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（以下「基本計画」という。）の対象施設は約78万㎡で、そのうち学校等教育施設が約53%となっており、半数以上を占めています。

【施設分類別の保有状況（令和3年3月末現在）】



※「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画対象施設」

市が所有する施設のうち、以下の施設を除外したもの。

- ・企業会計（法的、収益事業）の施設
- ・市営住宅（集会所含む）
- ・プラント系施設（廃棄物処理（廃棄物処理、し尿処理、排水ポンプ、火葬場等）
- ・インフラ（公園（多目的運動広場を除く）、漁港等）に付帯する建築物
- ・普通財産（政策的に貸し付けているものは除く）
- ・構築物に準じる施設（バス停、鉄塔、測定局、展望台、水道、休憩所等）

【施設分類別延床面積一覧（令和3年3月末現在）】

施設分類	用途分類	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合（全施設）	割合（計画対象）
文化交流施設	公民館	28	61	43,687.07	3.4%	5.6%
	集会施設	6	6	7,467.34	0.6%	1.0%
	図書館・図書室	5	2	6,319.83	0.5%	0.8%
	文化施設	3	3	9,240.80	0.7%	1.2%
	博物館・資料館	8	9	6,543.12	0.5%	0.8%
	小計	50	81	73,258.16	5.6%	9.4%
子育て支援施設	保育所	4	2	2,302.59	0.2%	0.3%
	幼稚園	2	4	1,214.00	0.1%	0.2%
	児童センター・児童交流センター	10	10	4,612.11	0.4%	0.6%
	児童クラブ	17	22	3,267.31	0.3%	0.4%
	子育て支援センター	3	2	279.81	0.0%	0.0%
	小計	36	40	11,675.82	0.9%	1.5%
保健福祉施設	保健福祉施設	12	11	14,680.42	1.1%	1.9%
支所等施設	支所・行政センター	17	10	11,052.42	0.9%	1.4%
学校等教育施設	小学校	44	701	239,709.15	18.4%	30.7%
	中学校	24	444	157,909.53	12.2%	20.3%
	義務教育学校	2	30	7,307.35	0.6%	0.9%
	その他の教育施設	4	4	5,181.07	0.4%	0.7%
	小計	74	1,179	410,107.10	31.6%	52.6%
スポーツ施設	スポーツ施設（体育館）	13	17	37,614.17	2.9%	4.8%
	スポーツ施設（グラウンド系）	27	78	6,806.33	0.5%	0.9%
	スポーツ施設（テニス場）	5	13	1,491.81	0.1%	0.2%
	スポーツ施設（アーチェリー場）	1	2	164.13	0.0%	0.0%
	スポーツ施設（海洋スポーツ基地）	2	4	875.76	0.1%	0.1%
	スポーツ施設（プール）	4	11	4,363.79	0.3%	0.6%
	小計	52	125	51,315.99	3.9%	6.6%
その他の施設	観光・レジャー施設	15	112	27,665.32	2.1%	3.5%
	農村交流施設	3	3	2,092.52	0.2%	0.3%
	農林施設	8	10	810.35	0.1%	0.1%
	水産施設	3	14	2,580.28	0.2%	0.3%
	給食センター	5	9	4,978.20	0.4%	0.6%
	消防施設	110	121	24,310.35	1.9%	3.1%
	港湾施設	5	8	426.40	0.0%	0.1%
	旅客施設	7	9	10,278.66	0.8%	1.3%
	市場	5	28	71,305.32	5.5%	9.1%
	宿舎（公舎）	12	53	3,905.26	0.3%	0.5%
	事務所	13	19	48,697.72	3.7%	6.2%
	その他	69	92	10,553.18	0.8%	1.4%
	小計	255	478	207,603.56	16.0%	26.6%
適正配置・保全基本計画基本計画対象施設 合計		496	1,924	779,693.47	60.0%	100.0%
対象外施設	市営住宅	88	577	358,892.73	27.6%	-
	衛生施設	4	8	5,869.00	0.5%	-
	環境施設	13	56	47,649.65	3.7%	-
	その他	281	525	107,281.97	8.3%	-
適正配置・保全基本計画基本計画対象外施設 合計		386	1,166	519,693.35	40.0%	-
全施設 合計		882	3,090	1,299,386.82	100.0%	-

2-2 エリア別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設をエリア別に集計しました。市全体で見た場合、人口1人あたりの建物保有面積は5.4㎡となっていますが、北部エリアで見ると11.2㎡、宇久エリアで見ると21.1㎡となっています。

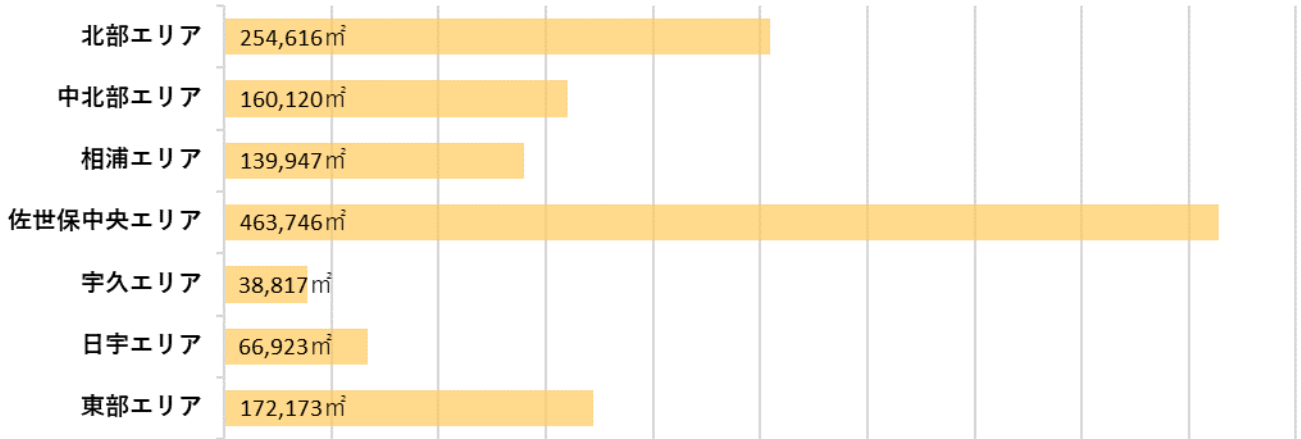
北部エリアと宇久エリアについては、平成17年以降合併した地域で、元々一つの自治体であり、旧町役場である支所と公民館が別棟となっていることや、通学区域をカバーするために小学校が複数存在していることなど、旧町独自の考え方による施設の配置によって、人口1人あたりの面積が市平均と比べ大きくなっています。

【エリア別施設延床面積一覧（令和3年3月末現在）】

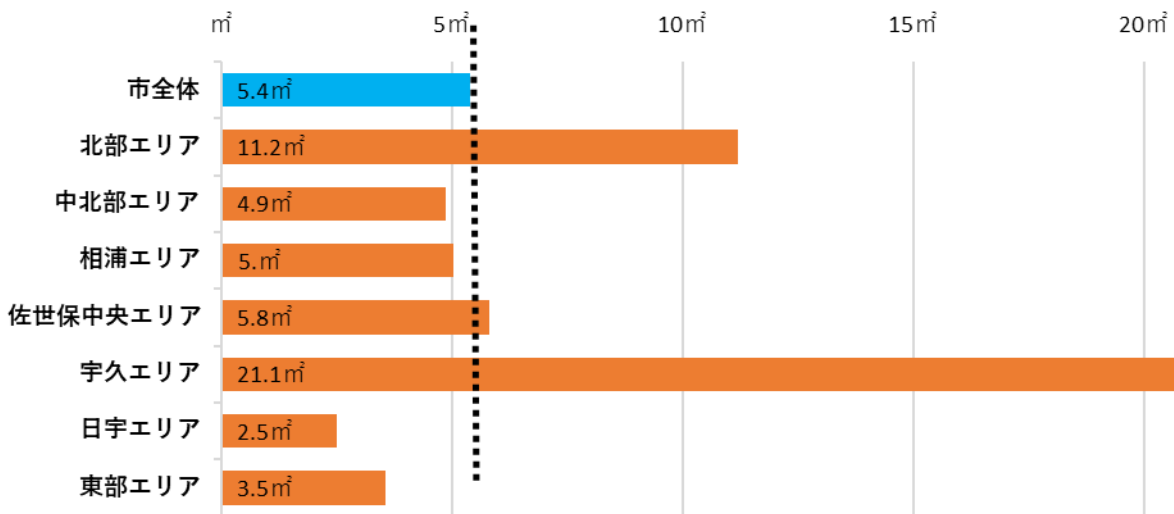
エリア	地域	人口（人）	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合	1人あたり保有面積（㎡）
1 北部	1 小佐々	5,743	65	150	52,696.32	4.1%	9.2
	2 鹿町	4,118	60	185	49,627.86	3.8%	12.1
	3 江迎	5,016	42	146	65,527.99	5.0%	13.1
	4 吉井	4,897	51	196	52,127.29	4.0%	10.6
	5 世知原	2,981	49	101	34,636.24	2.7%	11.6
	小計	22,755	267	778	254,615.70	19.6%	11.2
2 中北部	1 柚木	3,825	16	71	22,429.88	1.7%	5.9
	2 大野	17,468	23	144	85,059.67	6.5%	4.9
	3 中里皆瀬	11,696	25	132	52,630.17	4.1%	4.5
	小計	32,989	64	347	160,119.72	12.3%	4.9
3 相浦	1 相浦	27,486	71	274	131,977.06	10.2%	4.8
	2 黒島	376	12	54	7,969.44	0.6%	21.2
	小計	27,862	83	328	139,946.50	10.8%	5.0
4 佐世保中央	1 佐世保中央	80,054	226	869	463,746.34	35.7%	5.8
	小計	80,054	226	869	463,746.34	35.7%	5.8
5 宇久	1 宇久	1,841	62	152	38,817.14	3.0%	21.1
	小計	1,841	62	152	38,817.14	3.0%	21.1
6 日宇	1 日宇	26,790	46	158	66,923.10	5.2%	2.5
	小計	26,790	46	158	66,923.10	5.2%	2.5
7 東部	1 三川内	3,717	21	68	18,265.00	1.4%	4.9
	2 早岐	32,664	54	211	124,717.65	9.6%	3.8
	3 宮	2,862	15	54	9,865.16	0.8%	3.4
	4 江上	7,083	18	54	13,016.49	1.0%	1.8
	5 針尾	2,333	14	57	6,308.26	0.5%	2.7
	小計	48,659	122	444	172,172.56	13.3%	3.5
8 市外	1 市外		12	14	3,045.76	0.2%	
合計		240,950	882	3,090	1,299,386.82	100.0%	5.4

【エリア別の保有状況（令和3年3月末現在）】

エリア別の施設延床面積



エリア別1人あたりの施設延床面積



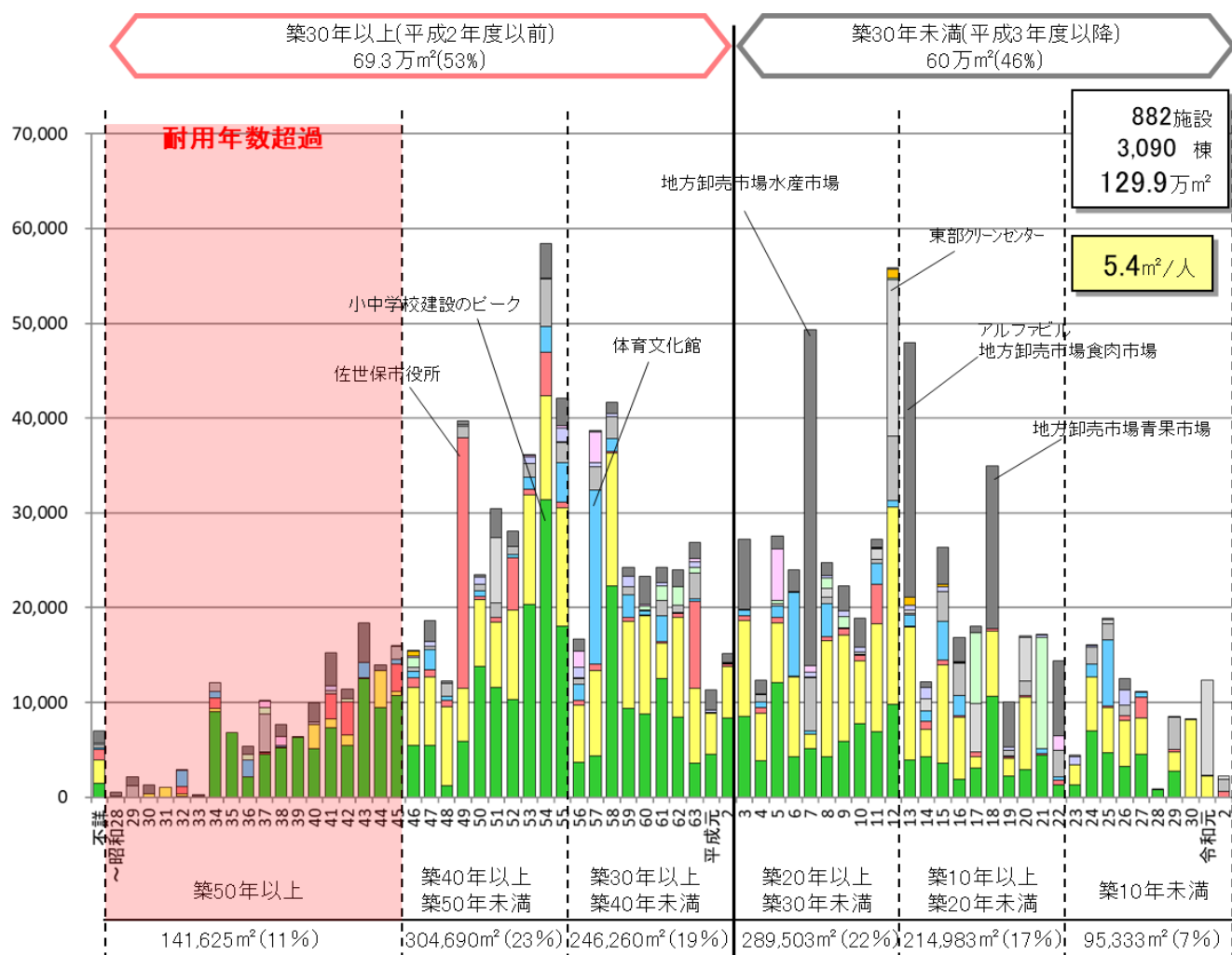
2-3 施設建築の推移

佐世保市における公共施設面積の53%は、建築後30年以上が経過しています。平成20年度までは築50年を超える施設はほとんどありませんでしたが、平成21年度以降、ほぼ毎年1万㎡もの施設が築50年を迎えており、令和2年度末で約14.2万㎡の施設が築50年を超えています。

今後、築50年を超える施設はピークを迎える令和12年度まで加速度的に増加し、今後10年で見ると年平均3万㎡が毎年築50年を迎えていきます。

このような状況から、このままの取組みや体制では対応が追い付かず、老朽化の進行による不具合や事故の多発により、利用できない施設の発生及びその増加が懸念されます。

図 築年別整備状況（令和3年3月末日時点）

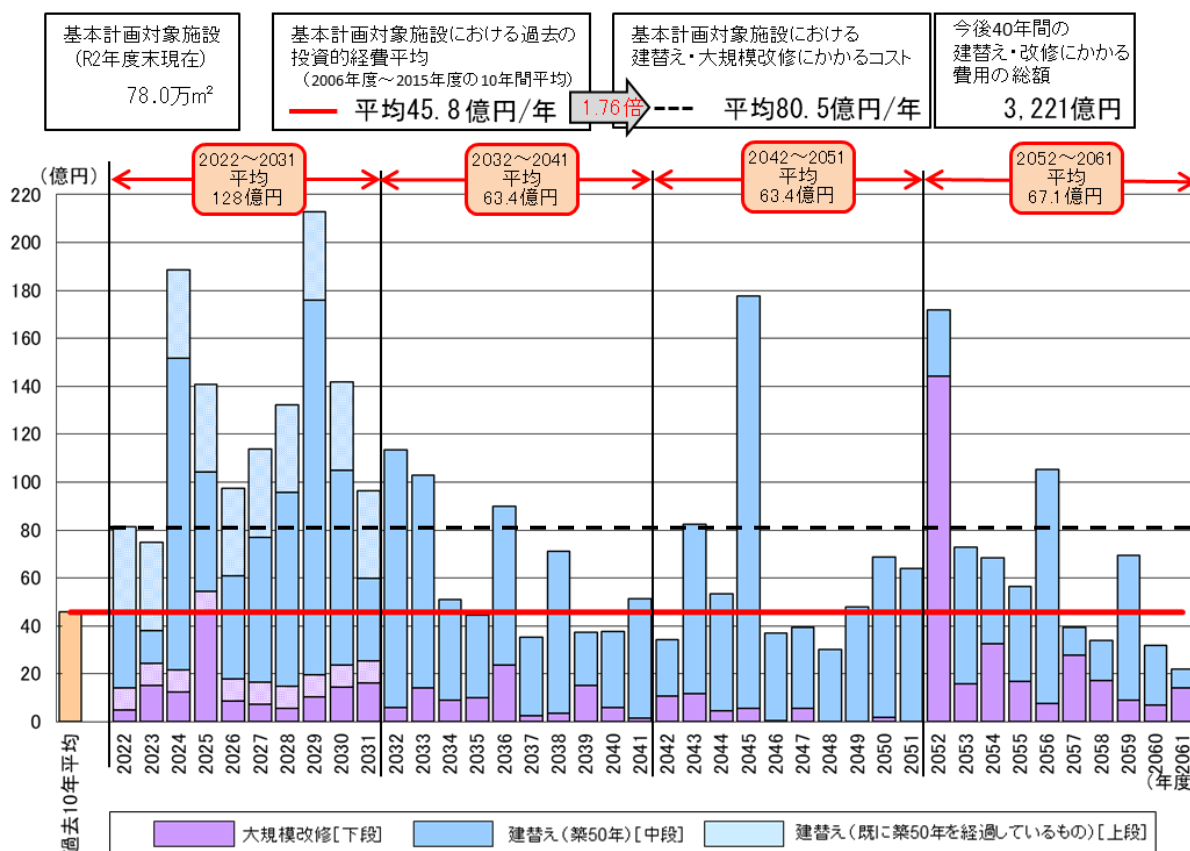


2-4 建替え及び改修費用の推計

佐世保市が保有する施設のうち、基本計画における対象施設（令和2年度末時点）を全て建替えるとした場合の費用を推計した結果、今後40年間にわたって年平均80.5億円となり、過去10年間の公共施設等にかかる投資的経費平均の45.8億円を大きく上回る計算となります。

今後、少子高齢化等により財政状況が益々逼迫することを踏まえると、既存の施設をこれまで同様に建替えながら全ての機能を維持し続けることは、大変困難な状況にあることがわかります。

図 将来コスト試算



<試算条件>

- ・ 建替えの間隔：50年と設定
- ・ 建替えの費用：「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」(H23)を参考

建物の用途	単価
市民文化系施設、社会教育系施設、行政系施設、産業系施設	40万円/㎡
スポーツ観光系施設、保健福祉系施設、供給処理施設、その他	36万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援系施設	33万円/㎡
市営住宅	28万円/㎡

- ・ 改修にかかる費用：本市の平成22年度実績値
- ・ 2021年度時点ですでに50年を超えている建物は2022～2031年度に分割して建替え

第3章 各施設の状況

佐世保市が保有する主な施設の状況について、機能・目的等により分けて掲載しています。

なお、記載する施設は、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」における適正配置の対象施設とし、以下の内容を記載しています。(各数値は原則令和2年度決算ベース)

<施設一覧表>

- 施設の名称
 - 建築年度（複数の棟がある場合は、最も古い棟のもの）
 - 延床面積
 - 経過年数（2021年（令和3年）を基点）
 - 年間利用者数等（各数値は原則令和2年度決算ベース）
 - 施設概要（部屋の種類、用途、提供するサービスの内容、開館時間など）
- ※数値については、表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

<各種図表>

利用者数の推移等のグラフなど

<経費等の状況>

下記の収支を機能ごとの合計で記載

○支出

- ・人件費 施設の管理運営にかかる市正規職員の人件費
- ・事業費 施設の維持管理、事業運営にかかる光熱水費、非正規職員賃金など
- ・指定管理委託料

※建設工事や大規模改修工事にかかる経費、それに伴う委託料、備品購入費は除外

○収入

施設の使用料や電気代実費など、市が直接受ける収入

○収支等

収入支出差引き・比率、年間利用者数、利用者ひとりあたりの経費

3-1 学校等教育施設

学校等教育施設は、法に基づく小中学校、義務教育学校のほか、市の条例により設置された看護専門学校と教育機関があります。

(1) 小学校 (44 校 延床面積 239,709 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	児童数	1人あたり延床面積(㎡)		施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	児童数	1人あたり延床面積(㎡)
1	宮小学校	昭和 43	4,047	53	111	36	23	大久保小学校	平成 4	3,676	28	114	32
2	三川内小学校	昭和 51	6,568	44	183	36	24	金比良小学校	昭和 37	4,957	56	138	36
3	広田小学校	昭和 56	8,320	39	959	9	25	大野小学校	昭和 40	8,285	42	703	12
4	花高小学校	昭和 50	8,904	46	600	15	26	柚木小学校	昭和 36	4,559	60	174	26
5	早岐小学校	昭和 35	6,673	57	675	10	27	世知原小学校	平成 20	4,098	12	110	37
6	江上小学校	昭和 61	5,569	35	291	19	28	赤崎小学校	昭和 40	5,518	53	354	16
7	針尾小学校	昭和 45	3,338	51	126	26	29	船越小学校	昭和 37	3,091	58	135	23
8	大塔小学校	平成 4	7,171	28	508	14	30	日野小学校	昭和 38	6,645	45	592	11
9	黒髪小学校	昭和 47	9,180	42	499	18	31	相浦小学校	昭和 46	8,022	50	525	15
10	日宇小学校	昭和 39	6,844	54	377	18	32	相浦小学校高島分校	昭和 42	1,481	54	8	185
11	天神小学校	昭和 41	7,191	42	340	21	33	相浦西小学校	昭和 57	7,123	38	622	11
12	港小学校	昭和 48	8,038	46	277	29	34	相浦西小学校大崎分校	昭和 40	1,930	56	45	43
13	福石小学校	昭和 33	4,552	62	289	16	35	中里小学校	昭和 36	5,717	58	523	11
14	木風小学校	昭和 35	5,202	61	215	24	36	皆瀬小学校	昭和 37	4,955	58	263	19
15	潮見小学校	昭和 32	3,860	62	157	25	37	吉井南小学校	平成 2	5,463	30	194	28
16	白南風小学校	昭和 40	5,498	53	277	20	38	吉井北小学校	昭和 58	3,797	38	72	53
17	小佐世保小学校	昭和 32	5,064	62	235	22	39	小佐々小学校	昭和 37	4,774	60	187	26
18	祇園小学校	昭和 54	5,725	42	478	12	40	楠栖小学校	昭和 60	4,687	35	141	33
19	山手小学校	昭和 33	5,453	62	211	26	41	江迎小学校	昭和 50	4,489	45	154	29
20	宇久小学校	昭和 44	3,597	51	33	109	42	猪調小学校	昭和 53	3,902	43	110	35
21	春日小学校	昭和 43	7,949	52	552	14	43	鹿町小学校	昭和 48	3,504	47	100	35
22	清水小学校	平成 17	6,775	15	424	16	44	歌浦小学校	昭和 46	3,520	50	103	34

※児童数は、令和 3 年 5 月 1 日現在

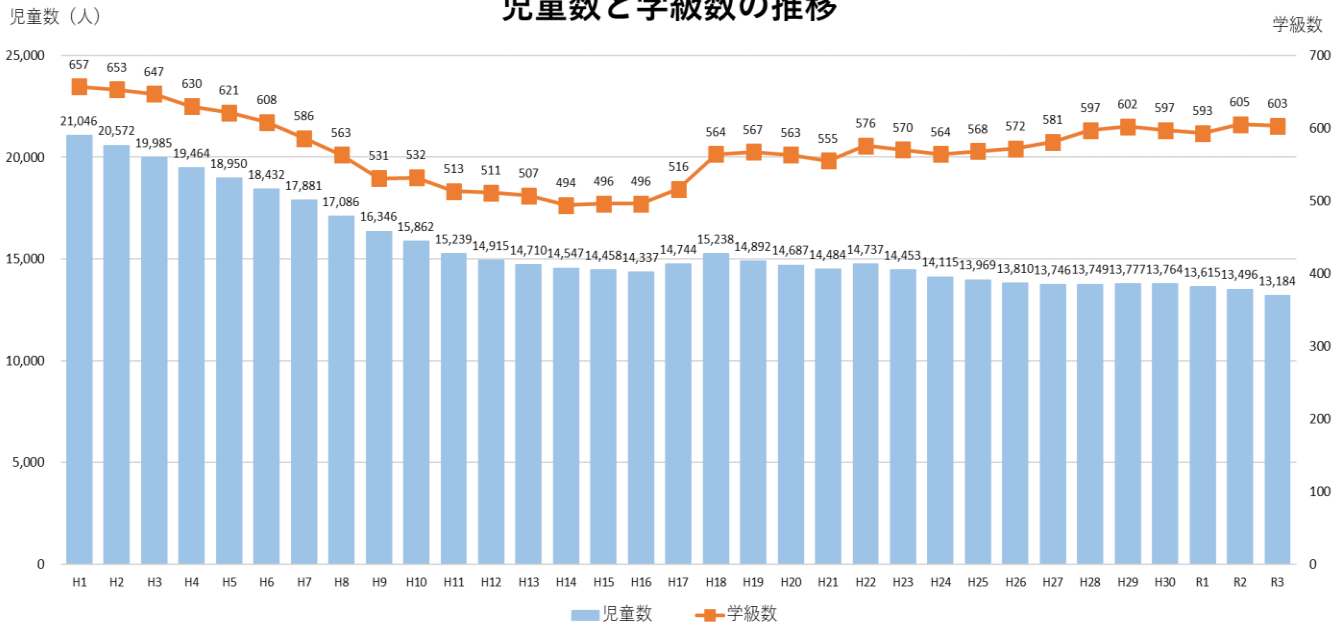
現在、小学校は 44 校あります。このうち、建築後 40 年以上経過している小学校は 34 校、そのうち 50 年以上経過している小学校が 23 校あります。既に建替えや長寿命化改修を実施すべき時期にある施設が多数存在している状況であり、安全性や教育環境の確保に加え、災害時の拠点でもあることから老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和 3 年度に日野小学校の長寿命化改修工事が着手され令和 5 年度に終了予定です。

児童数の推移をみると、平成元年の約 2.1 万人と比較して平成 16 年は約 1.4 万人で、約 6,700 人、31.9%減少し、平成において最低となりました。平成 17 年、18 年及び 22 年に北松 6 町と合併し、約 1.5 万人まで増加しましたが、その後再び減少に転じ、令和 3 年の児童数は約 1.3 万人で、平成元年と比較すると約 7,900 人、37.4%の減となっています。

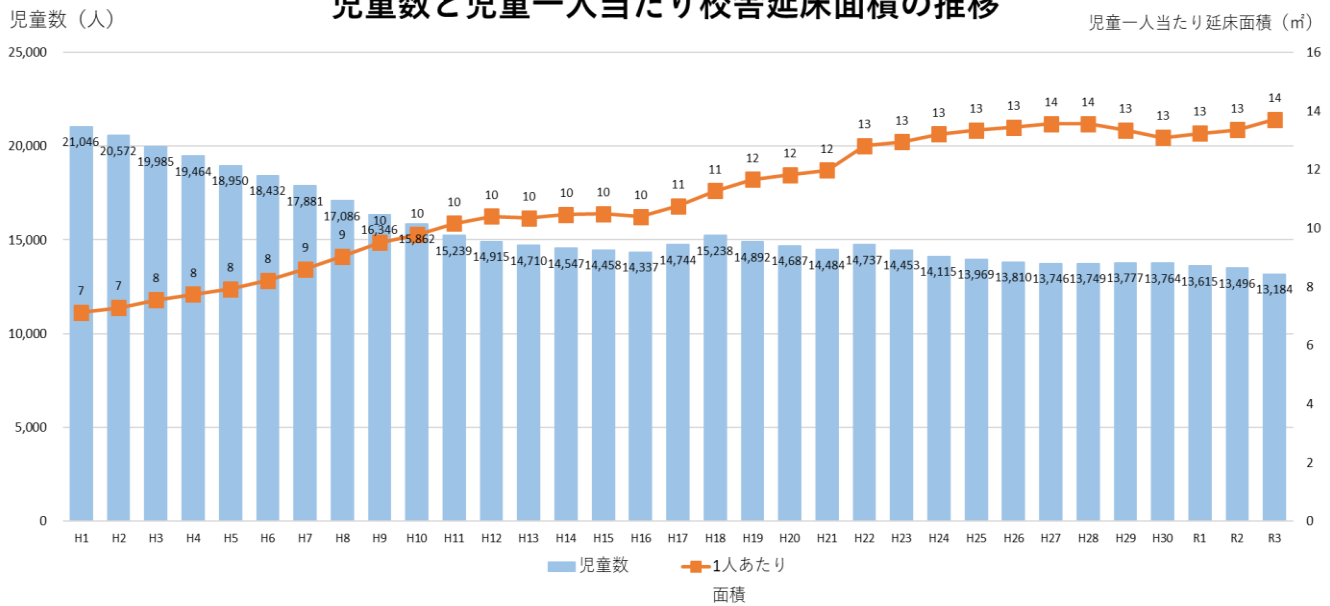
一部の小学校では単学級の学校もあり、児童数が保有面積に対して少なく、児童 1 人あたり延床面積が相対的に大きな値となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は 42 校で、合併を機に増加に転じましたが、少人数の学校の統廃合や義務教育学校化により、平成元年度と比較すると 2 校の増となっています。

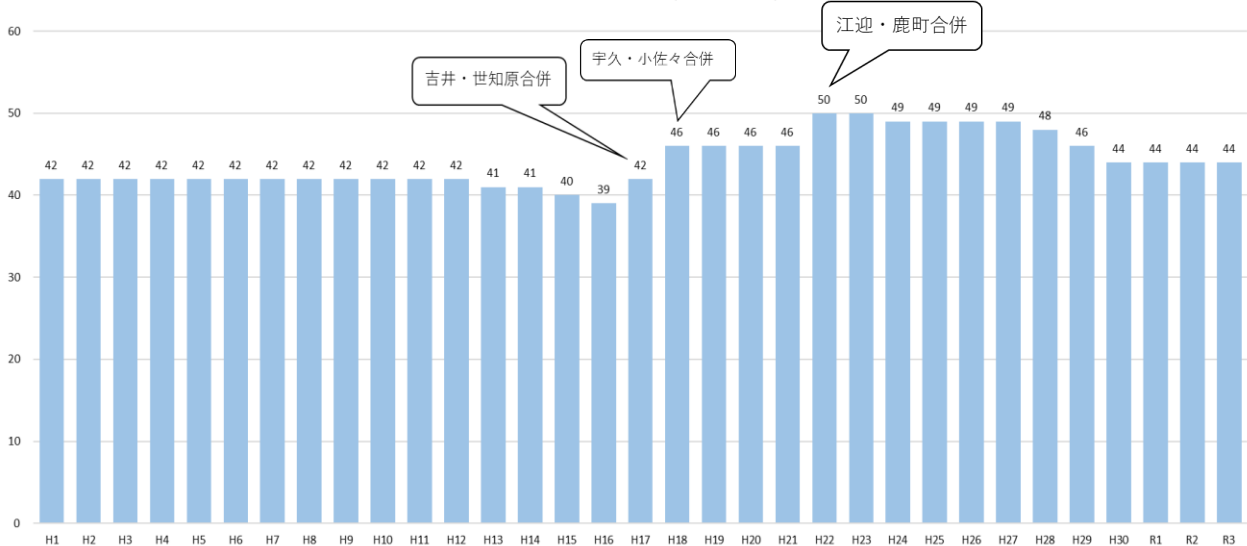
児童数と学級数の推移



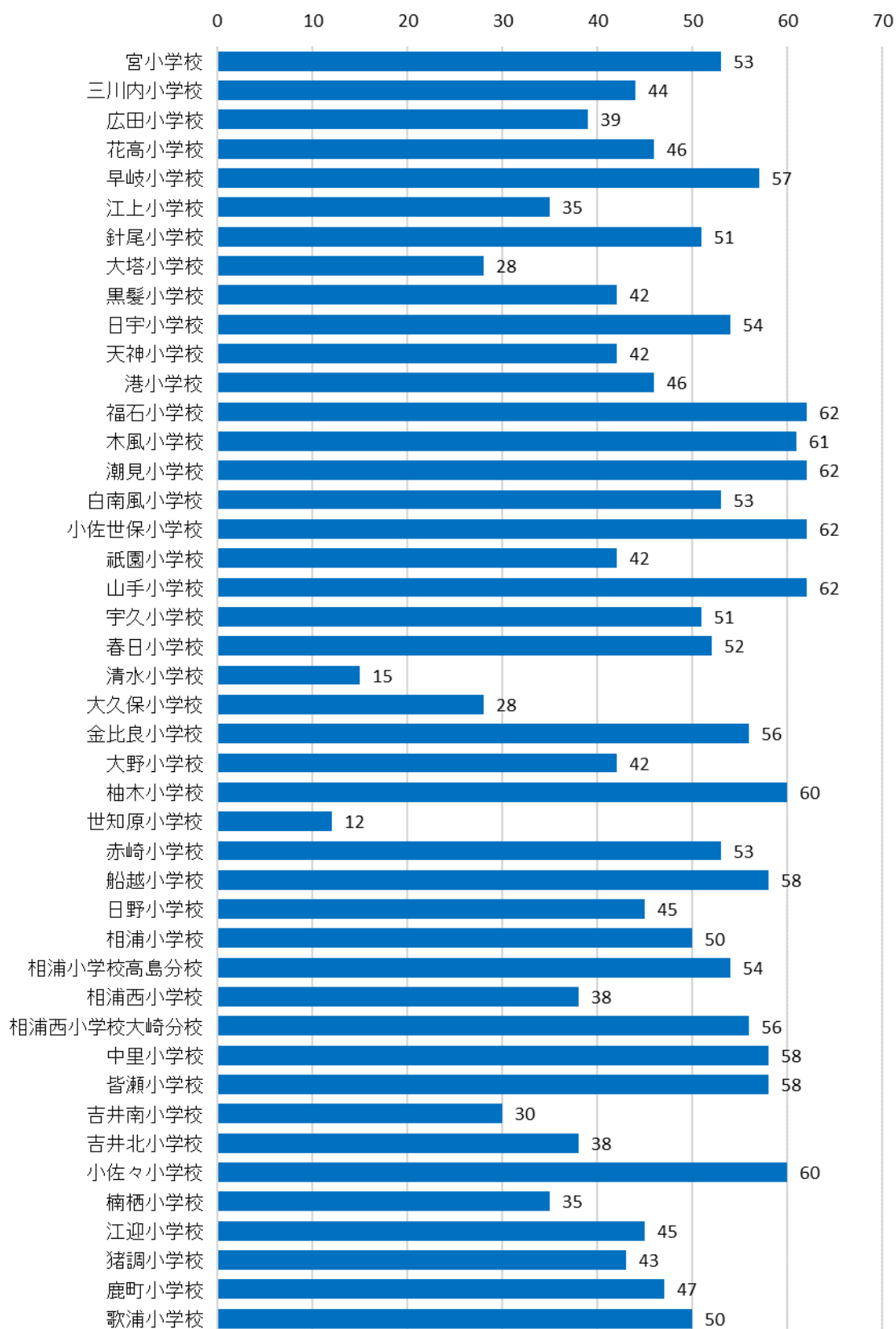
児童数と児童一人当たり校舎延床面積の推移



学校数の推移 (小学校)



小学校の建築経過年数



【小学校に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	2,067,623 千円	(1校あたり 46,991 千円)
人件費	508,464 千円	(1校あたり 11,556 千円)
事業費	1,559,159 千円	(1校あたり 35,435 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	7,815 千円	電気代実費など
収支(②-①)		在籍児童数(③)
	△ 2,059,808 千円	13,184 人
収支比率(②/①)		在籍児童一人にかかる年間経費(①/③)
	0.4 %	156,828 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(2) 中学校 (24校 延床面積 157,910 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m ²)		施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m ²)
1	宮中学校	昭和 60	4,085	36	45	91	13	日野中学校	平成 11	7,355	21	358	21
2	三川内中学校	昭和 39	4,422	55	79	56	14	相浦中学校	昭和 45	8,988	49	426	21
3	広田中学校	平成 1	6,924	31	490	14	15	中里中学校	昭和 37	7,158	57	387	18
4	早岐中学校	昭和 52	9,886	42	592	17	16	大野中学校	昭和 36	9,865	38	570	17
5	東明中学校	昭和 43	4,594	53	207	22	17	柚木中学校	昭和 62	4,486	34	99	45
6	日宇中学校	昭和 51	10,590	45	579	18	18	吉井中学校	昭和 53	5,321	43	154	35
7	崎辺中学校	昭和 57	7,617	38	217	35	19	世知原中学校	昭和 51	4,931	45	88	56
8	福石中学校	昭和 37	6,800	59	232	29	20	宇久中学校	昭和 59	3,704	37	12	309
9	山澄中学校	昭和 44	7,378	55	306	24	21	小佐々中学校	昭和 44	5,403	51	177	31
10	清水中学校	昭和 33	7,422	61	278	27	22	江迎中学校	平成 27	7,160	6	141	51
11	光海中学校	昭和 39	4,306	57	55	78	23	鹿町中学校	平成 9	6,115	23	80	76
12	愛宕中学校	昭和 41	6,262	52	227	28	24	祇園中学校	平成 24	7,137	9	387	18

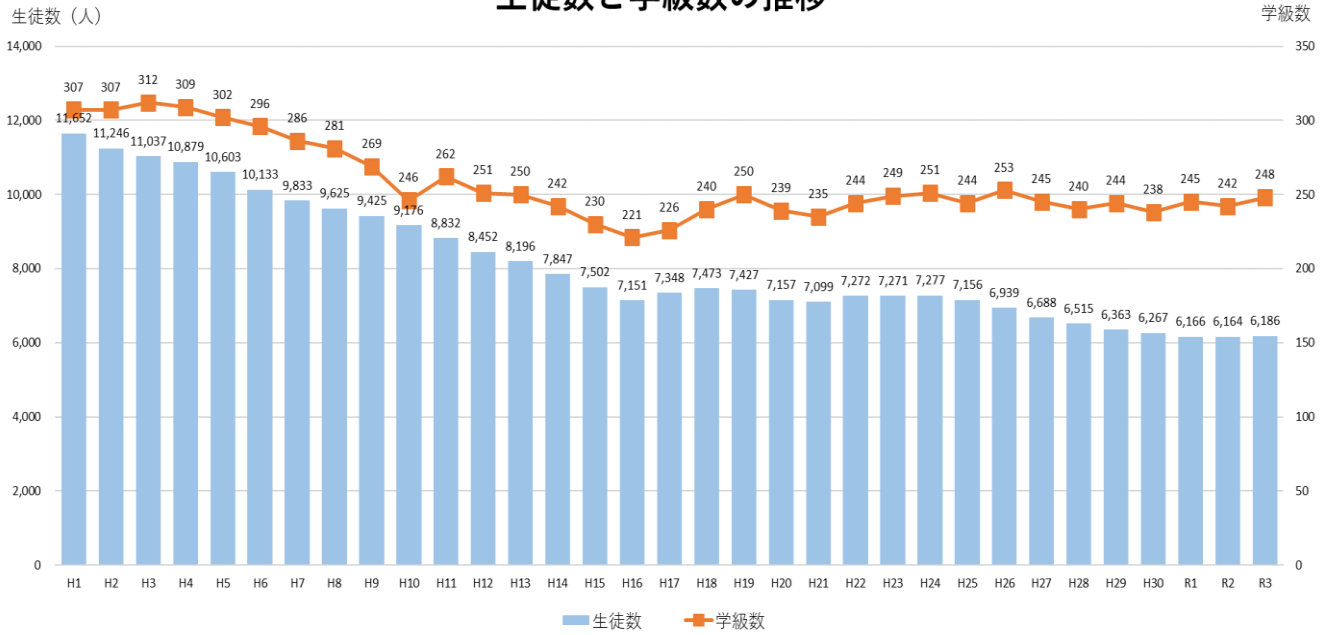
※生徒数は、令和3年5月1日現在

現在、中学校は24校あります。このうち、建築後40年以上経過している中学校は14校、そのうち50年以上経過している中学校が9校あります。小学校と同様に、老朽化への対策を加速させていく必要があります。

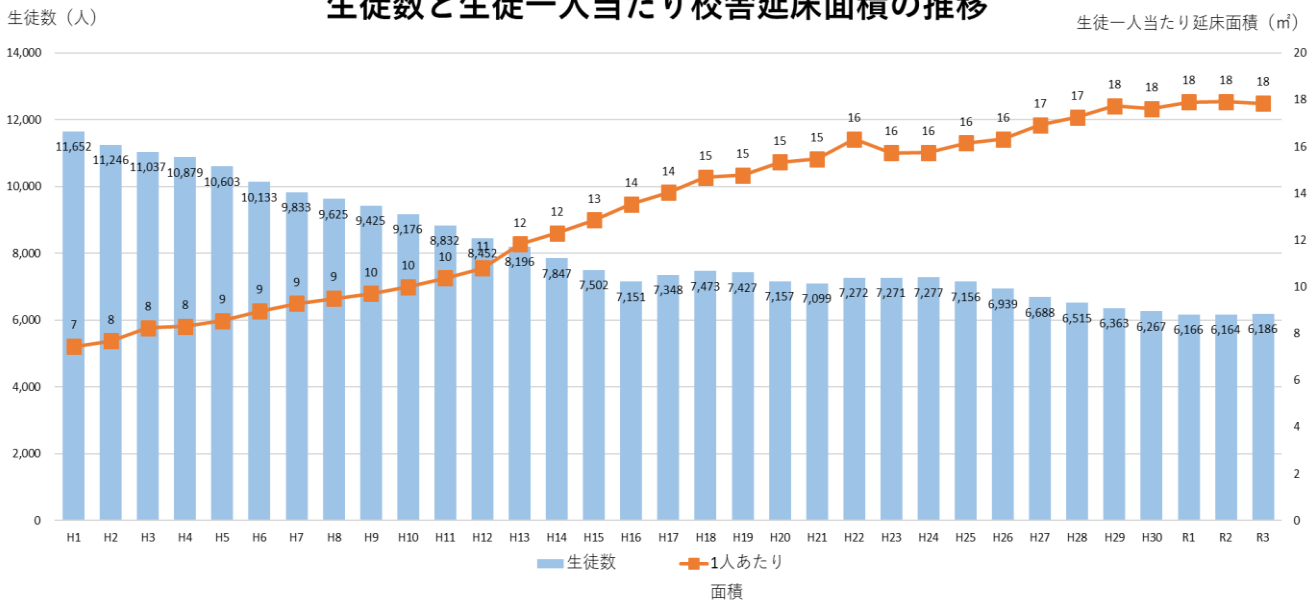
生徒数の推移をみると、平成元年の約1.2万人と比較して平成16年は約7千人で、約4,500人、38.6%減少し、小学校と同様に、平成において最低となりました。平成17年、18年及び22年に北松6町と合併し、微増しましたが、その後再び減少に転じ、令和3年の生徒数は約6千人で、平成元年と比較すると約5,500人、46.9%の減となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は20校で、統廃合、義務教育学校化による減や、合併による増など、平成元年度と比較すると4校の増となっています。

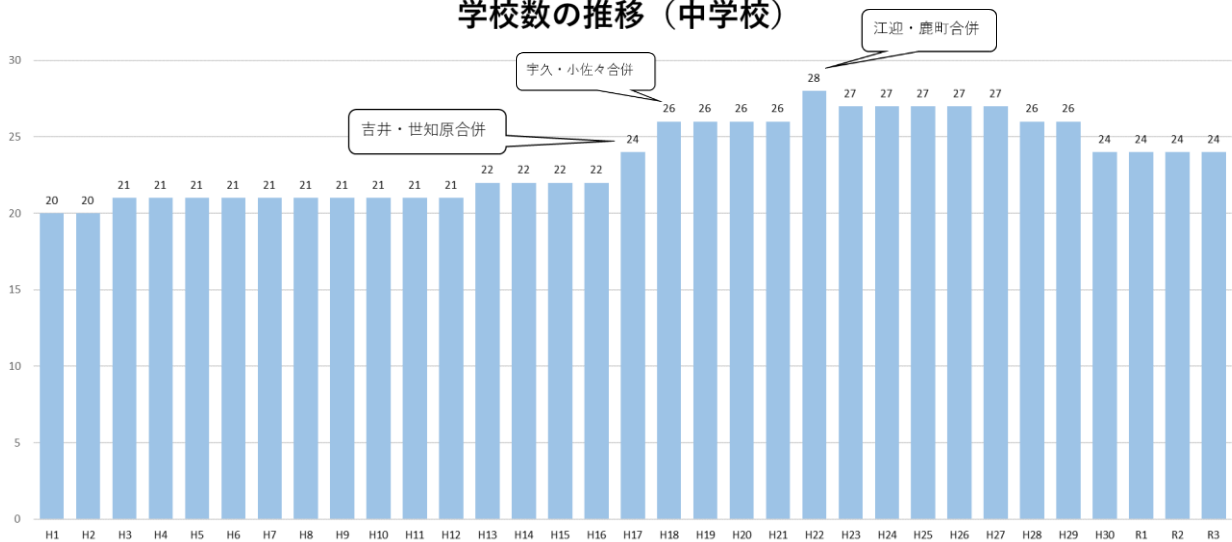
生徒数と学級数の推移



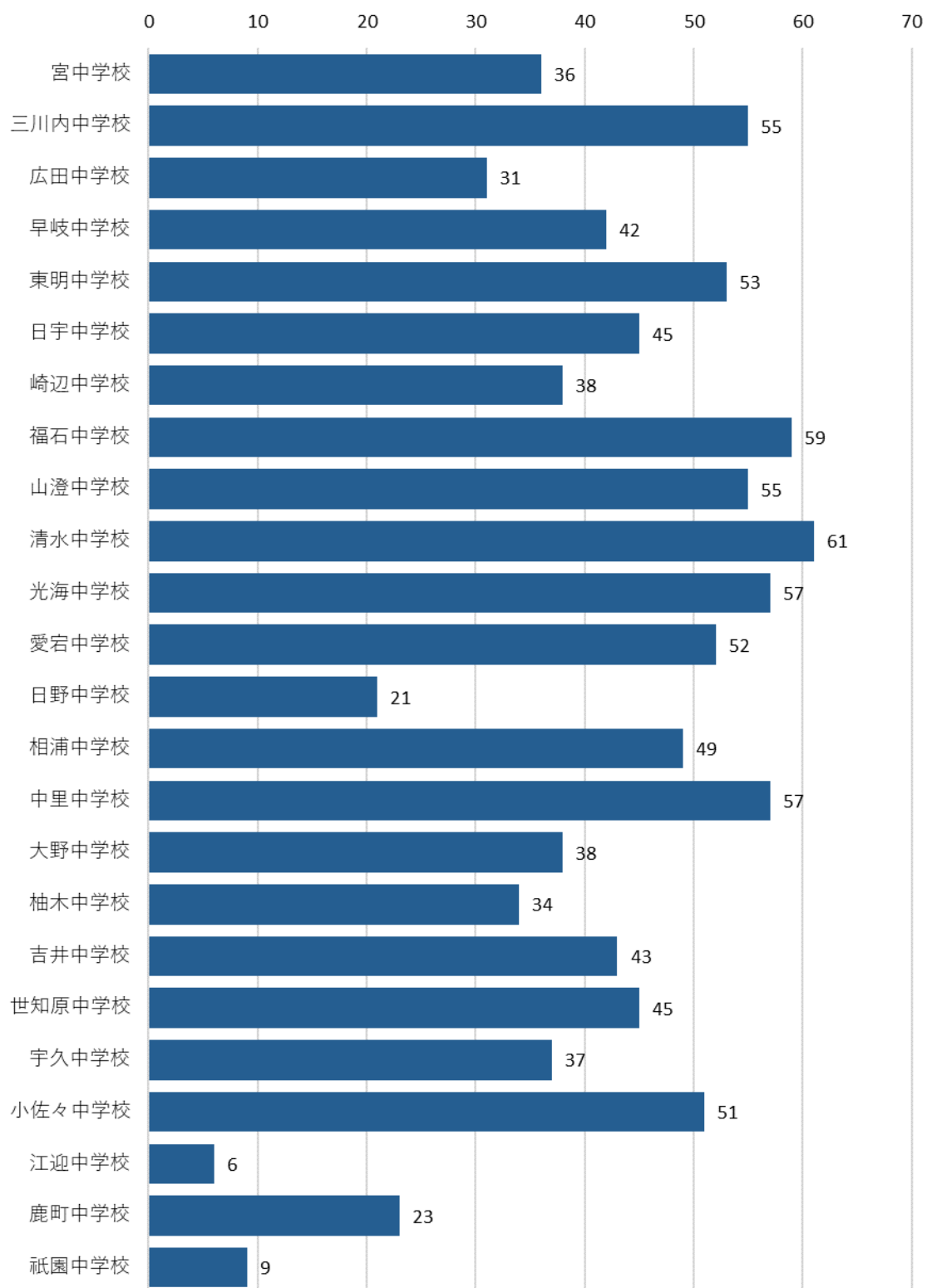
生徒数と生徒一人当たり校舎延床面積の推移



学校数の推移 (中学校)



中学校の経過年数



【中学校に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	750,668 千円	(1校あたり 31,278 千円)
人件費	184,400 千円	(1校あたり 7,683 千円)
事業費	566,268 千円	(1校あたり 23,595 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	6,301 千円	電気代実費など
収支 (②-①)		在籍生徒数 (③)
	△ 744,367 千円	6,186 人
収支比率 (②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.8 %	121,349 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(3) 義務教育学校 (2校 延床面積 7,307 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積 (m ²)
1	浅子小中学校	昭和 56	3,476	40	37	94
2	黒島小中学校	平成 29	3,831	4	18	213

※生徒数は、令和3年5月1日現在

学校教育法等の一部を改正する法律が平成28年4月1日から施行され、新しい学校の種類として「義務教育学校」を設置することが可能となりました。そこで、地区からの要望を受け、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を行うことで学力の向上を図ることを目的に、平成30年4月1日から「黒島小学校」と「黒島中学校」が「黒島小中学校」に、「浅子小学校」と「浅子中学校」が「浅子小中学校」となりました。

校舎の面積は、黒島については、義務教育学校化以前小中それぞれ単独で設置されており、合計で3,624 m²ありましたが、平成29年に1つの併設校として建て替えられ2,299 m²となりました。浅子については、もともと1つの併設校であったことから、面積(2,389 m²)は変わっていません。

生徒1人あたりの延床面積や経費については、地域特性上、生徒数が少ないことから、過大な状況が見られます。

【義務教育学校に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	32,478 千円	(1校あたり 16,239 千円)
人件費	15,808 千円	(1校あたり 7,904 千円)
事業費	16,670 千円	(1校あたり 8,335 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		在籍生徒数 (③)
	△ 32,478 千円	55 人
収支比率 (②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	590,509 円

(4) その他の教育施設 (4 施設 延床面積 5,181 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	施設概要
1	青少年教育センター	昭和 41	1,026	55	あすなる教室 (学校適応指導)、相談室、調理実習室、図書室、卓球室、所長室、事務室他
2	教育センター	平成 22	1,472	11	教科書センター、パソコン研修室、教材開発室、小研修室、中研修室等
3	看護専門学校	平成 26	2,128	7	長崎県看護キャリア支援センターと合築 定員80人/1学年
4	幼児教育センター	平成 14	556	19	大研修室、小研修室、遊びの広場、子育て相談室、調理室、図書コーナー、授乳室

青少年教育センターは、子どもの不登校等の悩みを抱える保護者や学校・友達関係等で悩む子どもたちのための相談窓口、不登校の子どもたちのための「あすなる教室」が開設されています。また、青少年健全育成のための補導委員による愛のひと声運動を推進する施設としても機能しています。

築年数 50 年が経過しており、建物老朽化によるクラックや雨漏りのほか、耐震性等の問題があります。

教育センターは、教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修を行い、教育の進歩発展に資することを目的として設置された施設です。

複合施設である総合教育センターの機能のひとつであり、平成 22 年建設で新しい建物です。

看護専門学校は、看護師を目指す方に必要な知識・技術及び態度に関する教育を行うために設置した看護師養成機関です。

平成 27 年に新築移転し、施設の一部が県の機能との複合施設となっており、今後の維持保全については、県との連携が必要です。

幼児教育センターは、幼児教育の充実推進及び子育て支援に資するために設置しており、白南風幼稚園との複合施設です。

【その他教育施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	419,647 千円	
人件費	248,976 千円	青少年教育センター 39,520 教育センター 39,520 看護専門学校 142,272 幼児教育センター 27,664
事業費	170,671 千円	青少年教育センター 50,546 教育センター 66,644 看護専門学校 38,642 幼児教育センター 14,839
指定管理委託料	千円	
収入(②)	92,982 千円	青少年教育センター 6,771 教育センター 195 看護専門学校 79,326 幼児教育センター 6,690
収支(②-①)		収支比率(②/①)
	△ 326,665 千円	22.2 %

【施設の利用状況】

(1) 青少年教育センター

【相談受理事件数】

年度	H28	H29	H30	R1	R2
来所	70	95	116	121	108
訪問	121	171	157	121	103
電話	71	51	128	55	27
メール	10	4	4	8	9
SSW	144	115	216	600	1068
合計	416	436	621	905	1315

【あすなろ教室入級児童生徒数・学校復帰者数】

年度	H28	H29	H30	R1	R2
入級	48	46	62	90	98
復帰	41	27	30	32	46

(2) 教育センター

【利用者数】

年度	H28	H29	H30	R1	R2
利用者数	20,841	23,912	26,674	25,224	20,231

(3) 看護専門学校

【在学生の状況（出身地別）】 (人) R3.5.1現在

学年	人員	市内	県内	県外	志願者
1年	74	38	28	8	164
2年	78	44	27	7	147
3年	67	41	22	4	145
合計	219	123	77	19	456
率	91.3%	51.3%	32.1%	7.9%	

※定員 240人

(4) 幼児教育センター

【令和2年度利用状況】

研修室	696 人	子育て相談	171 人
調理室	51 人	遊びのコーナー	4,087 人
教育相談	9 人	合計	5,014 人

3-2 文化交流施設

文化交流施設には、法に基づく公民館や図書館のほか、市の条例等により設置された集会施設や文化施設などがありますが、いずれの機能も地域コミュニティや生涯学習の拠点として様々な活動が行われています。

(1) 公民館 (28 館 延床面積 43,687 ㎡)

施設名称	建築年度	長寿命化改修実施年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積 (㎡)	地域人口あたり利用者数	利用率 (%)
1 中央公民館	平成 25	-	1,385	8	26,713	講堂、講座室 (5)、和室、団体室、事務室等	19	0.1	35.2
2 早岐地区公民館	昭和 53	-	2,649	43	44,875	講堂、体育室 (3)、講座室 (2)、和室 (2)、料理実習室、図書室、児童室、団体室、事務室等	22	2.2	31.2
3 相浦地区公民館	平成 29	-	3,163	4	58,998	多目的ホール、体育室 (畳)、講座室 (7)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、団体室、事務室等	20	2.1	34.8
4 日宇地区公民館	昭和 45	-	1,741	51	27,442	講堂、体育室、会議室、講座室 (2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等	23	1.0	30.9
5 三川内地区公民館	昭和 45	-	1,427	51	14,217	講堂、ホール、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	37	3.8	18.8
6 大野地区公民館	昭和 49	-	2,285	47	28,854	講堂、体育室、講座室 (5)、和室、料理実習室、図書室、児童室、事務室等	29	1.7	23.3
7 宮地区公民館	昭和 50	令和 2	1,208	46	1,642	講堂、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	269	0.6	7.7
8 針尾地区公民館	昭和 51	-	1,293	45	8,237	講堂、体育室、多目的室、講座室 (2)、和室、料理実習室、図書コーナー、事務室等	57	3.5	11.5
9 柚木地区公民館	昭和 52	-	1,170	44	10,398	講堂、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	41	2.7	22.3
10 中里皆瀬地区公民館	昭和 46	-	2,066	50	25,233	講堂、文化ホール、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	30	2.2	32.0
11 南地区公民館	昭和 55	-	1,445	41	18,934	講堂、体育室、講座室 (3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、児童室、事務室等	28	2.0	19.4
12 江上地区公民館	昭和 48	-	1,467	48	15,919	講堂、文化ホール、体育室、会議室、講座室 (2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等	34	2.3	21.3
13 中部地区公民館	昭和 57	-	1,071	39	10,837	講座室、研修室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	36	0.6	23.0
14 西地区公民館	昭和 58	-	2,188	38	17,201	講堂、講座室 (4)、視聴覚室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	46	2.5	21.7
15 九十九地区公民館	昭和 59	-	481	37	4,039	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	43	1.3	9.2
16 北地区公民館	昭和 61	-	674	35	9,231	講堂、講座室、和室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	27	1.4	21.7
17 黒島地区公民館	昭和 62	-	357	34	2,160	講堂、和室、料理実習室、図書室兼事務室等	60	5.7	5.9
18 広田地区公民館	平成 7	-	1,489	26	19,617	講堂、講座室 (3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	28	1.6	28.6
19 山澄地区公民館	平成 15	-	3,081	18	23,944	講堂、講座室 (2)、会議室、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	47	2.6	28.8
20 愛宕地区公民館	平成 20	-	1,398	13	7,013	講堂、多目的室、教養室 (2)、談話室、交流室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	73	1.0	11.7
21 吉井地区公民館	令和 2	-	1,651	1	9,014	講堂、講座室 (3)、和室、調理実習室、図書室、事務室、吉田乃館 (体育室、集会室、実習室) 等	67	1.8	13.5
22 世知原地区公民館	昭和 63	-	1,528	33	6,543	大研修室、講座室 (3)、小研修室、体験学習館、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	85	2.2	9.6
23 宇久地区公民館	昭和 61	-	1,312	35	3,877	講座室 (3)、和室、料理実習室、図書室、事務室、神浦分館 (講堂、講座室、和室、料理実習室) 等	123	2.1	3.6
24 小佐々地区公民館	昭和 55	-	1,633	41	7,232	講堂、講座室 (3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室、伝習館等	82	1.3	6.9
25 江迎地区公民館	昭和 48	-	1,121	48	6,013	大ホール、小ホール、講座室 (2)、パソコン室、視聴覚室、和室 (2)、料理実習室、図書室、事務室等	68	1.2	9.3
26 鹿町地区公民館	昭和 54	-	1,921	42	5,977	小ホール、視聴覚室、集会室、会議室、多目的室、和室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	117	1.5	6.1
27 清水地区公民館	平成 22	-	1,335	11	18,455	講堂、講座室 (2)、和室、料理実習室、工芸室、事務室等	26	2.2	29.8
28 崎辺地区公民館	平成 24	-	1,149	9	5,504	講堂、教養室 (2)、多目的室、交流室、料理実習室、談話室、事務室等	76	0.5	8.3

公民館は、社会教育法に基づき、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とし、町内会活動やサークル活動をはじめとする市民の生涯学習・地域活動の場となっています。

公民館は中学校区単位を基本として設置されていますが、各施設の延床面積のほか、年間利用者数や利用率にばらつきがあり、利用者1人あたり面積も施設間で差が生じています。

公民館のうち20の公民館が築年数30年を超えており、老朽化の進行に伴う大規模な改修や建替えを検討すべき時期が一斉に到来しています。

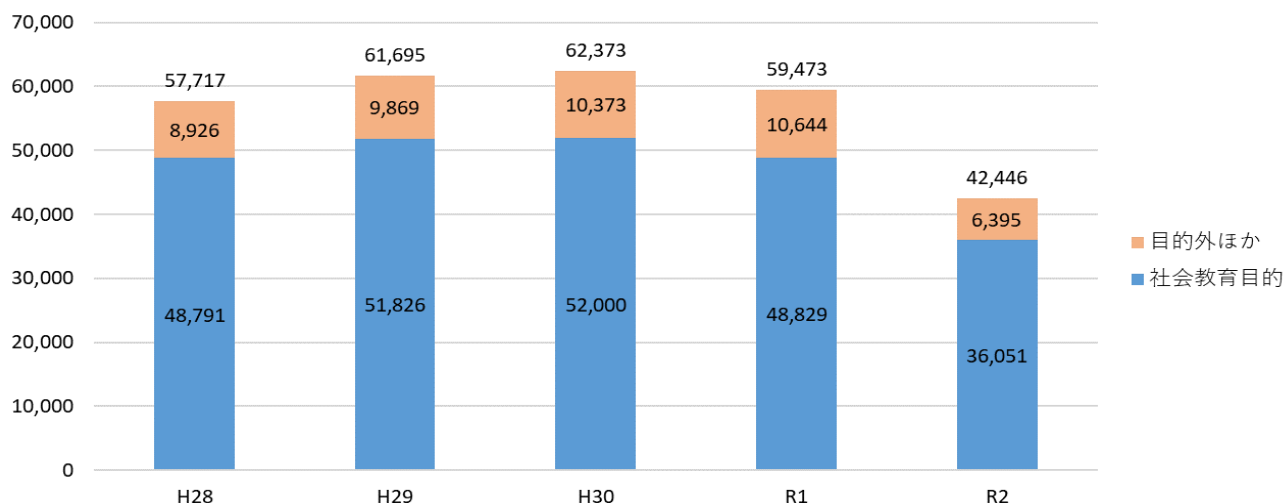
また、平成27年度まで、社会教育目的で使用する場合の公民館使用料は無料となっていました。施設利用者と未利用者の負担の公平性を保つため、条例を改正し、平成28年度から社会教育目的の使用にかかる公民館使用料は有料となっています。(市内の公共的団体が使用する場合は減免されます。)

有料化により利用件数・利用者数の減が懸念されましたが、料金設定に合わせ、時間単位での利用形態に見直したことで、利用件数・利用者数とも増加傾向にあり、公民館使用料は増加し、財政収支の改善に大きく貢献しています。しかしながら令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で公民館利用件数、公民館使用料ともに前年度より大幅に減少しています。

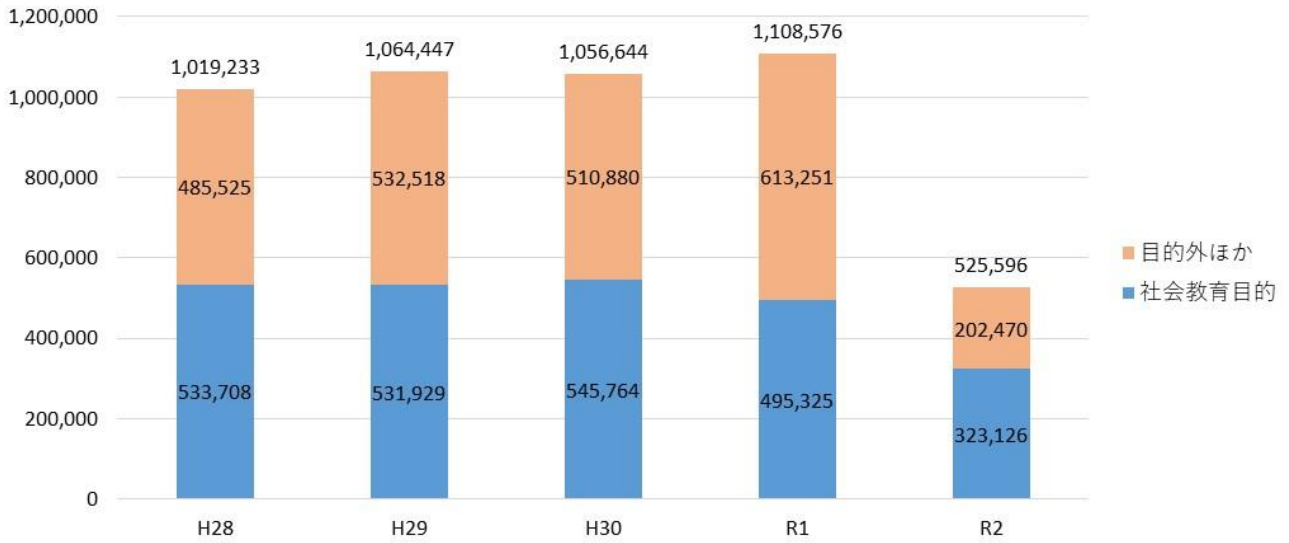
令和3年4月1日から、公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、これまでの社会教育活動に加え、少人数でのランチミーティング、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり、利用の幅が広がっています。

宮地区公民館は建築して40年以上経過していますが、令和2年度に佐世保市で第1例目となる長寿命化改修工事が完了しました。新築と比較しても変わらない建物になり、今後も適切なメンテナンスを行いながら更に40年以上活用していくことを目指します。

公民館利用件数の推移

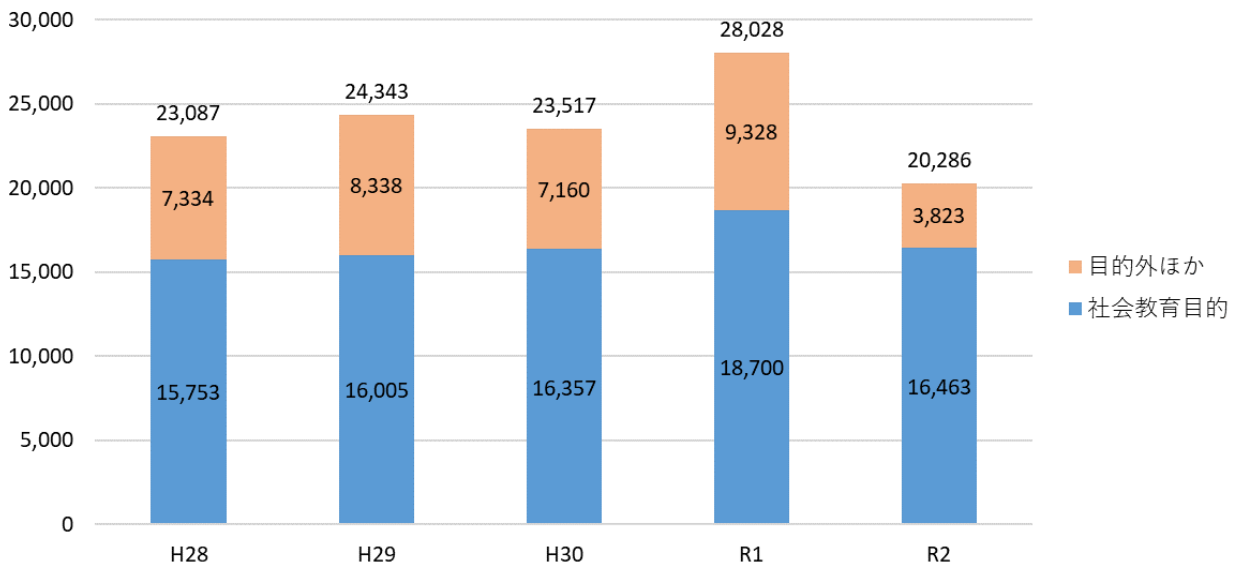


公民館利用者数の推移



公民館使用料の推移

単位：千円



【公民館に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	465,727 千円	(1館あたり 16,633 千円)
人件費	86,944 千円	(1館あたり 3,105 千円)
事業費	378,783 千円	(1館あたり 13,528 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	34,979 千円	公民館使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 430,748 千円	438,119 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	7.5 %	1,063 円

(2) 集会施設 (6 館 延床面積 7,467 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	利用者数	施設概要
1	漁民総合センター	昭和 54	1,341	42	267	大研修室 (2)、談話室 (2)、和室
2	させぼ市民活動交流プラザ	昭和 29	1,153	67	9,383	交流スペース、サポートルーム、作業室、会議室 (4)、NPO向け事務所等
3	労働福祉センター	平成 16	2,874	17	60,512	大会議室、中会議室 (2)、小会議室 (3)、和室、事務室、レストラン等
4	男女共同参画推進センター	平成 12	1,049	21	8,821	研修室 (2)、調理実習室、創作室、子どもの部屋、図書・交流コーナー、キッズコーナー、事務室
5	教育集会所	昭和 54	170	42	1,694	集会室、実習室、相談室、和室、事務室
6	産業支援センター	昭和 34	880	62	1,914	支援室、貸事務室 (5)、多目的室等

集会施設は、各施設の条例や設置当時の法律に基づき、町内会や市民団体など、地域の活動拠点として機能する施設です。

経過年数は、築 40 年以上のものから比較的新しい施設まで、施設により状況が異なります。

年間利用者数は、1 万人以上の施設から数百人程度までの施設があります。これは、不特定多数の方が利用する施設と、特定の方が定期利用する施設が混在しているためで、各施設の性格上一律には比較できないものがあります。

させぼ市民活動交流プラザについては、旧戸尾小学校校舎を暫定的に活用して設置していますが、施設の老朽化が進行しています。

産業支援センターは、平成 28 年に旧万津ターミナルビルから旧中央公民館へ移転しましたが、築年数が 60 年を超え、老朽化が進んでいます。

以前集会施設として、相浦公会堂と小佐々農民センターがありましたが、相浦公会堂は平成 30 年に相浦支所・相浦地区公民館との複合施設として建替え、小佐々農民センターは平成 28 年度に廃止されました。

【集会施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	137,431 千円	(1館あたり 22,905 千円)
人件費	37,939 千円	(1館あたり 6,323 千円)
事業費	77,320 千円	(1館あたり 12,887 千円)
指定管理委託料	22,172 千円	漁民総合センター、労働福祉センター分
収入 (②)	12,195 千円	施設使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 125,236 千円	82,591 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	8.9 %	1,664 円

(3) 図書館・図書室（5館 延床面積 6,320㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	貸出者数	貸出冊数
1	図書館	平成 5	5,442	28	131,064	569,493
2	早岐地区公民館図書室	昭和 41	308	55	18,678	83,985
3	相浦地区公民館図書室	平成 29	252	4	24,961	117,874
4	世知原地区公民館図書室	昭和 63	272	33	2,954	11,137
5	宇久地区公民館図書室	昭和 61	47	35	1,277	4,428

図書館は、図書館法に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として条例により設置された施設です。

公民館図書室は、社会教育法に基づき、公民館として担う事業として設置されていますが、この4施設については他の公民館と異なり、図書館の分館的機能を有する施設として専任の職員を配置するなど、機能が充実しています。

築年数や規模は、施設によりばらつきがあります。

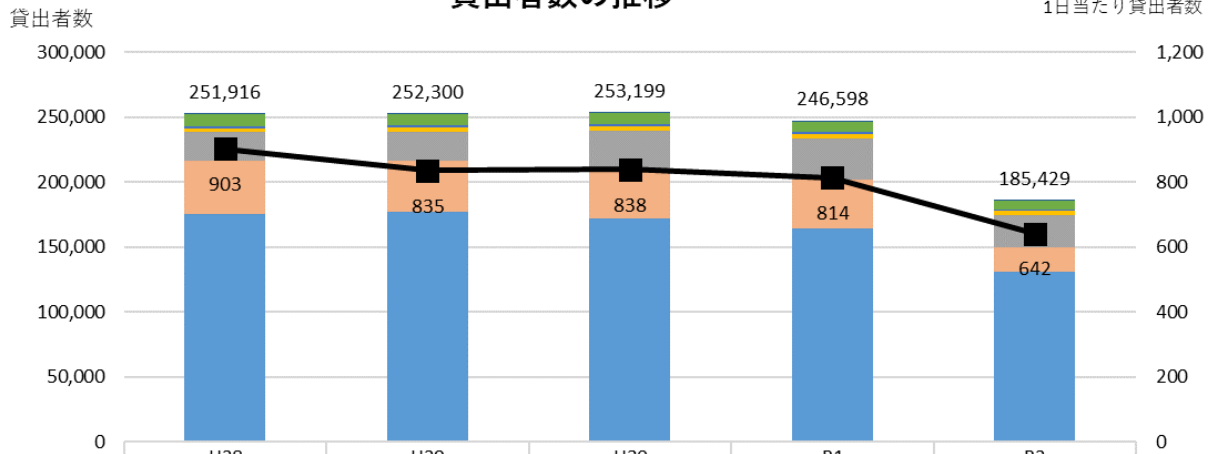
公民館図書室については、早岐地区のみが単独施設で、旧子育て支援施設を平成25年度に改修し転用したものです。なお、相浦地区については、相浦支所・相浦地区公民館との複合施設として建替えられました。

貸出者数を見ると、本館と公民館図書館4施設の合計で25万人を前後していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により約18万5千人と減少しています。貸出者数に比例して、貸出冊数も減少しています。

【貸出登録者数】

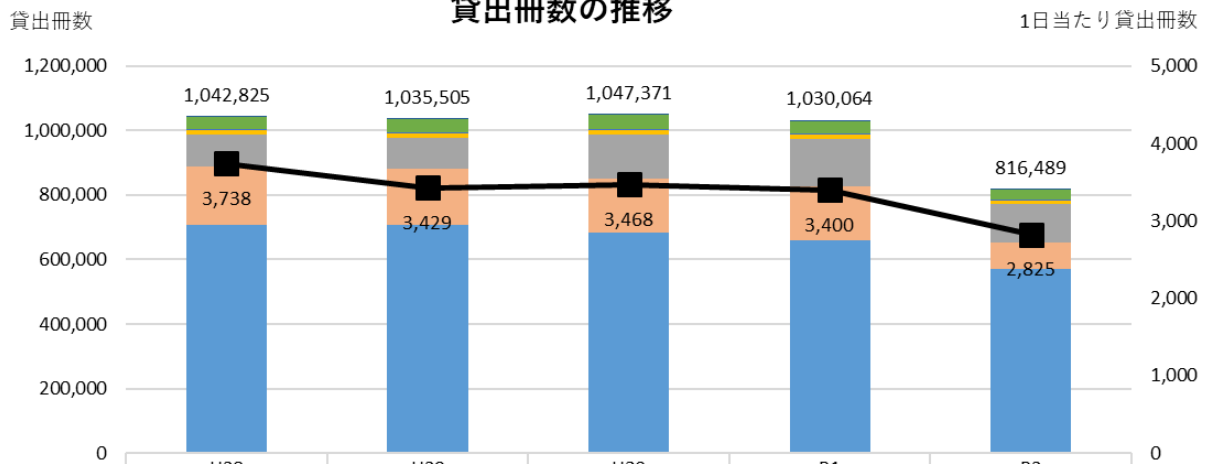
幼児	小学生	中学生	高校生	一般	団体	合計
1,410	5,848	1,920	928	22,196	329	32,631

貸出者数の推移



	H28	H29	H30	R1	R2
合計	251,916	252,300	253,199	246,598	185,429
7地区公民館	43	51	32	25	93
移動図書館	8,821	8,935	8,617	8,178	6,402
宇久	1,779	1,493	1,362	1,213	1,277
世知原	3,079	2,928	3,408	3,453	2,954
相浦	22,241	22,524	30,282	31,814	24,961
早岐	40,921	39,252	37,881	37,556	18,678
本館	175,032	177,117	171,617	164,359	131,064
1日当たり	903	835	838	814	642

貸出冊数の推移



	H28	H29	H30	R1	R2
合計	1,042,825	1,035,505	1,047,371	1,030,064	816,489
7地区公民館	66	74	86	46	223
移動図書館	36,820	39,455	41,662	39,815	29,349
宇久	4,872	4,044	4,049	3,396	4,428
世知原	14,209	13,326	15,564	14,167	11,137
相浦	97,372	97,947	135,653	145,540	117,874
早岐	181,655	173,030	165,894	166,055	83,985
本館	707,831	707,629	684,463	661,045	569,493
1日当たり	3,738	3,429	3,468	3,400	2,825

【図書館に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	267,747 千円	
人件費	86,944 千円	
事業費	180,803 千円	
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	857 千円	資料実費など
収 支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 266,890 千円	131,064 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.3 %	2,043 円

【図書室に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	20,973 千円	(1館あたり 5,243 千円)
人件費	千円	(1館あたり 0 千円)
事業費	20,973 千円	(1館あたり 5,243 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	千円	
収 支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 20,973 千円	47,870 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	438 円

(4) 文化施設 (3 館 延床面積 9,241 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	アルカス S A S E B O	平成 12	5,355	21	138,237	大ホール、中ホール、イベントホール (控室3)、会議室 (4)、リハーサル室 (2)、練習室 (3)、和室、茶室、交流スクエア
2	市民文化ホール	昭和 57	1,207	39	17,020	ホール、ステージ、控室 (2)、会議室 (2)
3	江迎地区文化会館インフィニタス	平成 7	2,679	26	4,290	大ホール、コミュニティホール、楽屋 (4)

※アルカス S A S E B O の面積は市専有部分の面積で、県専有部分を含む全体では 22,582 ㎡

各施設の条例に基づき、文化・芸術の振興等を設置目的として配置されており、市民の文化活動の拠点として機能している施設です。

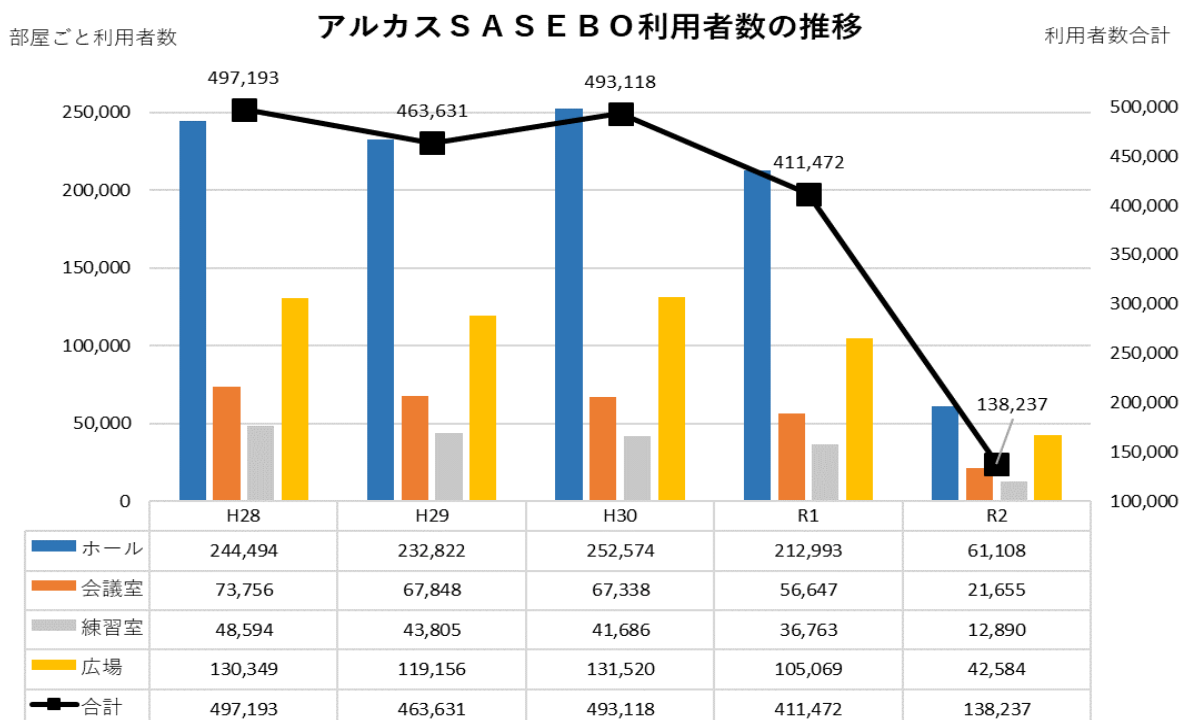
アルカス S A S E B O は市と県の複合施設として整備され、市が管理を受託しています。大規模な改修に関しては県の主導により実施することとなっていますが、これに合わせて市も一部負担が発生します。

市民文化ホールは、第 1 次世界大戦の凱旋記念館として大正 12 年に開館した施設であり、国の登録有形文化財です。平成 26 年～27 年に改修工事を実施し、平成 28 年 4 月にリニューアルオープンしました。

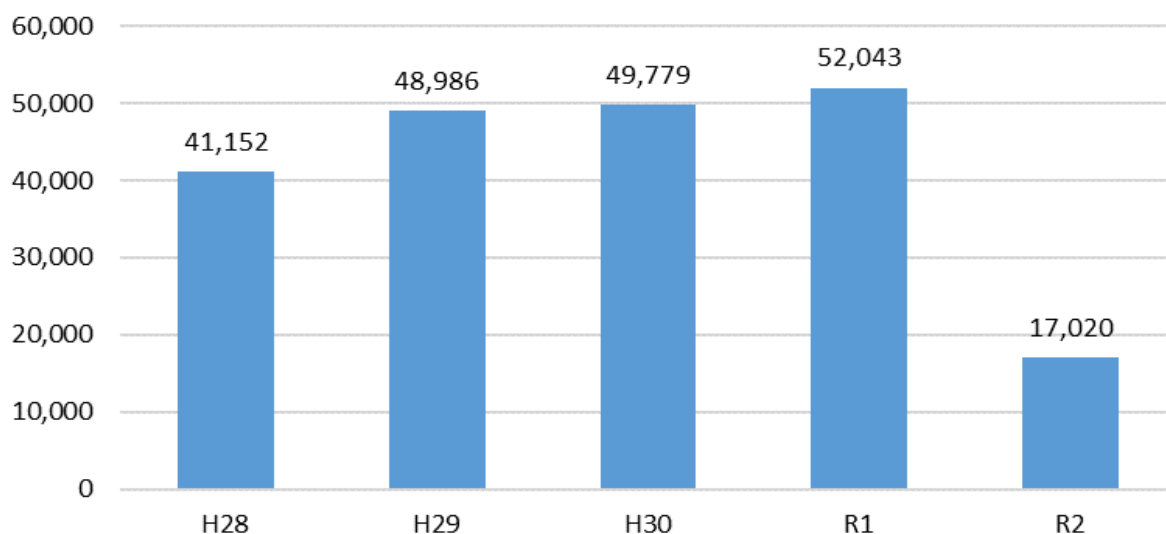
江迎地区文化会館インフィニタスは、公民館の付帯施設との位置づけから、設置条例上幅広い目的の利用ができないといった制約がありましたが、令和 3 年 4 月 1 日から公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり利用の幅が広がっています。

昭和 37 年に設置された市民会館は、平成 28 年度末をもって廃止しました。

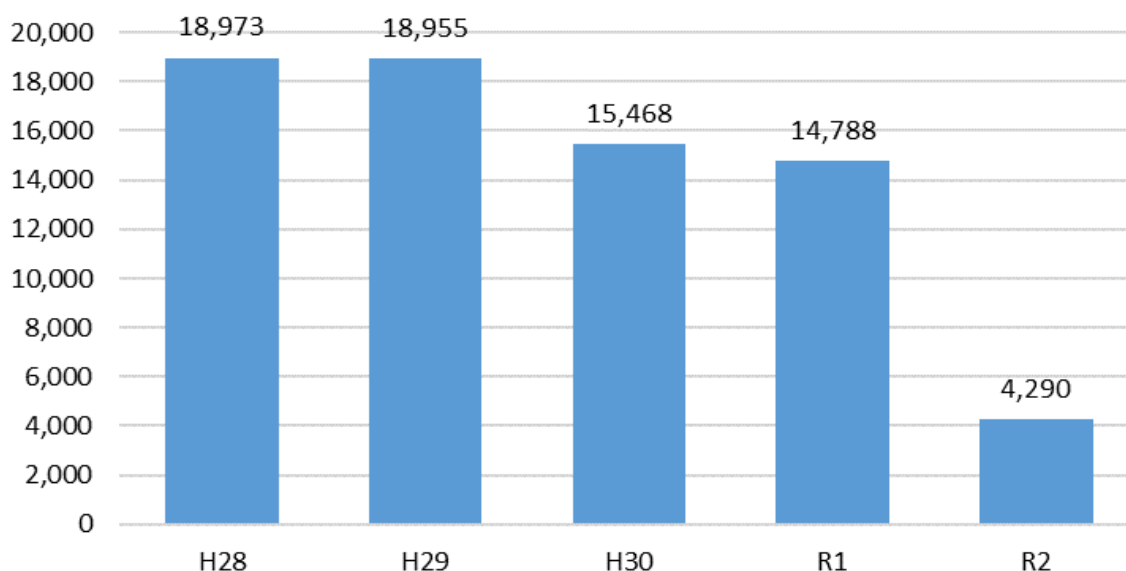
令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、文化施設 3 施設の利用者数は大幅に減少しています。



市民文化ホール利用者数の推移



江迎地区文化会館インフィニタス利用者数の推移



【文化施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	328,111 千円	(1館あたり 109,370 千円)
人件費	9,564 千円	(1館あたり 3,188 千円)
事業費	17,652 千円	(1館あたり 5,884 千円)
指定管理委託料	300,895 千円	アルカスSASEBO、市民文化ホール
収入 (②)	11,793 千円	市民文化ホール使用料等
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 316,318 千円	159,547 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	3.6 %	2,057 円

(5) 博物館・資料館（8館 延床面積 6,543㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	木場浮立資料館兼伝習研修所	昭和 55	198	41	58	県の無形民俗文化財に指定されている「木場浮立」の練習場所として使用。
2	島瀬美術センター	昭和 57	3,269	39	45,193	フリースペース、ギャラリー、展示室、考古展示室等
3	浦頭引揚記念資料館	昭和 60	182	36	5,828	引揚時の衣服や日用品のほか、浦頭周辺の大ジオラマ、引揚に関する写真等を展示。
4	うつわ歴史館	平成 7	547	26	1,751	世界最古級の土器「豆粒文土器」から現代の三川内焼まで、郷土の歴史を「うつわ」の観点から捉えた展示。
5	小佐々郷土館	昭和 63	352	33	177	小佐々地区にある遺跡の出土品や石塔、古文書などの歴史資料をはじめ、漁業やカトリック、炭鉱関係の資料を展示。
6	世知原炭鉱資料館	昭和 46	261	50	663	世知原地区で栄えた炭鉱に関する資料を中心に展示。建物はかつての松浦炭坑事務所で、県文化財に指定されている。
7	宇久島資料館	昭和 53	215	43	81	資料館近くにある宇久松原遺跡の出土品を中心に、宇久島内にある遺跡の出土品や、捕鯨などに関する資料を展示。
8	少年科学館	平成 22	1,519	11	16,357	プラネタリウム室、天体観測室、科学展示コーナー、理科室、サイエンスホール等

各施設の条例に基づき、地域の歴史、風俗を現代に伝えるために、史料や郷土資料、美術資料などを展示し、市民の文化活動、社会教育活動を担う施設として維持しています。

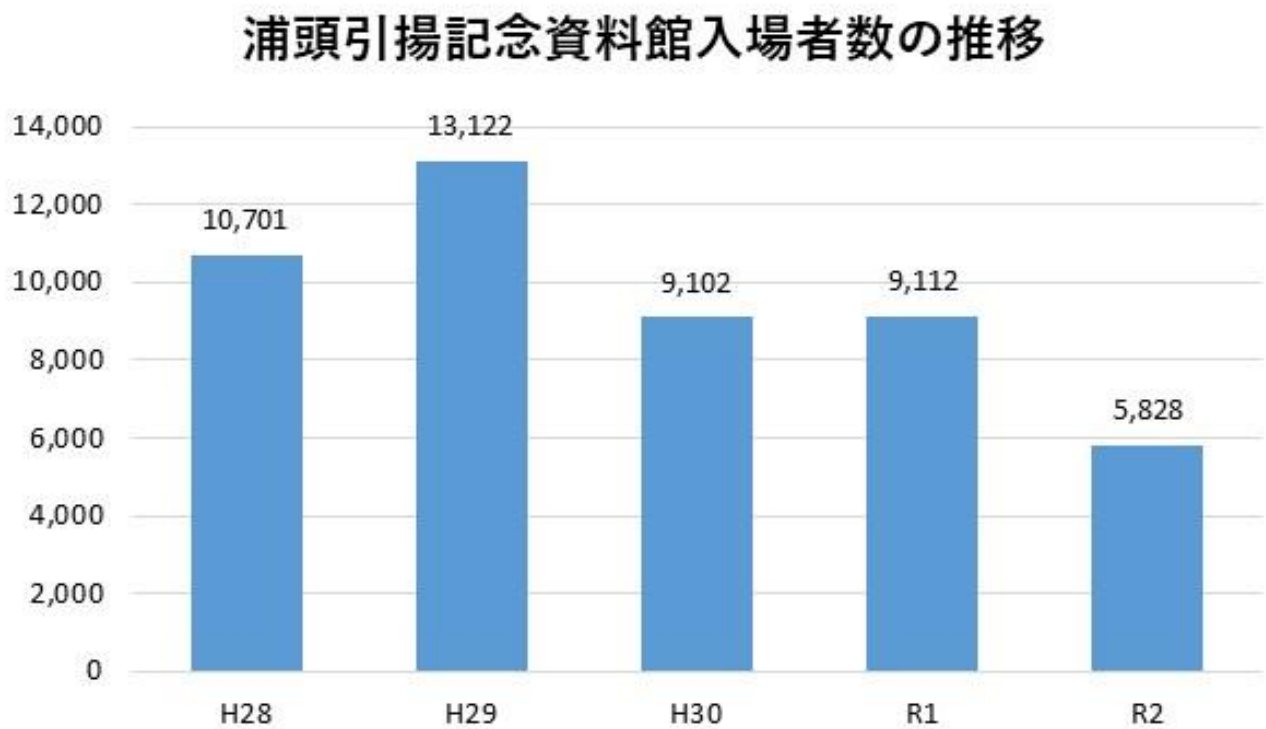
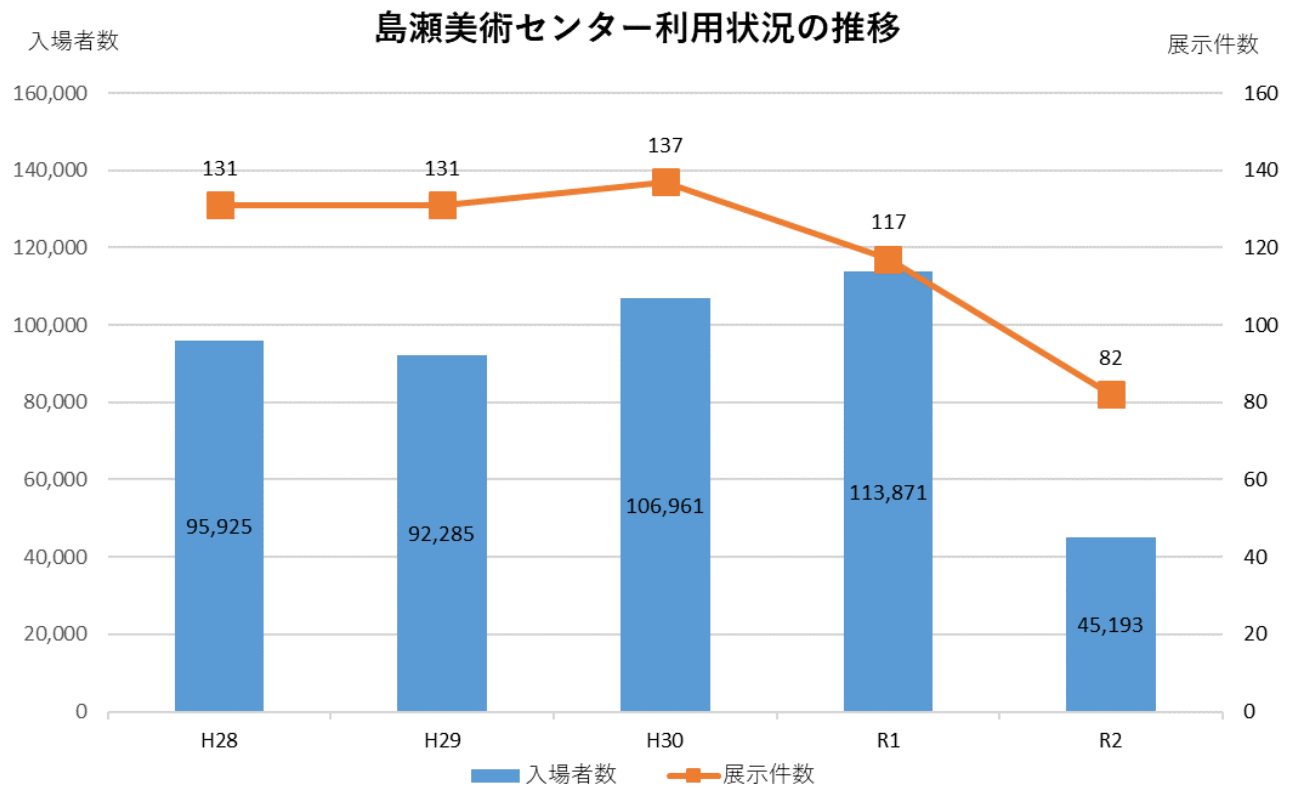
世知原炭鉱資料館は、建物が県の有形文化財に指定されており、木場浮立資料館兼伝習研修所は、県指定文化財「木場浮立」の後継者育成の拠点施設になっています。

木場浮立、小佐々、世知原、宇久の各施設では、1日当たりの利用者が数名となっており、以前からこの傾向が続いています。

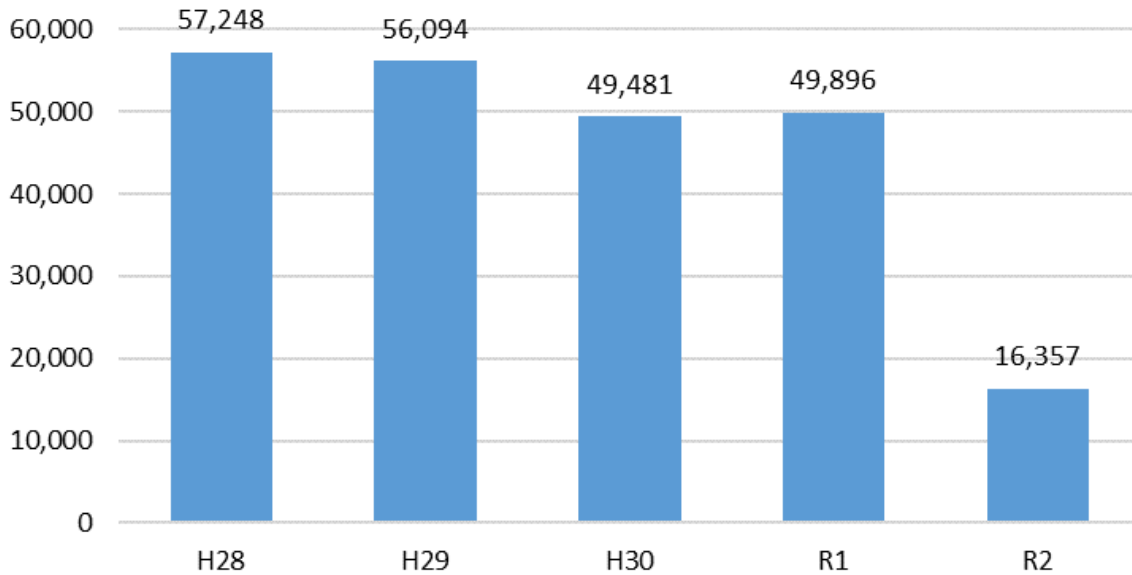
島瀬美術センターは、複数の機能を併せ持つ多用途施設ですが、施設の老朽化が進行する中、現代における課題や市民ニーズへの対応として、今後どのような施設とすべきかその方向性について検討が必要です。

少年科学館は、総合教育センター内に設置されており、教育センターと清水地区公民館との複合施設で、平成22年に整備された新しい施設です。

令和2年度の島瀬美術センターの入場者数及び少年科学館の利用者数は新型コロナウイルス感染拡大により、昨年のおり以下に減少しています。



少年科学館利用者数の推移



【博物館・資料館に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	130,596 千円	(1館あたり 16,325 千円)
人件費	61,019 千円	(1館あたり 7,627 千円)
事業費	69,577 千円	(1館あたり 8,697 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	11,793 千円	美術センター特別展補助金、プラネタリウム観覧料等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 118,803 千円	70,108 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	9.0 %	1,863 円

3-3 スポーツ施設

スポーツ施設は、法に基づき体育・スポーツの振興と市民の健全な心身の育成等に資するため設置されていますが、市全域を圏域とする競技施設と地域に密着した地域施設に分類されます。

(1) スポーツ施設（体育館）（13館 延床面積 37,614㎡）

① 競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	利用率(%)
1	体育文化館	昭和 58	18,396	38	76,651	体育館（バレーボール3面・バスケットボール2面・バドミントン10面・ハンドボール1面・卓球30台・軟式庭球3面）・コミュニティセンター集会場【小体育館】（バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン4面）・コミュニティセンターホール・駐車場	88	50.9
2	東部スポーツ広場体育館	平成 25	6,097	8	59,376	メインアリーナ・サブアリーナ（ハンドボール1面・バレーボール3面・バスケットボール3面・バドミントン14面・卓球34台・フットサル3面）	37	80.9

② 地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	利用率(%)
1	江迎中央体育館	昭和 55	1,568	41	4,104	バレーボール2面・バドミントン3面・卓球5台・トレーニングルーム	139	6.8
2	鹿町体育館	昭和 56	1,560	40	10,908	バスケットボール1面・バレーボール2面・バドミントン3面・卓球4台・トレーニングルーム	52	14.2
3	小佐々海洋センター体育館	昭和 59	1,102	37	12,488	バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン3面・トレーニングルーム	32	70.6
4	小佐々スポーツセンター	平成 8	2,940	25	31,312	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・テニスコート2面・卓球24台・トレーニングルーム	34	90.7
5	御橋体育館	昭和 58	543	38	5,054	普通財産として貸付け	39	-
6	吉井構造改善センター	昭和 58	536	38	2,560	バレーボール1面・バドミントン2面（農家の生活改善、農業者の健康増進等のための施設）	76	27.3
7	日宇スポーツセンター	昭和 36	811	60	20,390	普通財産として貸付け	15	-
8	総合グラウンド体育館	昭和 55	1,834	41	56,591	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・卓球18台	12	37.4
9	旧戸尾小体育館	昭和 34	698	62	28,566	総合型地域スポーツクラブ活動場所等として暫定利用	9	-
10	光海中旧体育館	昭和 36	761	60	3,467	普通財産として貸付け	80	-
11	旧ポリテクセンター体育館	昭和 61	768	35	-	地域での利用	-	-

※上記のほか、体育室を保有する地区公民館（延床面積は公民館に含む）もあります。

南地区、相浦地区、日宇地区、早岐地区、三川内地区、宮地区、針尾地区、江上地区、大野地区、柚木地区、中里皆瀬地区、吉井地区（吉田乃館）、世知原地区（令和元年度末で廃止）

競技施設は、公式大会が開催できる大規模施設であり、利用状況を見ても地域施設と比べ多くの方が利用されています。

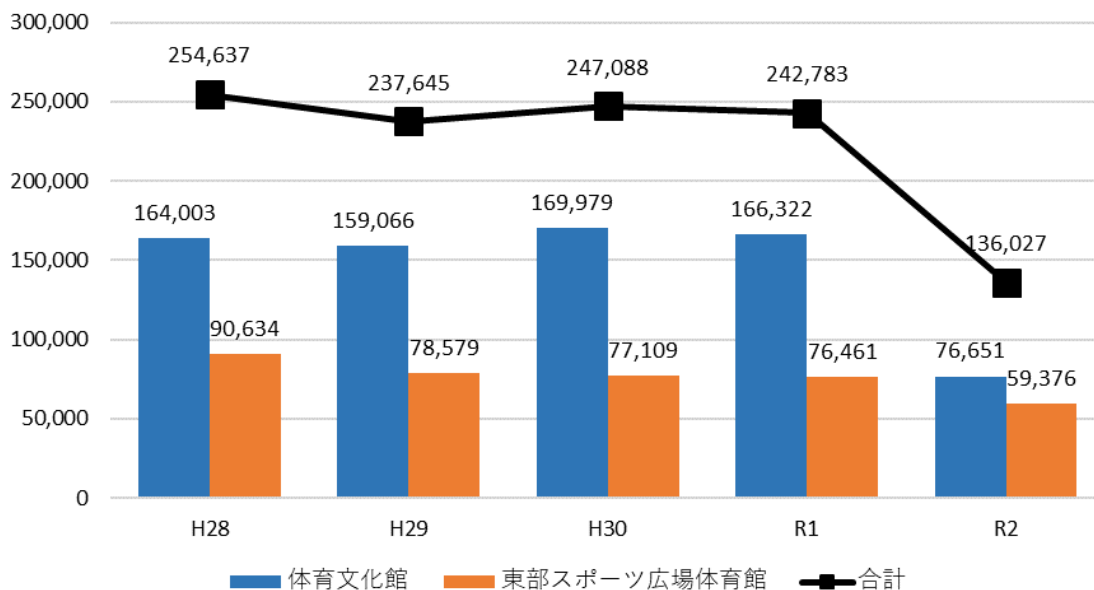
地域施設は、必ずしもすべての施設で利用者が設置地域に限定されるものではなく、大会の開催時などは施設によって競技施設を補完する場合があります。従って、地域別に検討すべき施設と市域全体として検討すべき施設に分けられます。

ほとんどの施設が築年数 30 年以上経過しており、建替えや改修時期が一斉に到来することが予測されます。

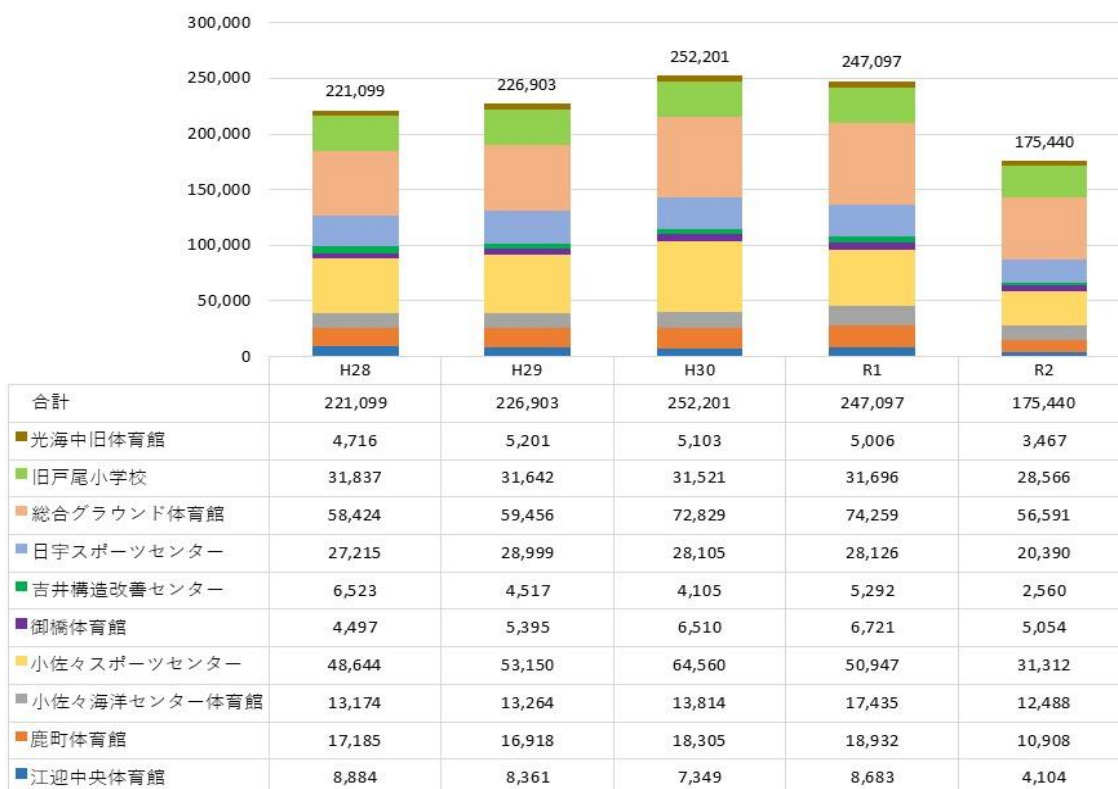
御橋体育館、日宇スポーツセンター及び光海中学校旧体育館については、それぞれ普通財産として貸付を行い、利用されていますが、施設の老朽化が進行する中、今後の取扱いについては整理が必要です。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大により全体的に利用者数が減少しています。

体育館（競技施設）利用者数の推移



体育館（地域施設）利用者数の推移



【体育館（競技施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	54,241 千円	(1館あたり 27,121 千円)
人件費	790 千円	(1館あたり 395 千円)
事業費	138 千円	(1館あたり 69 千円)
指定管理委託料	53,313 千円	体育文化館、東部スポーツ広場体育館
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 54,241 千円	136,027 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	399 円

【体育館（地域施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	46,738 千円	(1館あたり 4,249 千円)
人件費	6,086 千円	(1館あたり 553 千円)
事業費	7,573 千円	(1館あたり 688 千円)
指定管理委託料	33,079 千円	鹿町体育館等4館分
収入(②)	890 千円	施設使用料(直営施設分)等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 45,848 千円	175,440 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	1.9 %	266 円

(2) スポーツ施設（グラウンド系）(27施設 延床面積 6,806 m²)

① 競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンド陸上競技場	昭和 47	2,571	49	29,703	第2種公認トラック(400m・9レーン)、全天候型舗装、写真判定装置、フィールド内面芝張、メインスタンド(1,000人収容)、土盛(10,000人収容)、補助走路(110m・4レーン)、投てき競技場	-
2	総合グラウンド野球場	昭和 53	1,159	43	12,927	両翼93m・中堅120m、メインスタンド(3,000人収容)、内野スタンド(3,000人収容)、外野スタンド(10,000人収容)、照明塔(4基)、電光式スコアボード	55.9

②地域施設

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数	利用 者数	施設概要	利用率 (%)
1	鹿町運動場	昭和 52	75	44	6,968	面積11,830㎡、照明塔8基、ソフトボール1面	8.7
2	小佐々中央運動広場	平成 5	185	28	42,510	面積26,523㎡、照明塔13基、ソフトボール4面、野球1面、サッカー2面、400mトラック1面	13.0
3	総合グラウンド運動広場	昭和 53	44	43	39,682	被照明面積8,332㎡、照明塔6基	32.4
4	東部スポーツ広場	平成 5	471	28	25,235	①ソフトボール場：面積13,615㎡、芝張2面、照明塔8基 ②ラグビー・サッカー場：面積15,532㎡、芝張1面、土盛スタンド ③ゲートボール場：面積3,000㎡、コート6面	32.0
5	北部ふれあいスポーツ広場	平成 8	251	25	49,875	①多目的広場：面積14,753㎡、照明塔8基、ソフトボール2面、サッカー1面 ②ゲートボール場：面積1,649㎡、コート2面	38.1
6	宇久野球場	平成 11	599	22	550	両翼95m、中堅120m、野球1面、スタンド(550人収容)、芝生(2,350人収容)、照明塔6基	3.3
7	宇久陸上競技場	平成 12	222	21	261	トラック400m・6コース、スタンド(200人収容)、芝生(2,400人収容)	-
8	世知原野球場	昭和 56	83	40	863	面積7,410㎡、野球1面、ソフトボール1面	13.2
9	千鳥越野球場	平成 24	53	9	2,414	両翼90m、中堅111m、野球1面	5.1
10	吉井ソフトボール場	昭和 53	131	43	3,651	面積6,153㎡、照明塔4基、ソフトボール1面	24.1
11	吉井野球場	昭和 53	171	43	4,615	両翼90m、中堅111m、野球1面中堅110m、野球1面	22.8
12	吉井北部運動広場	昭和 63	66	33	2,428	面積14,300㎡、ソフトボール2面、サッカー1面	7.7
13	栗迎農村公園運動広場	平成 5	54	28	2,200	面積11,610㎡、照明塔4基、ソフトボール1面、サッカー1面	12.4
14	世知原運動広場	昭和 60	72	36	3,435	面積8,741㎡、照明塔6基、野球1面、ソフトボール1面	15.4
15	大悲観グラウンド	昭和 46	11	50	4,323	面積6,698㎡、ソフトボール1面	41.5
16	中央公園	昭和 48	191	48	3,118	面積5,240㎡、ソフトボール場2面	19.2
17	天神公園	昭和 57	76	39	5,095	面積5,670㎡、ソフトボール場1面	32.5
18	もみじが丘中央公園	平成 6	48	27	20,373	面積5,890㎡、ソフトボール場2面(ナイター有)、ゲートボール場2面	33.2
19	大塔公園	平成 13	47	20	8,943	面積4,780㎡、ソフトボール場1面	49.5
20	花高中央公園	平成 11	49	22	11,685	面積4,740㎡、ソフトボール場1面	43.0
21	広田公園	昭和 63	29	33	10,980	面積4,440㎡、ソフトボール場1面	56.0
22	テクノパーク第一公園	平成 7	5	26	2,027	面積4,730㎡、多目的広場	20.6
23	三川内中央運動公園	平成 4	96	29	4,521	面積5,030㎡、ソフトボール場2面、ゲートボール場1面	14.8
24	柚木ふれあいの森公園	平成 12	28	21	6,089	①多目的広場：面積5,840㎡ ②野球場：面積9,750㎡	16.9
25	エビスヶ丘公園	昭和 43	22	53	-	面積3,810㎡、スタンド、バックネット、ダッグアウト、サッカーゴール有、照明塔6基	-

※延床面積はグラウンド内の建物の面積、施設概要中の面積は広場等を含む貸出面積を示す。

グラウンド系のスポーツ施設については、スポーツ基本法や条例に基づき、教育委員会が設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置される多目的広場があります。

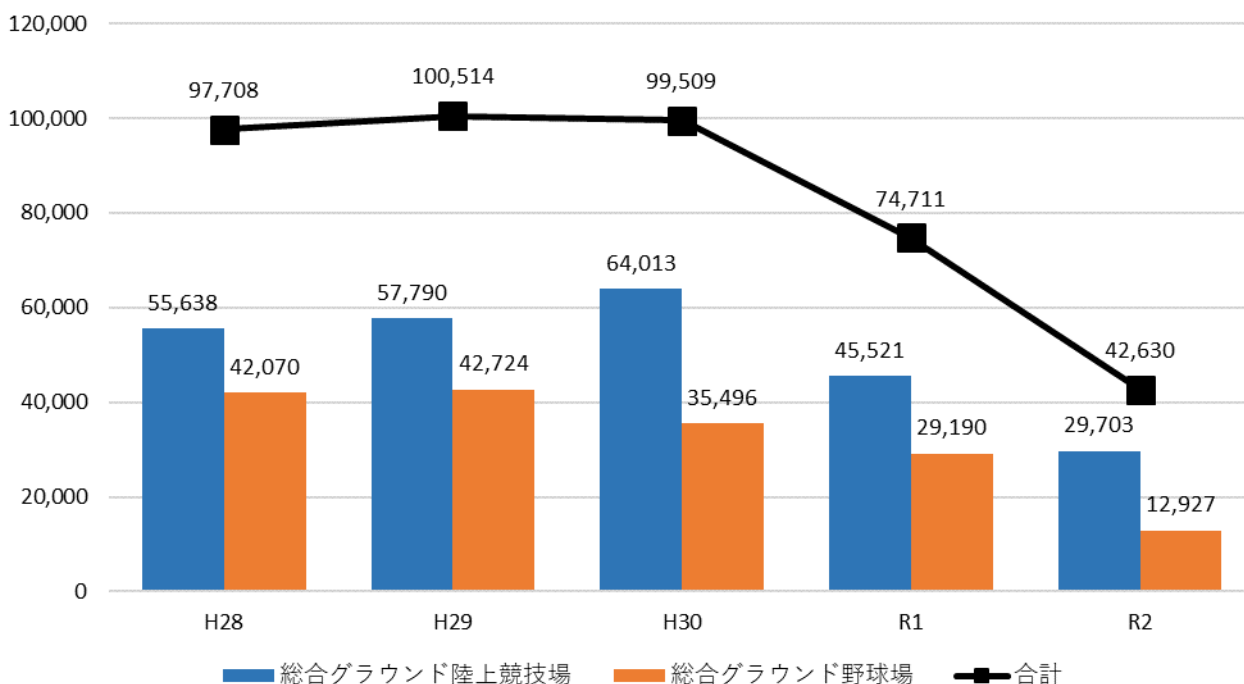
グラウンド内に整備されているダッグアウトや管理棟、便所などの建物は、施設の約半数が築年数30年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なっています。

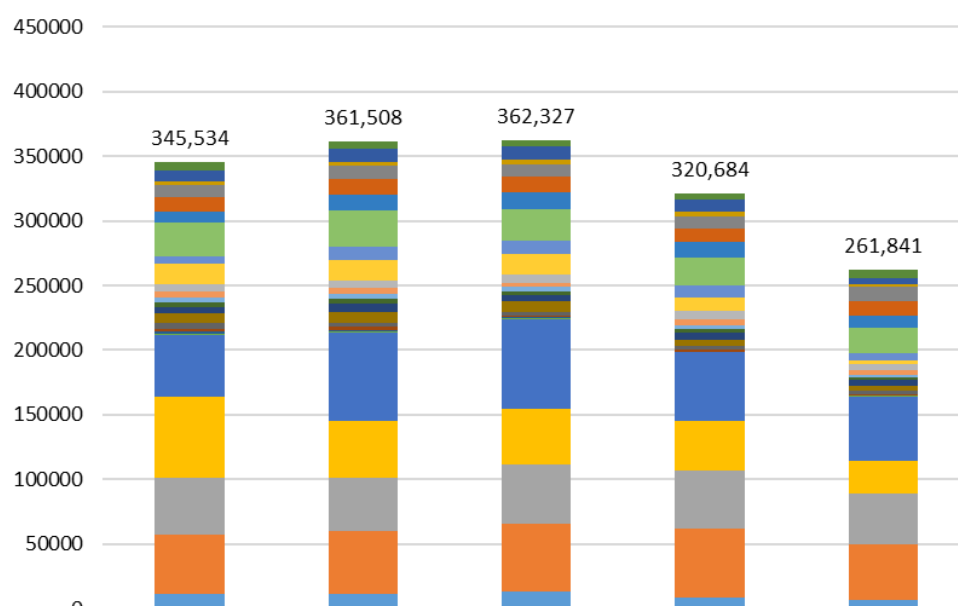
常設開放型の多目的広場等については、ほぼ同じ管理形態や用途にも関わらず、それぞれの根拠法によりスポーツ施設と公園施設に分かれて設置管理がなされており、所管の違いによって管理水準に差が生じています。

平成30年度までの利用者数の推移を見ると、競技施設は2施設合計で9万～10万人台、地域施設は施設ごとにばらつきがあるものの、24施設（エビスヶ丘公園除く）合計で32万～36万人台を推移しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により全体的に利用者が減少しています。

グラウンド系（競技施設）利用者数の推移



グラウンド（地域施設）利用者数の推移



	H28	H29	H30	R1	R2
合計	345,534	361,508	362,327	320,684	261,841
■柚木ふれあいの森公園	7,020	5,371	5,172	4,368	6,089
■三川内中央運動公園	7,875	10,320	10,121	9,567	4,521
■テクノパーク第一公園	2,636	3,244	3,249	3,158	2,027
■広田公園	9,937	10,065	9,794	9,146	10,980
■花高中央公園	10,828	12,169	11,609	11,125	11,685
■大塔公園	8,190	12,547	13,083	11,478	8,943
■もみじが丘中央公園	26,789	27,809	25,087	21,800	20,373
■天神公園	5,286	10,576	9,524	8,968	5,095
■中央公園	15,815	15,416	16,645	11,143	3,118
■大悲観グラウンド	5,492	5,504	5,688	6,035	4,323
■世知原運動広場	5,212	5,011	3,498	4,700	3,435
■栗迎農村公園運動広場	3,855	3,996	3,501	3,108	2,200
■吉井北部運動広場	3,079	3,017	2,799	2,336	2,428
■吉井野球場	4,801	6,941	5,148	5,578	4,615
■吉井ソフトボール場	8,098	8,041	7,686	4,806	3,651
■千鳥越野球場	4,090	3,612	2,702	2,674	2,414
■世知原野球場	2,508	2,518	1,720	1,738	863
■宇久陸上競技場	1,259	620	690	260	261
■宇久野球場	952	1,000	520	155	550
■北部ふれあいスポーツ広場	48,218	68,263	69,296	53,294	49,875
■東部スポーツ広場	62,455	44,244	43,379	38,096	25,235
■総合グラウンド運動広場	43,921	40,903	45,874	45,125	39,682
■小佐々中央運動広場	45,309	48,633	52,493	53,043	42,510
■鹿町運動場	11,909	11,688	13,049	8,983	6,968

【グラウンド系（競技施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	19,230 千円	(1施設あたり 9,615 千円)
人件費	790 千円	(1施設あたり 395 千円)
事業費	1,066 千円	(1施設あたり 533 千円)
指定管理委託料	17,374 千円	総合グラウンド野球場、陸上競技場
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 19,230 千円	42,630 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	451 円

【グラウンド系（地域施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	106,299 千円	(1施設あたり 4,252 千円)
人件費	20,250 千円	(1施設あたり 810 千円)
事業費	31,632 千円	(1施設あたり 1,265 千円)
指定管理委託料	54,417 千円	東部スポーツ広場等7施設分
収入(②)	1,918 千円	施設使用料(直営施設分)等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 104,381 千円	261,841 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	1.8 %	406 円

(3) スポーツ施設（テニス場）（9施設 延床面積 1,492 m²）

①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンドテニスコート	平成 24	1,234	9	50,443	砂入り人工芝コート16面(夜間照明可)、スタンド、テニス壁打ち練習場(42.5m)	61.3

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率 (%)
1	小佐々中央運動広場 (テニス)	昭和 57	35	39	3,677	面積3,108㎡、クレーコート4面 (うち夜間照明可2面)	36.9
2	北部ふれあいスポーツ広場 (テニス)	平成 6	0	27	4,503	面積1,855㎡、砂入り人工芝コート2面	69.2
3	大悲観テニスコート	昭和 54	0	42	2,753	面積1,600㎡、クレーコート2面	22.4
4	世知原テニスコート	昭和 58	58	38	3,488	面積2,782㎡、砂入り人工芝コート4面 (夜間照明可)	23.2
5	鹿町テニスコート	昭和 59	0	37	1,419	面積1,600㎡、クレーコート2面 (夜間照明可)	11.6
6	吉井テニスコート	昭和 61	97	35	9,513	面積4,125㎡、砂入り人工芝コート6面 (うち夜間照明可3面)	47.7
7	新公園	平成 7	69	26	1,853	クレーコート1面	42.4
8	三川内中央運動公園 (テニス)	平成 7	0	26	11,543	砂入り人工芝コート2面	35.9

テニス場については、スポーツ基本法や条例に基づき、教育委員会が設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置されています。

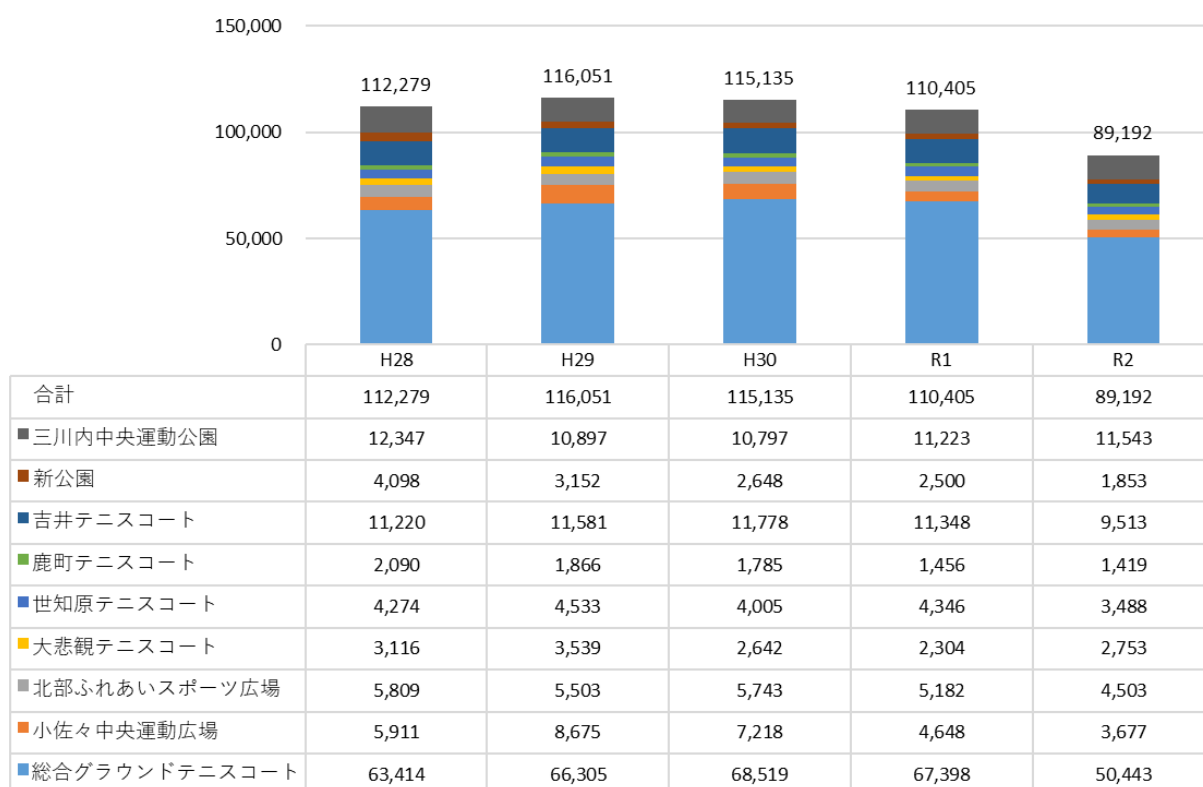
競技施設のテニス場である総合グラウンドテニスコートは、長崎国体の試合会場として平成 24 年に整備された施設で、新しい施設です。

地域施設のテニス場に整備されている管理棟や便所などの建物は、施設の約半数が築年数 30 年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なります。

利用者数の推移を見ると、競技施設 1 施設と地域施設 8 施設の合計で 11 万人台を推移していますが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で減少しています。

テニス場利用者数の推移



【テニス場（競技施設）に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	13,473 千円	
人件費	395 千円	
事業費	756 千円	
指定管理委託料	12,322 千円	
収 入 (②)	千円	利用料金制
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 13,473 千円	50,443 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	267 円

【テニス場（地域施設）に要する経費】

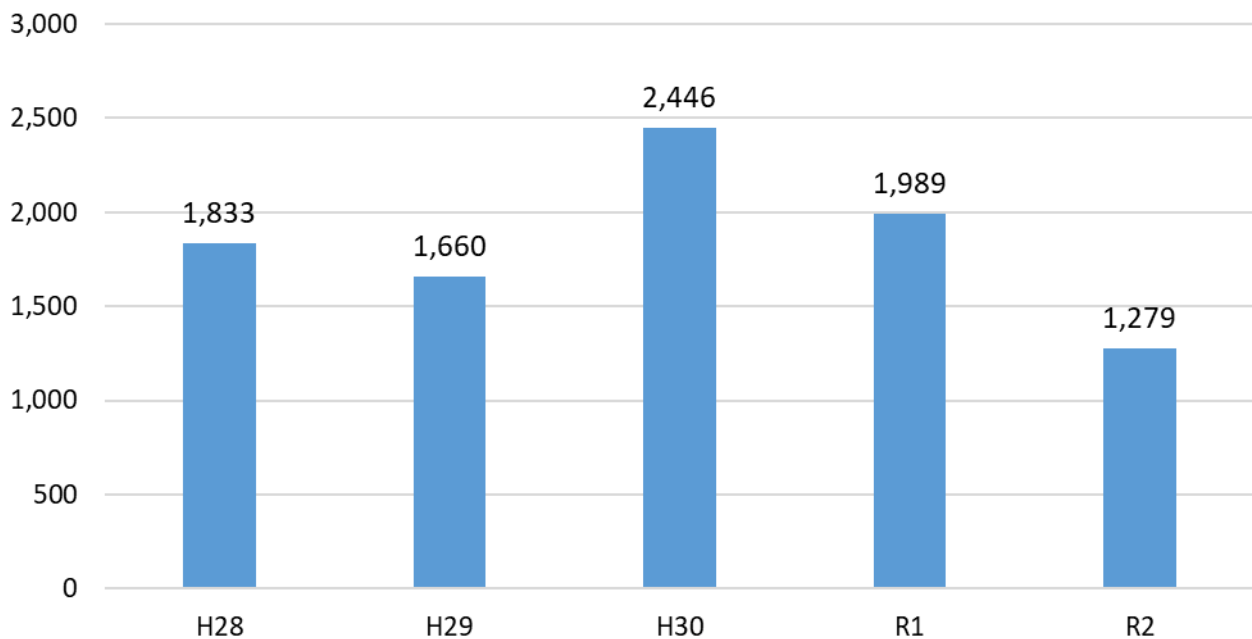
項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	14,268 千円	(1施設あたり 1,784 千円)
人件費	6,213 千円	(1施設あたり 777 千円)
事業費	3,325 千円	(1施設あたり 416 千円)
指定管理委託料	4,730 千円	小佐々中央運動広場等4施設分
収 入 (②)	1,646 千円	施設使用料（直営施設分）等
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 12,622 千円	38,749 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	11.5 %	368 円

(4) スポーツ施設（アーチェリー場）（1施設 延床面積 164㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンドアーチェリー競技場	平成 16	164	17	1,279	フィールド面積2,640㎡、的場14的、照明塔2基	3.1

アーチェリー場については、市内に唯一の機能であり、公式大会の開催や練習など定期的な利用があります。

アーチェリー場利用者数の推移



【アーチェリー場に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	1,651 千円	
人件費	395 千円	
事業費	73 千円	
指定管理委託料	1,183 千円	
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 1,651 千円	1,279 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	1,291 円

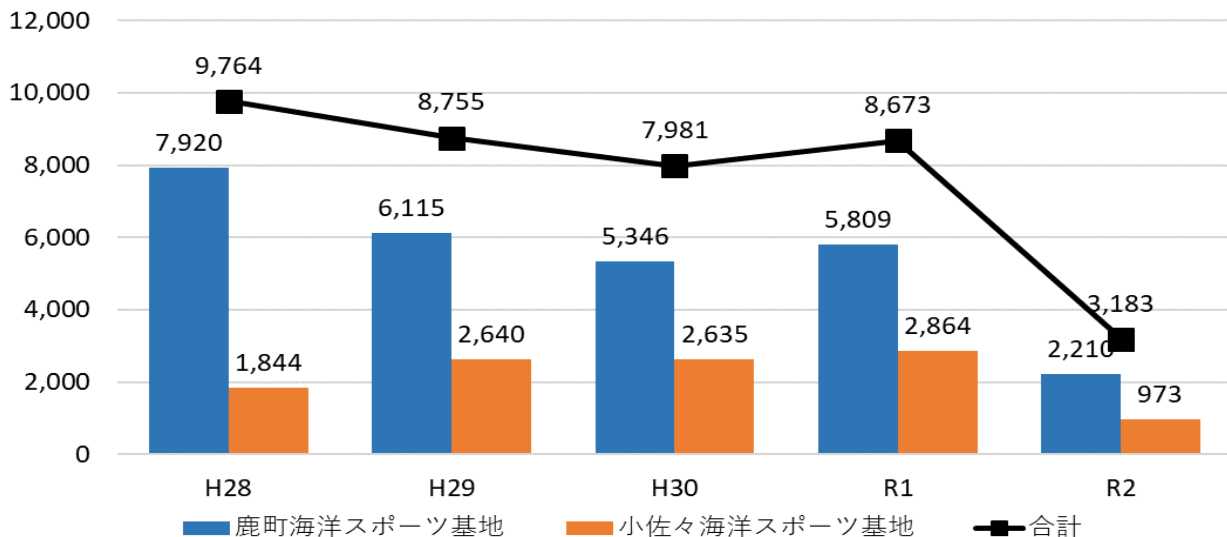
(5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地）（2施設 延床面積 876㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	鹿町海洋スポーツ基地	平成 12	481	21	2,210	海水浴場、自然体験館（和室、調理研修室）、テントサイト16区画、シーカヤック（1人）16艇、シーカヤック（2人）6艇、レーシングカヤック（1人）1艇、レーシングカヤック（2人）2艇
2	小佐々海洋スポーツ基地	平成 4	394	29	973	モーターボート2艇、ペーロン船5艇、OPヨット20艇、12フィートヨット2艇、420級ヨット2艇、シーカヌー（1人）16艇、シーカヌー（2人）2艇、レーシングカヌー1艇、ダブルスカル1艇、ローボート4艇、セーリングカッター1艇、ウインドサーフィン4艇、カヌー（1人）13艇、カヌー（2人）7艇

海洋スポーツ基地については、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、2施設とも築年数が他の施設と比較して浅い現状です。

海洋スポーツ基地は、利用の主体がスポーツ活動である他の施設とは異なり、自然体験活動が含まれています。例年、利用者数としては、2施設の合計で8千～1万人程度を推移していますが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響で利用者が激減しています。

海洋スポーツ基地利用者数の推移



【海洋スポーツ基地に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	15,470 千円	(1施設あたり 7,735 千円)
人件費	790 千円	(1施設あたり 395 千円)
事業費	4,911 千円	(1施設あたり 2,456 千円)
指定管理委託料	9,769 千円	鹿町海洋スポーツ基地
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 15,470 千円	3,183 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	4,860 円

(6) スポーツ施設（プール）（4施設 延床面積 4,364 m²）

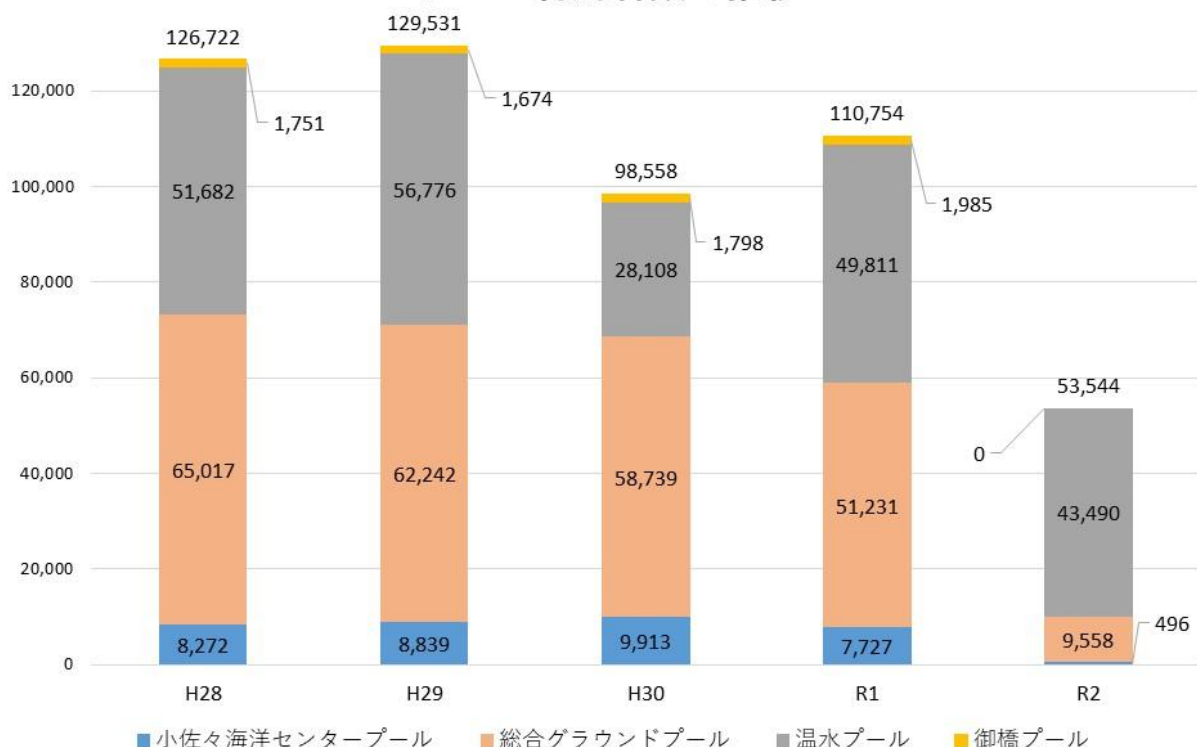
	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	利用者数	施設概要
1	小佐々海洋センタープール	昭和 59	997	37	496	室内プール 25m・6コース、幼児用プール
2	総合グラウンドプール	昭和 43	1,768	53	9,558	A級公認競泳プール 50m・9コース、25m・7コース、幼児用プール1池、子供徒歩池ほか4池、ウォータースライダー・3レーン
3	温水プール	昭和 61	1,542	35	43,490	公認プール 25m・7コース
4	御橋プール	昭和 62	57	34	0	25m・5コース

総合グラウンドプール及び温水プールは、公認プールが整備されており、両施設は競技施設として位置づけられます。また、総合グラウンドプールには幼児用プールやウォータースライダーが整備されており、レジャーとしても多くの方が利用されています。温水プールは通年営業で、年間を通して利用が可能となっています。

小佐々海洋センタープール及び御橋プールは、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、地域施設として位置づけられます。なお、御橋プールは普通財産であり、地域への貸付けにより利用されていますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により閉鎖されています。すべての施設が築年数30年を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

利用状況を見ると、温水プールの利用者数が平成30年度に大幅減となっていますが、これは改修工事のため約5か月間閉館したことによるものです。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により小佐々海洋センタープール、総合グラウンドプールの利用者が大幅に減少しています。

プール利用者数の推移



【プールに要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	64,291 千円	(1施設あたり 16,073 千円)
人件費	1,186 千円	(1施設あたり 297 千円)
事業費	1,696 千円	(1施設あたり 424 千円)
指定管理委託料	61,409 千円	小佐々海洋センター、総合グラウンド、温水プール
収 入 (②)	千円	利用料金制
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 64,291 千円	53,544 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	1,201 円

3-4 子育て支援施設

子育て支援施設は、法に基づく保育所、幼稚園、児童センター等のほか、市の条例により設置している子育て支援センターがあります。保育所の民間移譲や幼稚園の廃止決定などにより、市内施設の多くは民間運営であり、児童センターや児童クラブについても、民間への委託によって運営されています。

(1) 保育所（5施設（うち民間所有1）延床面積2,465㎡（うち民間所有162㎡））

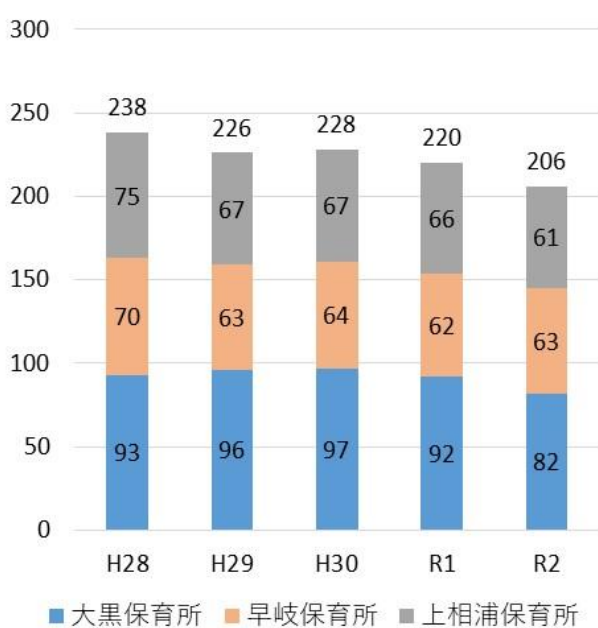
	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	認可定員	入所率(%)
1	大黒保育所	昭和 56	781	40	82	100	82.0
2	早岐保育所	平成 23	712	10	63	60	105.0
3	上相浦保育所	昭和 55	599	41	61	60	101.7
4	浅子保育所	昭和 63	211	33	13	12	108.3
5	高島保育所	昭和 37	162	59	7	12	58.3

児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳児・幼児の保育を行うため、大黒・早岐・上相浦に市立保育所を設置しています。また、地域型保育事業として家庭的保育事業又は小規模保育事業を行うため、保育事業所として浅子保育所と高島保育所を設置しています。

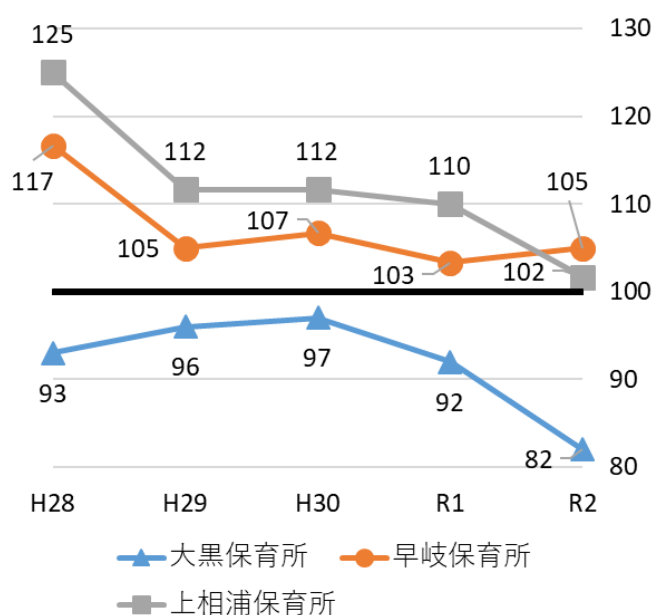
築年数は、中でも高島保育所は築年数が50年を超えていますが、施設は民間が所有しています。

定員数に対する入所児童数は、早岐、上相浦、浅子において100%前後となっていますが、高島保育所については58.3%で、他の施設と比較して施設規模とともに効率性に課題があります。

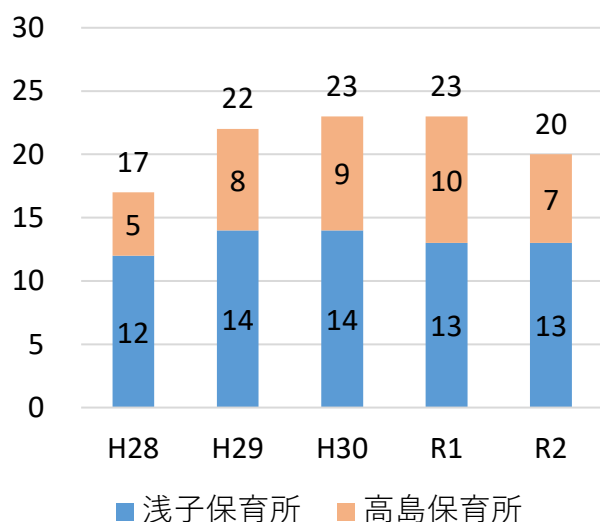
市立保育所入所児童数の推移



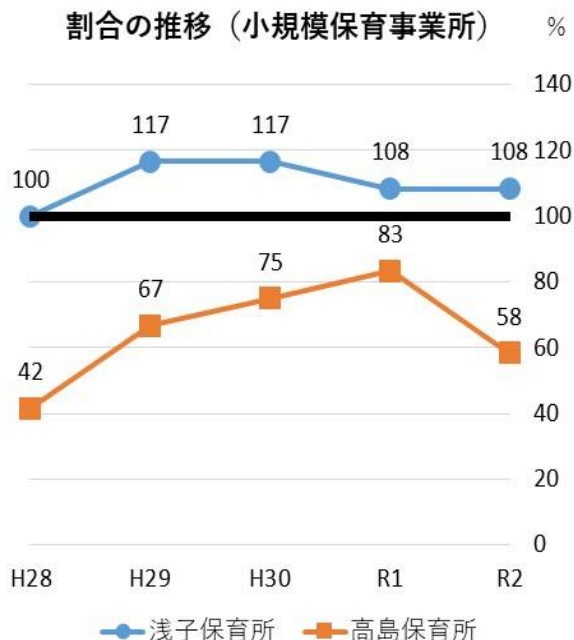
定員数に対する入所児童数の割合の推移（市立保育所）



小規模保育事業所 入所児童数の推移



定員数に対する入所児童数の 割合の推移（小規模保育事業所）



【保育所に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	404,094 千円	(1園あたり 101,024 千円)
人件費	265,179 千円	(1園あたり 66,295 千円)
事業費	118,091 千円	(1園あたり 29,523 千円)
指定管理委託料	20,824 千円	浅子保育所
収入 (②)	56,989 千円	保育所使用料など
収支 (②-①)		入所児童数 (③)
	△ 347,105 千円	219 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	14.1 %	1,845,178 円

(2) 幼稚園 (2施設 延床面積 1,214 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	利用者数	認可定員	入園率 (%)
1	天神幼稚園	昭和 41	567	55	2	70	2.9
2	白南風幼稚園	平成 14	647	19	28	85	32.9

※白南風幼稚園の園児数はR3年5月1日現在で、満3歳以上の園児数

天神幼稚園の園児数はR2年度末で、満3以上の園児数

幼稚園は、学校教育法に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与え、その心身の発達を助長することを目的として設置されています。

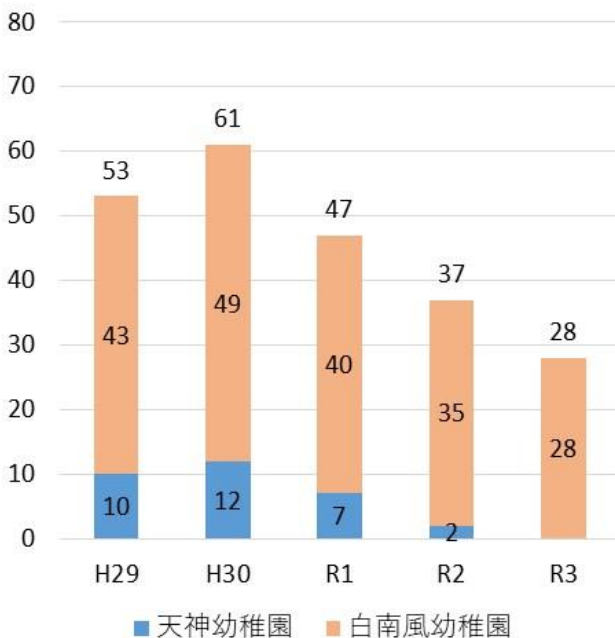
幼稚園については、民間譲渡が進み、平成28年度に5つの幼稚園が廃園となりました。

天神幼稚園については、築年数が50年を超え、老朽化が進んでいます。

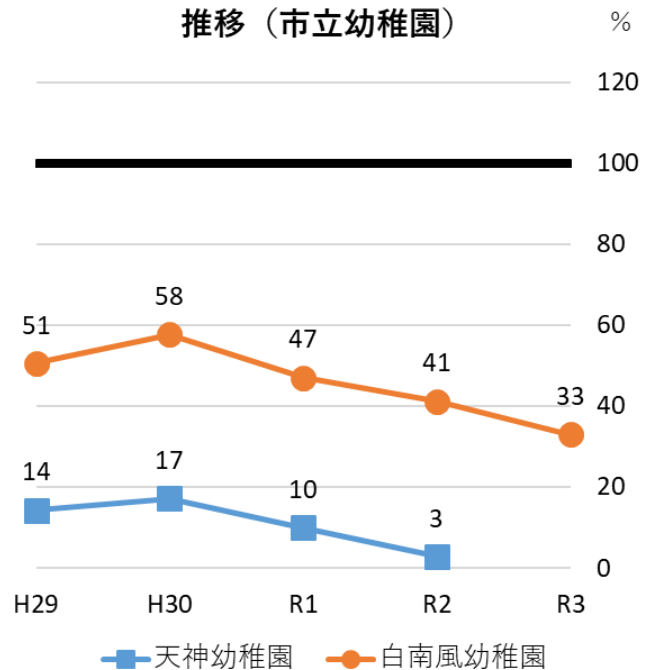
定員数に対する園児数は、白南風幼稚園で33%となっており、効率性に課題があります。

なお、天神幼稚園については、令和2年度末に廃園しました。

市立幼稚園園児数の推移



定員数に対する園児数の割合の推移 (市立幼稚園)



【幼稚園に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	106,549 千円	(1園あたり 53,275 千円)
人件費	82,202 千円	(1園あたり 41,101 千円)
事業費	24,347 千円	(1園あたり 12,174 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	3,805 千円	幼稚園使用料など
収支(②-①)		園児数(③)
	△ 102,744 千円	30 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	3.6 %	3,551,633 円

(3) 児童センター・児童交流センター(10施設 延床面積4,612㎡)

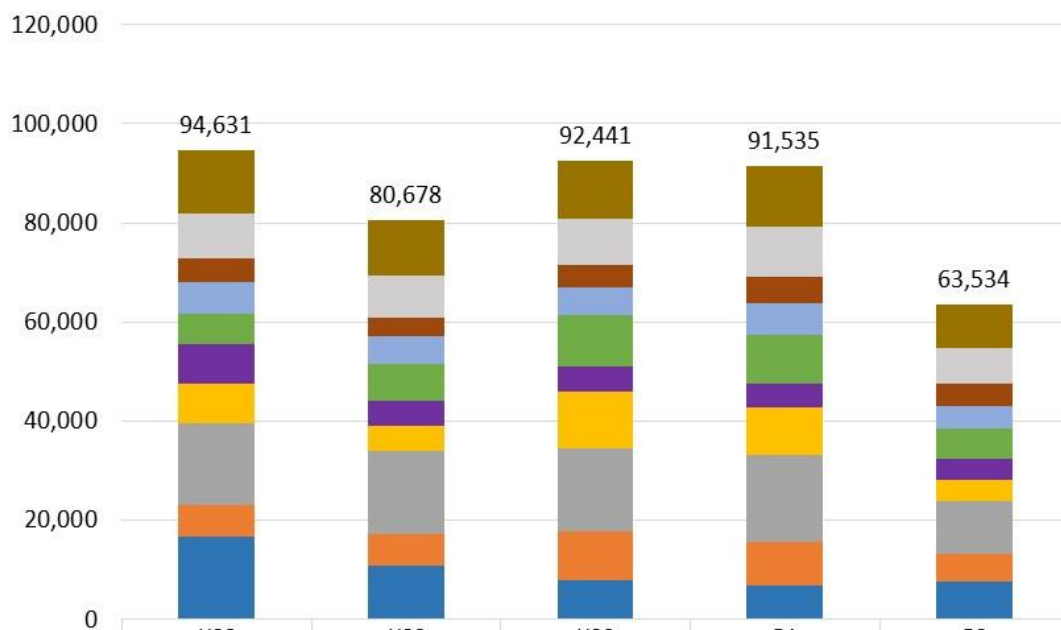
	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	広田児童センター	平成 7	483	26	7,670	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 火曜日/10:00～ 設定保育 木曜日/10:00～
2	早岐児童センター	昭和 59	404	37	5,714	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 木曜日/10:00～ 設定保育 火曜日/10:00～
3	黒髪児童センター	昭和 61	370	35	10,420	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 木曜日/10:00～ 設定保育 月曜日/10:00～
4	稲荷児童センター	昭和 55	864	41	4,285	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 月曜日/10:00～ 設定保育 木曜日/10:00～
5	春日児童センター	昭和 57	339	39	4,262	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 金曜日/10:00～ 設定保育 月曜日/10:00～
6	大野児童センター	昭和 56	300	40	6,279	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 火曜日/10:00～ 設定保育 金曜日/10:00～
7	相浦児童センター	昭和 58	360	38	4,346	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 金曜日/10:00～ 設定保育 月曜日/10:00～
8	山澄児童センター	平成 15	539	18	4,716	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 火曜日/10:00～ 設定保育 木曜日/10:00～
9	宇久児童センター	平成 10	561	23	7,100	開館時間 月曜日～金曜日/12:30～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30 施設開放 火曜日/10:00～ 設定保育 金曜日/10:00～
10	児童交流センターことひら	平成 14	392	19	8,742	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～19:00 土曜日・季節休み/8:30～19:00 乳幼児を対象に週2回10:00～12:00まで開館

児童センター・児童交流センターは、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにするために設置されています。児童センターは、児童福祉法に基づく児童館としての位置づけの施設です。

児童センターの利用者は、おおむね設置された周辺地域に限定される施設であり、受益者の偏りが見られます。施設の築年数は6施設で30年以上経過していますが、これらの施設建設がほぼ同時期であることから、建替えや大規模改修を必要とする時期も集中することが予測されます。

利用状況を見ると、年度でばらつきはあるものの、全施設合計で8万人～10万人台を推移していますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により利用者数が減少しています。

児童センター・児童交流センター利用者数の推移



【児童センター・児童交流センターに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	136,515 千円	(1施設あたり 13,652 千円)
人件費	2,371 千円	(1施設あたり 237 千円)
事業費	4,878 千円	(1施設あたり 488 千円)
指定管理委託料	129,266 千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 136,515 千円	63,534 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	2,149 円

(4) 児童クラブ (17 施設 延床面積 3,267 ㎡)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数	児童数	認可 定員	利用率 (%)
1	ぼちぼちくらぶ	平成 24	170	9	43	70	61.4
2	あおぞらランド	平成 11	66	22	25	30	83.3
3	ことひら児童クラブ	平成 13	39	20	29	40	72.5
4	赤崎児童クラブ	平成 19	167	14	39	60	65.0
5	日野きのこ学童クラブ	平成 13	91	20	27	45	60.0
6	相浦児童クラブ	平成 21	185	12	40	45	88.9
7	相西きのこ学童クラブ	平成 21	195	12	35	45	77.8
8	中里児童クラブ	平成 16	91	17	45	55	81.8
9	くすっ子クラブ	平成 21	145	12	27	50	54.0
10	鹿町っ子クラブ	平成 17	48	16	24	29	82.8
11	しいのき児童クラブ	平成 8	225	25	25	50	50.0
12	世知原児童クラブ	平成 10	500	23	36	40	90.0
13	歌浦児童クラブ	昭和 47	84	49	33	45	73.3
14	吉井ひまわり児童クラブ	平成 26	151	7	22	40	55.0
15	江迎児童クラブ	昭和 63	540	33	34	70	48.6
16	こさざ児童クラブ	平成 4	133	29	42	40	105.0
17	三川内児童クラブ	昭和 50	439	46	37	40	92.5

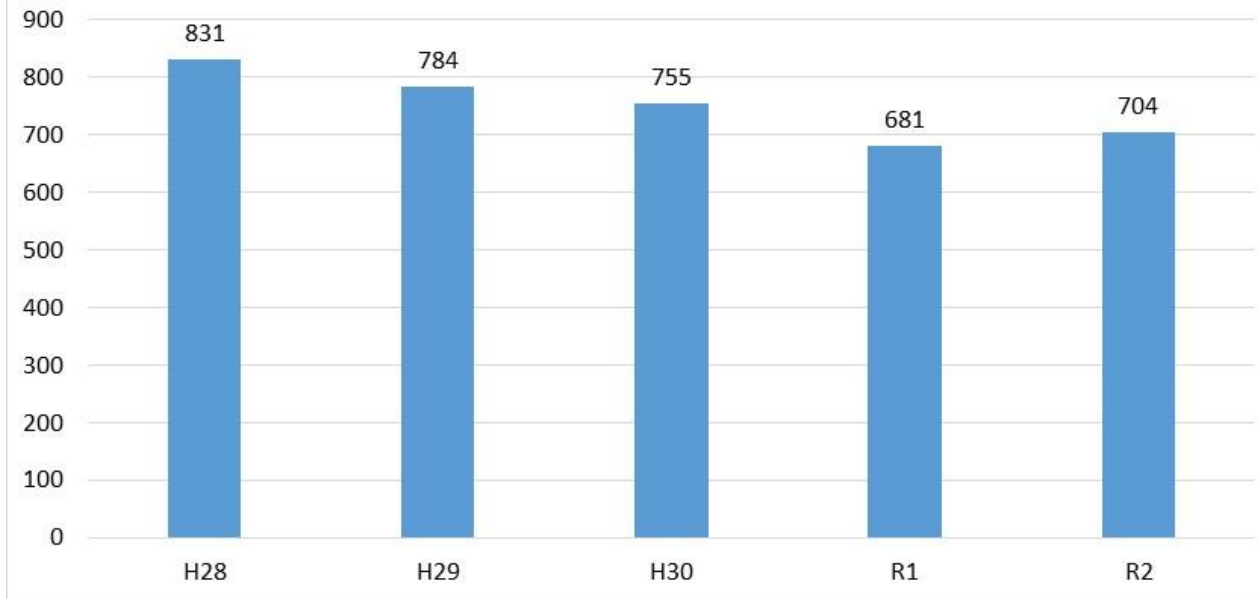
児童クラブは、児童福祉法に基づき設置された施設で、保護者の就労等の理由により放課後養育するもののない小学生を対象として保育を行い、育児と就労の両立と児童の健全育成を支援します。

これら市の施設以外に、民間の施設を利用した児童クラブが 56 か所あります。

一部の施設で築 40 年を超えるものがありますが、比較的新しい施設が多い状況となっています。

民間施設も含めた児童クラブの利用環境としては、面積や周囲の環境、グラウンド等広場の有無など、クラブによって設備や負担金額、サービスの内容に違いがあります。

登録児童数の推移（4月時点）



【児童クラブに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	165,438 千円	(1施設あたり 9,732 千円)
人件費	千円	
事業費	165,438 千円	(1施設あたり 9,732 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		児童数 (③)
	△ 165,438 千円	563 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	293,851 円

(5) 子育て支援センター（3施設 延床面積 280㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	中部子育て支援センター	昭和 56	80	40	7,177	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (木曜日・祝日休み)
2	東部子育て支援センター	平成 23	137	10	5,650	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (木曜日・祝日休み)
3	北部子育て支援センター	昭和 55	63	41	4,080	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (火曜日・祝日休み)

子育て支援センターは、佐世保市立保育所、佐世保市子育て支援センター及び保育事業所条例に基づき、地域の子育て家庭の支援に携わり、児童福祉の推進を図るため、保育所を拠点とした施設として設置されています。

在宅親子への園開放、発達に不安のある子への小集団保育、育児相談、育児講座の開催など、在宅入所を問わず子育て中の家庭への支援を図ります。

東部子育て支援センター（早岐保育所）は、比較的新しい施設ですが、中部（大黒保育所）及び北部（上相浦保育所）については、施設が建築後40年を超えており、老朽化が懸念されます。

【子育て支援センターに要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	88,914 千円	(1施設あたり 29,638 千円)
人件費	56,909 千円	(1施設あたり 18,970 千円)
事業費	32,005 千円	(1施設あたり 10,668 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 88,914 千円	16,907 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	5,259 円

3-5 保健福祉施設（12 施設 14,680 m²）

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	利用者数	施設概要
1	老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	昭和 46	989	50	15,508	施設内容：浴室（地下水）、教養娯楽室、大広間、湯沸室 開館時間：9：00～16：00（火曜日、年末年始休館）
2	高島地区老人憩いの家	平成 11	79	22	-	和室、浴室 ※給湯器の故障により浴室休止中
3	サン・アビリティーズ佐世保	昭和 61	1,499	35	21,914	施設内容：体育室、教養文化室、研修室、調理室、音楽室 開館時間：9：00～21：00（月曜日、年末年始休館）
4	おおぞら作業所	昭和 62	679	34	8,335	障がい者訓練作業所 開館時間：8：30～17：15（日祝日、年末年始休所）
5	あすなる作業所	昭和 62	679	34	7,375	
6	すぎのこ園	昭和 62	592	34	295	障がいのある子どもを対象とした通園施設 施設内容：指導室（4）、遊戯室、静養室、相談室、給食室、事務室、園庭など、定員30人 開館時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始休所）
7	鹿町温泉施設	平成 13	1,036	20	41,328	施設内容：ナトリウム炭酸水素塩泉、大浴室、普通浴室（2）、健康浴室（流水プール、アクアビューティーなど）、しかまち活性化施設と併設 開館時間：10：00～21：00（木曜日休館）
8	宇久高齢者生活福祉センター	平成 9	999	24	4,588	60歳以上の自立して生活することのできる高齢者で、ひとり暮らしや夫婦のみの世帯に属し、家族による援助を受けることが困難、又は高齢のため独立して生活することに不安がある方を対象に、住居の提供・各種相談助言、緊急時の対応・保健福祉サービス等の利用手続きの援助を行う
9	江迎高齢者生活福祉センター	平成 17	477	16	1,769	
10	江迎特別養護老人ホーム老福荘	平成 17	5,511	16	32,555	施設内容：1人部屋9室、2人部屋32室、定員80名
11	子ども発達センター	平成 26	1,444	7	29,934	施設内容：〔1階〕わいわい広場（受付・相談室・授乳室）、多目的室、小会議室、スタッフルーム〔2階〕診療受付、診察室、理学療法室、作業療法室、感覚統合室、言語聴覚療法室、聴覚検査室、臨床心理療法室、相談室、談話室・会議室 開庁時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始開庁）
12	福祉活動プラザ	平成 25	697	8	4,569	福祉団体活動の拠点機能、研修機能・情報提供 施設内容：会議室（2）、研修室、福祉情報コーナー 開館時間：9：00～18：00（年末年始休館）

保健福祉施設は、各施設の関係法令及び条例に基づき、高齢者の生活支援、障がい者の就労支援など福祉の充実を図るもののほか、健康の増進や機能訓練を目的としたものなど、それぞれの施設が多様な役割をもって設置されています。

施設の約半数が築年数30年以上となっており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。利用状況については、施設の内容によってばらつきがありますが、特定の市民が繰り返し利用されているものが見受けられます。

【保健福祉施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	525,473 千円	(1施設あたり 43,789 千円)
人件費	225,422 千円	(1施設あたり 18,785 千円)
事業費	186,114 千円	(1施設あたり 15,510 千円)
指定管理委託料	113,937 千円	いでゆ荘等6施設分
収入(②)	47,792 千円	施設使用料など
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 477,681 千円	168,170 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	9.1 %	3,125 円

3-6 支所等施設 (17 施設 11,052 m²)

	施設名称	建築 年度	長寿命化改修 実施年度	延床面積 (m ²)	経過 年数	圏域 人口	人口ひとり 当たり 延床面積 (m ²)	年間利用 件数	人口ひとり 当たり 利用件数
1	早岐支所	昭和 54	-	283	42	32,664	0.009	82,742	2.5
2	相浦支所	平成 29	-	297	4	27,486	0.011	72,105	2.6
3	日宇支所	昭和 45	-	254	51	26,790	0.009	76,450	2.9
4	宮支所	昭和 50	令和 2	87	46	2,862	0.030	9,659	3.4
5	針尾支所	昭和 51	-	90	45	2,333	0.039	8,866	3.8
6	江上支所	昭和 57	-	107	39	7,083	0.015	17,600	2.5
7	三川内支所	昭和 45	-	101	51	3,717	0.027	13,215	3.6
8	柚木支所	昭和 52	-	92	44	3,825	0.024	11,504	3.0
9	大野支所	昭和 49	-	393	47	17,468	0.022	36,555	2.1
10	中里皆瀬支所	昭和 54	-	90	42	11,696	0.008	23,564	2.0
11	黒島支所	昭和 47	-	171	49	376	0.453	2,554	6.8
12	小佐々支所	平成 11	-	2,973	22	5,743	0.518	17,979	3.1
13	宇久行政センター	昭和 54	-	3,052	42	1,841	1.658	10,115	5.5
14	吉井支所	令和 2	-	158	1	4,897	0.032	21,079	4.3
15	江迎支所	昭和 45	-	1,778	51	5,016	0.354	22,944	4.6
16	鹿町支所	昭和 54	-	115	42	4,118	0.028	8,880	2.2
17	世知原支所	昭和 63	-	1,011	33	2,981	0.339	10,061	3.4

※年間利用件数は、住民票や税証明等の発行件数等を集計したもので、手続き支援等の件数を把握できない場合もあり、利用件数の全体を表しているものではありません

支所等施設は、管轄区域内において市民生活に密接な関わりのある各種の届出・申請の受付や、証明書の発行、税等の収納等の窓口業務のほか、地域支援業務などを行い、市民に身近な行政の出先機関として各地域に配置されています。

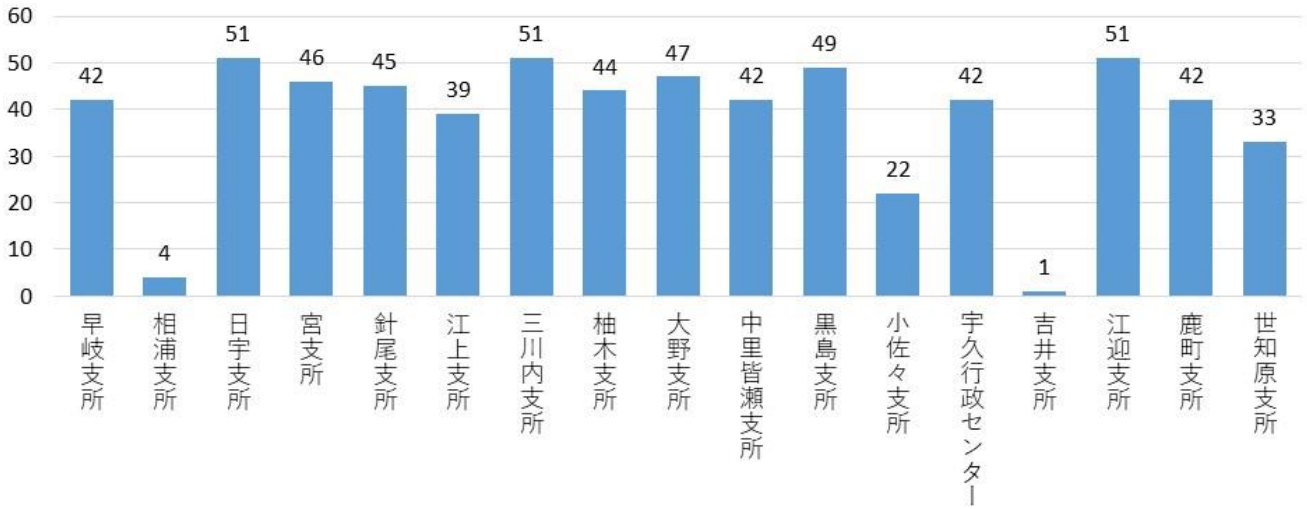
多くの施設で築年数が40年を超えており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。施設の形態としては、ほとんどが公民館機能等との複合施設ですが、旧合併町には単独施設が存在し、行政機能の集約が進んだため多くの空きスペースが発生しており、管轄区域の圏域人口ひとり当たりに換算した延床面積は大きい状況が見受けられます。

宮支所は築年数が50年を超えていますが、令和2年度に長寿命化改修が行われており、今後も適切なメンテナンスを行っていくことで、更に40年以上活用していく予定です。

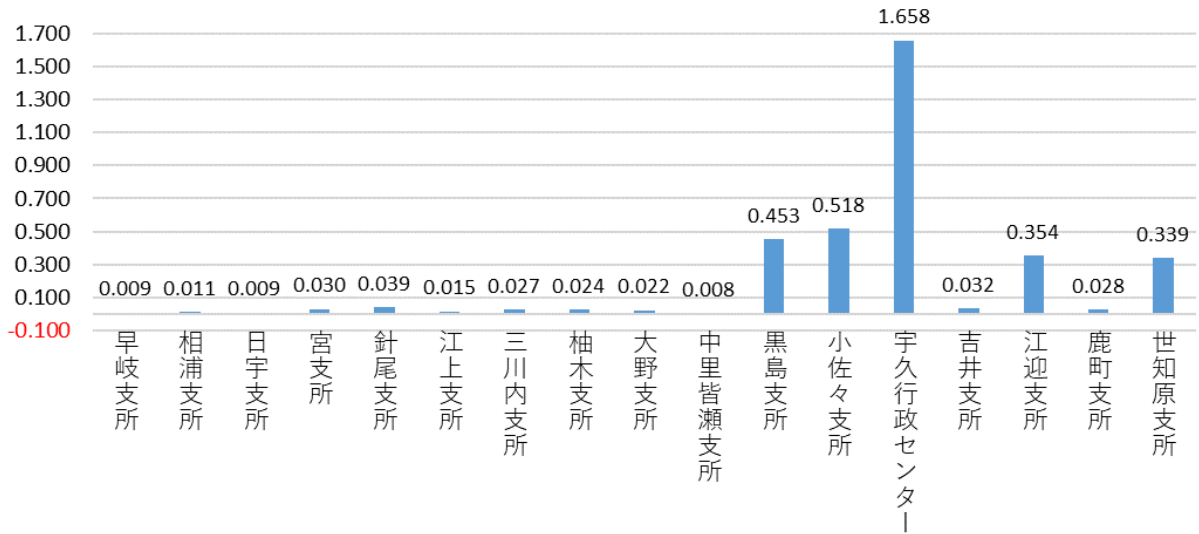
マイナンバー制度の情報連携やコンビニエンスストア等で住民票などの証明書が取得できるようになったことなどにより、証明書の発行は減少傾向にあります。

一方で、マイナンバーカードの普及に伴い、新規申請や電子証明書の更新など、マイナンバーに関する手続きは増加していくと考えられます。

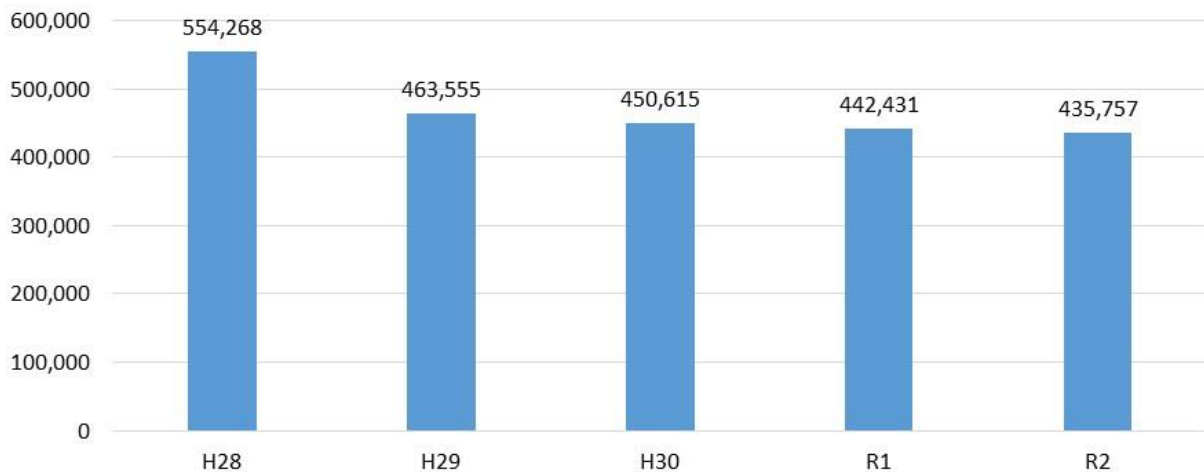
支所ごとの築年数の状況



管轄人口ひとり当たりの延床面積



諸証明発行件数の推移 (16支所分)



【支所等施設に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	895,434 千円	(1支所あたり 52,673 千円)
人件費	671,840 千円	(1支所あたり 39,520 千円)
事業費	223,594 千円	(1支所あたり 13,153 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	56,564 千円	諸証明発行手数料など
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 838,870 千円	445,872 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	6.3 %	2,008 円

3-7 その他施設

(1) 観光・レジャー施設（15施設 延床面積 27,665㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	白浜キャンプ場	昭和 58	160	38	4,103	常設テントサイト、オートキャンプサイト、フリーテントサイト、バーベキュー棟、事務所、シャワー室、便所
2	白浜海水浴場	昭和 38	693	58	10,686	海浜センター（更衣室、シャワー、事務所）、海の家（桟敷）、便所、駐車場など
3	白岳自然公園センター	昭和 63	576	33	19,001	自然公園センター（便所、休憩所）、アスレチック大型遊具、多目的広場、運動広場、白岳湖浮橋、キャンプ場
4	長串山公園ビジターセンター	平成 3	544	30	6,147	ビジターセンター、イベント広場、ローラー滑り台等遊具広場、キャンプ場、つつじ園
5	烏帽子岳高原リゾートスポーツの里	平成 4	1,262	29	167,684	ローラースケート、ソリ、おもしろ自転車、ボールプール、パークゴルフ、ストリートバスケット、バーベキュー、管理棟、便所、芝生広場、駐車場など
6	交通安全学習館（旧交通公園センター）	昭和 47	793	49	329	旧交通公園センター 令和元年12月末まで 交通安全学習館 令和2年1月6日開館 1階：交通安全シミュレータ、シアタールーム 2階：講堂（収容人数150名）
7	冷水岳ふるさと物産館	平成 3	151	30	2,221	加工室、展示・休憩室など
8	九十九島動植物園森きらら	昭和 36	5,099	60	143,742	展示数 動物：約64種、約230点 植物：約1,400種、約9,000点 その他：観賞温室・バラ園・食堂・売店など
9	九十九島パールシーリゾート	昭和 54	9,014	42	329,600	九十九島水族館海きらら：九十九島湾大水槽、クラゲシンフォニードーム、イルカプールなど 九十九島ビジターセンター：九十九島に関するエコツアー、季節の自然情報の展示など 遊覧船等：パールクイーン、みらい、リラクルーズ、ヨットセーリング、シーカヤック その他：レストラン、売店、大芝生広場
10	させぼ物産みかわち振興センター	昭和 45	511	51	63,226	特産品販売施設、屋外休憩所、支所及び公民館併設
11	三川内焼伝統産業会館	昭和 56	1,822	40	8,715	1階：三川内焼美術館（窯元製品展示、古美術品展示）、技術研修室、談話室、事務室 2階：総合研修室（収容人数200名）、研修室（和室）
12	山暖簾	平成 15	4,127	18	49,253	客室20（洋室11、和室8、和洋室1）、大浴場2、貸切風呂2、大広間、レストラン、湯上り茶屋付帯施設
13	エコスパ佐世保	平成 16	2,025	17	69,580	25mプール、小プール、ジャグジー、トレーニングルーム、サウナ、浴室、露天風呂、多目的風呂、大小娯楽室
14	道の駅させぼくす99	平成 27	439	6	83,571	フード館（レストラン54席）、銘品館（特産品の販売など）、イベント館（農水産物および農水産加工品の販売）
15	入り江で迎えるまちの駅おたや	昭和 48	449	48	1,500	飲食コーナー、蕎麦づくり等体験、特産品販売など

観光・レジャー施設は、市外からの観光客の誘致促進を目的とした施設や、市民が快適で健康的な生活が送れるようレジャーを楽しむためなどに設置されています。

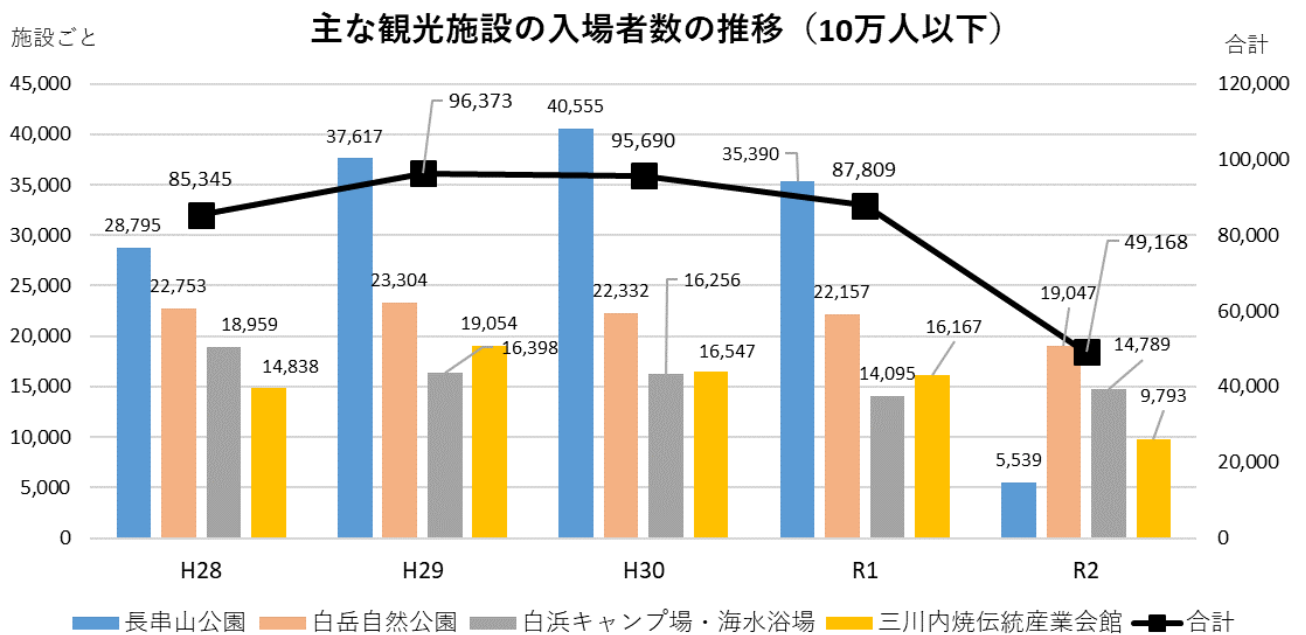
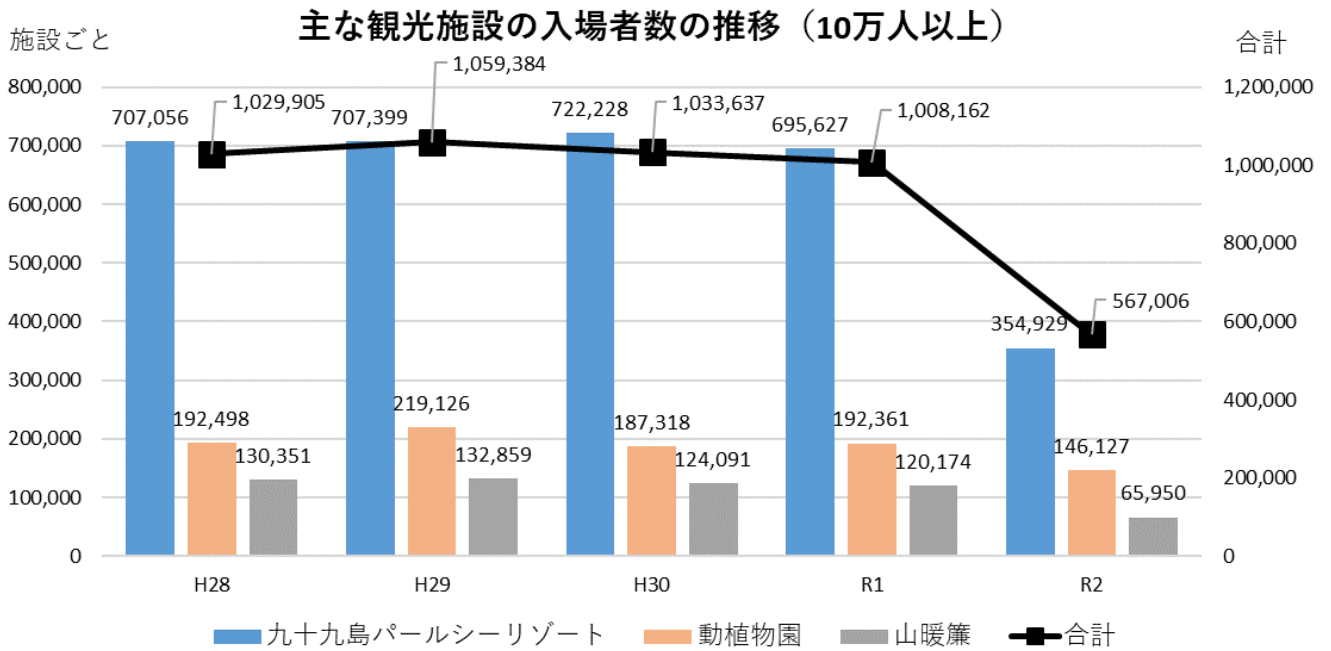
築年数が30年を超えた施設が多く存在しますが、大規模改修の有無などにより、老朽化の進行度に差が生じています。

入場者数は、施設の内容や規模、地域性によってばらつきがあり、一概に比較することはできませんが、今後の施設の在り方については、将来見通しや市民の意見等を踏まえるとともに、観光需要等を考慮しながら、施設の存廃、民間活力による利用促進など検討する必要があります。

入場者数10万人以上の施設の推移を見ると、合計で100万人程度の入場者数となっています。

入場者数10万人以下の施設の推移を見ると、年ごとの増減はありますが、合計で8万人～9万人台の入場者数となっています。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により利用者数が減少しています。



※観光統計で掲載している施設入場者数の推移を暦年（1月～12月）単位で表している。

【観光・レジャー施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	612,284 千円	(1施設あたり 40,819 千円)
人件費	50,744 千円	(1施設あたり 3,383 千円)
事業費	130,007 千円	(1施設あたり 8,667 千円)
指定管理委託料	431,533 千円	森きさら等8施設分
収入(②)	20,057 千円	施設使用料(直営分)
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 592,227 千円	959,358 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	3.3 %	638 円

(2) 農村交流施設(3施設 延床面積 2,093 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	経過年数	利用者数	施設概要
1	しかまち活性化施設	平成 13	824	20	34,942	直売コーナー、食堂、休憩コーナー(鹿町温泉と併設)
2	吉井活性化センター(ソレイユ吉井)	平成 12	989	21	76,312	郷土資料展示コーナー、特産品展示販売コーナー、調理実習室(軽喫茶コーナー)、会議室、多目的ホールなど
3	世知原活性化センター(国見の郷)	平成 15	279	18	19,687	展示販売コーナー、インフォメーション機能、会議室

農村交流施設は、地域の農業振興、交流、文化活動等の広域的な連携施設として整備された施設です。いずれの施設も築年数が浅く新しい施設で、機能としては直売所や情報展示コーナーなどを備えています。会議室や調理研修室など、集会施設に近い機能も備えています。

【農村交流施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	16,060 千円	(1施設あたり 5,353 千円)
人件費	1,186 千円	(1施設あたり 395 千円)
事業費	742 千円	(1施設あたり 247 千円)
指定管理委託料	14,132 千円	しかまち活性化施設等3施設分
収入(②)	5 千円	施設使用料(直営分)
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 16,055 千円	130,941 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	123 円

※以下の施設については、用途の特性も踏まえ、経費等の状況や利用者数の推移等の掲載は省略しています。

(3) 給食センター (5施設 延床面積 4,978㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	小佐々学校給食センター	昭和 61	398	35
2	鹿町江迎学校給食センター	昭和 46	434	50
3	世知原学校給食センター	平成 16	425	17
4	宇久学校給食センター	平成 9	340	24
5	佐世保市学校給食センター	平成 25	3,381	8

給食センターは、市立学校に給食を提供するための施設で、児童生徒が安全で安心な給食を食べることができ、学校給食を通じた食育推進を支援することで、児童生徒の心身の健全な発達に寄与する施設として設置されています。小佐々学校給食センターは築30年、鹿町江迎学校給食センターは築50年が経過しており、老朽化の進行が懸念されます。

(4) 消防施設 (110施設 延床面積 24,310㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	中央消防署 (本署)	昭和 63	8,526	33
2	中央消防署春日出張所	平成 4	236	29
3	中央消防署干尽出張所	平成 3	439	30
4	中央消防署日宇出張所	昭和 45	229	51
5	東消防署 (本署)	平成 27	2,135	6
6	東消防署東彼出張所	平成 10	373	23
7	東消防署波佐見出張所	平成 5	333	28
8	東消防署西彼出張所	平成 15	405	18
9	東消防署大崎出張所	平成 9	357	24
10	東消防署大瀬戸出張所	平成 17	374	16
11	西消防署 (本署)	昭和 46	675	50
12	西消防署祝橋出張所	昭和 48	156	48
13	西消防署宇久出張所	昭和 48	146	48
14	西消防署江迎・鹿町出張所	昭和 47	180	49
15	西消防署佐々出張所	令和 2	421	1
16	西消防署小値賀出張所	昭和 48	133	48
17	消防団格納庫 (60個分団)	-	7,230	-
18	消防団分駐所 (32施設)	-	1,947	-
19	その他消防救急無線中継局など (2か所)	-	17	-

消防施設は、住民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、災害を防除し、被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を行う拠点施設として設置しています。また、消防団の活動拠点としての格納庫や分駐所を設置しています。

消防庁舎については、特に西消防署管内の施設の老朽化が著しく、消防救急拠点としての機能を維持するためにも、早急な対応が迫られています。令和2年度に西消防署佐々出張所の建替えが完了しました。

消防団格納庫についても老朽化が進行しており、施設の総量縮減を視野に入れながら、改修や建替え等を計画的に行う必要があります。

(5) 港湾施設 (5 施設 延床面積 426 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	前畑埠頭 (従業員詰所等)	昭和 47	177	49
2	させぼシーサイドパーク (便所)	平成 2	55	31
3	干尽通船棧橋待合所	平成 23	69	10
4	干尽倉庫	平成 29	63	4
5	浦頭埠頭 (管理員詰所等)	昭和 61	62	35

港湾施設は、物流の場、生産の場、憩いの場として、物資の荷さばき場や事務所など、用途に合わせた機能を提供する施設として設置しています。

(6) 旅客施設 (7 施設 延床面積 10,279 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	相浦市営棧橋待合所	平成 6	319	27
2	高島旅客船待合所	昭和 50	43	46
3	黒島旅客船待合所	平成 1	78	32
4	鯨瀬ターミナル	平成 1	1,766	32
5	佐世保港国際ターミナル	平成 3	4,950	30
6	新みなとターミナル (旅客)	平成 15	2,501	18
7	宇久ターミナルビル	平成 2	622	31

旅客施設は、本土と離島とを結ぶ重要な役割を担う施設として設置しています。各ターミナルからは定期船が就航しています。また、国際ターミナルは、平成26年度に倉庫をリノベーションして設置した施設で、外航船舶の寄港時に税関・入国審査などの各種手続きに利用されています。

(7) 水産施設 (3 施設 延床面積 2,580 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	佐世保市水産センター	昭和 59	2,300	37
2	宇久水産種苗センター	-	80	-
3	宇久栽培漁業センター	平成 6	200	27

水産施設は、豊かな自然環境に配慮した漁業を振興するための施設で、ウニ、ナマコ、アワビなどの重要な水産生物の種苗を大量に生産し供給する施設として設置しています。

(8) 農林施設 (8 施設 延床面積 810 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	小佐々農民センター (機械格納庫)	平成 4	102	29
2	小佐々農産物加工所	平成 6	121	27
3	鹿町町農水産物加工所	昭和 61	120	35
4	江迎農産物加工センター	昭和 58	81	38
5	吉井町橋口農作業準備休憩施設	平成 17	72	16
6	堆肥製造施設	平成 17	152	16
7	世知原農産物加工所	平成 8	116	25
8	世知原牧草乾燥施設	平成 8	48	25

農林施設は、本市の農林業の発展につなげるための施設で、豊かな農産物を生産し提供する施設として設置していますが、地域や施設用途が限定的であることが課題となっています。

(9) 市場 (5 施設 延床面積 71,305 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	青果市場	平成 16	19,951	17
2	水産市場	平成 6	37,387	27
3	食肉市場・と畜場	平成 13	11,996	20
4	花き市場	昭和 54	1,689	42
5	旧相浦市場	昭和 28	282	68

市場は、新鮮で安全安心な青果物、水産物、花き、食肉等の取引を適正に行い、その生産や流通の円滑化を図ることを目的として設置しています。

(10) 事務所 (13 施設 延床面積 48,698 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	市役所本庁舎	昭和 49	26,468	47
2	中央保健福祉センター(すこやかプラザ)	平成 21	11,716	12
3	土木部東部工事事務所	昭和 54	173	42
4	土木部西部工事事務所	昭和 57	219	39
5	環境センター	昭和 52	5,043	44
6	佐世保市営住宅管理センター	昭和 34	124	62
7	宇久保健福祉センター	平成 8	956	25
8	新みなとターミナル(事務所)	平成 15	914	18
9	エコプラザ	昭和 32	815	64
10	ファミリーサポートセンター	平成 12	67	21
11	人材開発センター	平成 11	1,043	22
12	鹿町健康館	昭和 42	338	54
13	吉井健康館	昭和 58	822	38

事務所は、市役所の様々な業務を円滑に行うための施設として設置しています。

一部の施設において、未利用となっているものもあり、財産処分等の利活用を検討すべき施設もあります。市役所本庁舎については、経過年数が40年を超えていますが、現在リニューアル工事を行っています。

(11) 宿舎（公舎）（12 施設 延床面積 3,905 ㎡）

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数
1	高島教職員住宅	昭和 44	209	52
2	黒島教員公舎	昭和 43	481	53
3	黒島支所長公舎	昭和 47	158	49
4	黒島田代住宅	昭和 54	137	42
5	宇久小教員住宅	昭和 46	952	50
6	宇久中教員住宅	昭和 47	867	49
7	東京事務所公舎	昭和 45	199	51
8	宇久出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	44
9	小値賀出張所職員待機宿舎 A	昭和 52	136	44
10	小値賀出張所職員待機宿舎 B	昭和 56	119	40
11	小値賀出張所職員待機宿舎 C D	平成 8	131	25
12	小値賀出張所待機宿舎 E	平成 8	66	25

宿舎（公舎）は、行政機関の職務上の必要により一定の地域に居住させる必要がある職員を入居させるための施設として設置しています。

(12) その他（69 施設 延床面積 10,553 ㎡）

各地区における水防倉庫や公衆便所等の施設があります。

【施設一覧】

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	備考
学校等教育施設	小学校	1 宮小学校	萩坂町1715	1968	53	4,047	
		2 三川内小学校	口の尾町698番地	1977	44	6,568	
		3 広田小学校	広田一丁目25番4号	1982	39	8,320	
		4 花高小学校	花高三丁目4番1号	1975	46	8,904	
		5 早岐小学校	早岐二丁目32番12号	1964	57	6,673	
		6 江上小学校	指方町2382番地	1986	35	5,569	
		7 針尾小学校	針尾中町1863番地	1970	51	3,338	
		8 大塔小学校	もみじが丘町6745番地	1993	28	7,171	
		9 黒髪小学校	黒髪町6667番地	1979	42	9,180	
		10 日字小学校	日字町284番地	1967	54	6,844	
		11 天神小学校	天神一丁目11番13号	1979	42	7,191	
		12 港小学校	天神町1603番地	1975	46	8,038	
		13 撞石小学校	大宮町32番1号	1959	62	4,552	
		14 木風小学校	木風町180番地	1960	61	5,202	
		15 潮見小学校	須田尾町19番44号	1959	62	3,860	
		16 白南風小学校	山祇町387番地	1968	53	5,498	
		17 小佐世保小学校	小佐世保町18番1号	1959	62	5,064	
		18 祇園小学校	祇園町18番18号	1979	42	5,725	
		19 山手小学校	山手町16番38号	1959	62	5,453	
		20 宇久小学校	宇久町平2690番地	1970	51	3,597	
		21 春日小学校	瀬戸越三丁目19-1	1969	52	7,949	
		22 清水小学校	保立町10-1	2006	15	6,775	
		23 大久保小学校	東大久保町9-10	1993	28	3,676	
		24 金比良小学校	金比良町1-5	1965	56	4,957	
		25 大野小学校	原分町1番地	1979	42	8,285	
		26 柚木小学校	上柚木町3204番地	1961	60	4,559	
		27 世知原小学校	世知原町栗廻194番地1	2009	12	4,098	
		28 赤崎小学校	鹿子前町330番地	1968	53	5,518	
		29 船越小学校	船越町759番地	1963	58	3,091	
		30 日野小学校	日野町1308番地	1976	45	6,645	
		31 相浦小学校	上相浦町3番9号	1971	50	8,022	
		32 相浦小学校高島分校	高島町336番地	1967	54	1,481	
		33 相浦西小学校	相浦町794番地	1983	38	7,123	
		34 相浦西小学校太崎分校	大湯町467番地	1965	56	1,930	
		35 中里小学校	中里町356番地	1963	58	5,717	
		36 皆瀬小学校	皆瀬町207番地	1963	58	4,955	
		37 吉井南小学校	吉井町前岳27番地3	1991	30	5,463	
		38 吉井北小学校	吉井町鹿谷1030番地	1983	38	3,797	
		39 小佐々小学校	小佐々町町原290番地1	1961	60	4,774	
		40 楠橋小学校	小佐々町楠橋526	1986	35	4,687	
		41 江迎小学校	江迎町中尾126番地	1976	45	4,489	
		42 猪調小学校	猪調1000番地	1978	43	3,902	
		43 鹿町小学校	鹿町町深江730-1	1974	47	3,504	
		44 敦浦小学校	鹿町町下歌ヶ浦791番地11	1971	50	3,520	
		小計		44	施設	239,709	
学校等教育施設	中学校	1 宮中学校	城間町338番地	1985	36	4,085	
		2 三川内中学校	新行江町957番地	1966	55	4,422	
		3 広田中学校	重尾町188	1990	31	6,924	
		4 早岐中学校	陣の内町100	1979	42	9,886	
		5 東明中学校	江上町814	1968	53	4,594	
		6 日字中学校	日字町2181	1976	45	10,590	
		7 崎辺中学校	天神町1706	1983	38	7,617	
		8 福石中学校	干尽町2-10	1962	59	6,800	
		9 山澄中学校	須田尾町232	1966	55	7,378	
		10 清水中学校	万徳町9-7	1960	61	7,422	
		11 光海中学校	金比良町1-15	1964	57	4,306	
		12 愛宕中学校	赤崎町483-2	1969	52	6,262	
		13 日野中学校	日野町2079	2000	21	7,355	
		14 相浦中学校	川下町277番地	1972	49	8,988	
		15 中里中学校	中里町905番地	1964	57	7,158	
		16 大野中学校	松瀬町838番地	1983	38	9,865	
		17 柚木中学校	柚木町2063番地	1987	34	4,486	
		18 吉井中学校	吉井町前岳3番地2	1978	43	5,321	
		19 世知原中学校	世知原町栗廻132番地1	1976	45	4,931	
		20 宇久中学校	宇久町平2303番地	1984	37	3,704	
		21 小佐々中学校	小佐々町西川内132番地	1970	51	5,403	
		22 江迎中学校	江迎町乱橋584番地	2015	6	7,160	
		23 鹿町中学校	鹿町町下歌ヶ浦1番地16	1998	23	6,115	
		24 祇園中学校	祇園町14番12号	2012	9	7,137	
		小計		24	施設	157,910	
学校等教育施設	義務教育学校	1 浅子小中学校	浅子町58	1981	40	3,476	
		2 黒島小中学校	黒島町2608-10	2017	4	8,831	
		小計		2	施設	7,307	
学校等教育施設	その他の教育施設	1 青少年教育センター	平瀬町3番地1	1966	55	1,026	
		2 教育センター	保立町12番31号	2010	11	1,472	
		3 看護専門学校	平瀬町3番地1	2014	7	2,128	
		4 幼児教育センター	山祇町387番地(2階)	2002	19	556	
		小計		4	施設	5,181	
学校等教育施設	合計			74	施設	410,107	
文化交流施設	公民館	1 中央公民館	常盤町6-1	2013	8	1,385	
		2 早岐地区公民館	早岐一丁目6番38号	1978	43	2,649	
		3 相浦地区公民館	川下町209番地5	2017	4	3,163	
		4 日字地区公民館	日字町675番地2	1970	51	1,741	
		5 三川内地区公民館	三川内本町289番地1	1970	51	1,427	
		6 大野地区公民館	田原町13番29号	1974	47	2,285	
		7 宮地区公民館	城間町345	1975	46	1,208	
		8 針尾地区公民館	針尾中町1538番地5	1976	45	1,293	
		9 柚木地区公民館	柚木町2088-2	1977	44	1,170	
		10 中里皆瀬地区公民館	上本山町1228-1	1971	50	2,066	
		11 瀬地区公民館	瀬町2-5	1980	41	1,445	
		12 江上地区公民館	指方町1759	1973	48	1,467	
		13 中部地区公民館	北月町6番17号	1982	39	1,071	
		14 西地区公民館	金比良町1-7	1983	38	2,188	
		15 九十九地区公民館	下船越町306番地7	1984	37	481	
		16 北地区公民館	春日町18-9	1986	35	674	
		17 黒島地区公民館	黒島町3175	1987	34	357	
		18 広田地区公民館	重尾町63	1995	26	1,489	
		19 山澄地区公民館	潮見町14-14	2003	18	3,081	
		20 愛宕地区公民館	赤崎町596-26	2008	13	1,398	
		21 吉井地区公民館	吉井町立石473	2020	1	1,651	
		22 世知原地区公民館	世知原町栗廻246番地1	1988	33	1,528	
		23 宇久地区公民館	宇久町平2691番地	1986	35	1,312	
		24 小佐々地区公民館	小佐々町西川内143番地1	1980	41	1,633	
		25 江迎地区公民館	江迎町長坂104番地	1973	48	1,121	
		26 鹿町地区公民館	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1979	42	1,921	
		27 清水地区公民館	保立町12番31号	2010	11	1,335	
		28 崎辺地区公民館	十郎新町3-7	2012	9	1,149	
		小計		28	施設	43,687	

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	備考	
文化施設	集会所	1 漁民総合センター	万津町91	1979	42	1,341		
		2 させほ市民活動交流プラザ	戸尾町5-1(Ｂ校舎)	1954	67	1,153		
		3 労働福祉センター	稲荷町2番28号	2004	17	2,874		
		4 男女共同参画推進センター	三浦町2番3号	2000	21	1,049		
		5 教育集会所	瀬戸越町三丁目17番2号	1979	42	170		
		6 産業支援センター	松浦町5-1	1959	62	880		
		小計			6	施設	7,467	
	図書館・図書室	1 図書館	宮地町3番4号	1993	28	5,442		
		2 早岐地区公民館図書室	早岐一丁目6番11号	1966	55	308		
		3 相浦地区公民館図書室	川下町209番地5	2017	4	252		
		4 世知原地区公民館図書室	世知原町葉迎246番地1	1988	33	272		
		5 宇久地区公民館図書室	宇久町平2691番地	1986	35	47		
		小計			5	施設	6,320	
	文化施設	1 アルカスSASEBO	三浦町2番3号	2000	21	5,355		
		2 市民文化ホール	平瀬町2	1982	39	1,207		
		3 江迎地区文化会館インフィニタス	江迎町田ノ元265-1	1995	26	2,679		
		小計			3	施設	9,241	
	博物館・資料館	1 木場浮立資料館兼伝承研修所	黒髪町2442-1	1980	41	198		
		2 瀬瀬美術センター	黒瀬町6番22号	1982	39	3,269		
		3 浦瀬引揚記念資料館	針尾北町824番地	1985	36	182		
		4 うつわ歴史館	三川内本町357-1	1995	26	547		
		5 小佐々郷土館	小佐々町西川内143番地5	1988	33	352		
		6 世知原炭鉱資料館	世知原町葉迎63-5	1971	50	261		
		7 宇久島資料館	宇久町平2386番地	1978	43	215		
		8 少年科学館	保立町12番31号	2010	11	1,519		
		小計			8	施設	6,543	
	文化交流施設	合計			50	施設	73,258	
	スポーツ施設	体育館	1 体育文化館	光月町6番17号	1983	38	18,396	
			2 東部スポーツ広場体育館	浦川内町無番地	2013	8	6,097	
3 江迎中央体育館			江迎町長坂104番地	1980	41	1,568		
4 鹿町体育館			鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1981	40	1,560		
5 小佐々海洋センター体育館			小佐々町西川内143番地5	1984	37	1,102		
6 小佐々スポーツセンター			小佐々町黒石523番地1	1986	25	2,940		
7 御旗体育館			吉井町横川内359番地1	1983	38	543		
8 吉井構造改善センター			吉井町原倉1071	1989	30	536		
9 日字スポーツセンター			日字町522番地1	1961	60	811		
10 総合グラウンド体育館			榎木町無番地	1980	41	1,834		
11 旧戸島小体育館			戸島町3番1号	1959	62	698		
12 光海中旧体育館			金比良町1番15号	1961	60	761		
13 旧ポリテクセンター体育館			指方町692番地1	1986	35	768		
		小計			13	施設	37,614	
グラウンド系		1 総合グラウンド陸上競技場	榎木町無番地	1972	49	2,571		
		2 総合グラウンド野球場	榎木町無番地	1978	43	1,159		
		3 鹿町運動場	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1977	44	75		
		4 小佐々中央運動広場	小佐々町西川内143番地5	1993	28	185		
		5 総合グラウンド運動広場	榎木町無番地	1978	43	44		
		6 東部スポーツ広場	浦川内町無番地	1993	28	471		
		7 北部ふれあいスポーツ広場	原分町1578	1996	25	251		
		8 宇久野球場	宇久町小浜3091番地	1999	22	599		
		9 宇久陸上競技場	宇久町小浜3096番地1	2000	21	222		
		10 世知原野球場	世知原町開作65番地	1981	40	83		
		11 千鳥野球場	鹿町町下歌ヶ浦932番地2	2012	9	53		
		12 吉井ソフトボール場	吉井町吉元470番地	1978	43	131		
		13 吉井野球場	吉井町吉元480番地	1978	43	171		
	14 吉井北部運動広場	吉井町直谷1007番地1	1988	33	66			
15 葉迎農村公園運動広場	世知原町葉迎710番地1	1983	28	54				
16 世知原運動広場	世知原町葉迎120番地1	1985	36	72				
17 大森総合グラウンド	小佐々町小浜34番地8	1971	50	11				
18 中央公園	宮地町110番1号・各切町137番12号	1973	48	191				
19 天神公園	天神町1131番地	1982	39	76				
20 もみじが丘中央公園	もみじが丘町2番地	1984	27	48				
21 大塚公園	大塚町2394番9号	2001	20	47				
22 花高中央公園	花高三丁目98番11号	1999	22	49				
23 広田公園	広田三丁目119	1968	33	29				
24 テクノパーク第一公園	三川内新町1番20号	1995	26	5				
25 三川内中央運動公園	三川内本町430番3号	1992	29	96				
26 榎木ふれあいの森公園	榎木町592番2号	2000	21	28				
27 エビスヶ丘公園	宇久町平2251	1968	53	22				
	小計			27	施設	6,806		
テニス場	1 総合グラウンドテニスコート	榎木町無番地	2012	9	1,234			
	2 小佐々中央運動広場(テニス)	小佐々町西川内143番地5	1982	39	35			
	3 北部ふれあいスポーツ広場(テニス)	原分町1578	1994	27	0	建物なし		
	4 大森総合テニスコート	小佐々町小浜34番地8	1979	42	0	建物なし		
	5 世知原テニスコート	世知原町上野原447番地	1983	38	58			
	6 鹿町テニスコート	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1984	37	0	建物なし		
	7 吉井テニスコート	吉井町吉元135番地	1986	35	97			
	8 新公園	光月町1000番9号	1995	26	69			
	9 三川内中央運動公園(テニス)	三川内本町430番3号	1995	26	0	建物なし		
	小計			5	施設	1,492		
アーチェリー場	1 総合グラウンドアーチェリー競技場	榎木町無番地	2004	17	164			
	小計			1	施設	164		
海洋スポーツ基地	1 鹿町海洋スポーツ基地	鹿町町下歌ヶ浦776番地18	2000	21	481			
	2 小佐々海洋スポーツ基地	小佐々町西川内217番地	1992	29	394			
	小計			2	施設	876		
プール	1 小佐々海洋センタープール	小佐々町西川内143番地5	1984	37	997			
	2 総合グラウンドプール	榎木町無番地	1968	53	1,768			
	3 温水プール	平瀬町無番地	1986	35	1,542			
	4 御旗プール	吉井町横川内470番地1	1987	34	57			
	小計			4	施設	4,364		
スポーツ施設	合計			52	施設	51,316		
子育て支援施設	保育所	1 大黒保育所	稲荷町2番25号	1981	40	781		
		2 早岐保育所	広田三丁目1番1号	2011	10	712		
		3 上相浦保育所	上相浦町5-13	1980	41	599		
		4 浅子保育所	浅子町188番地14	1988	33	211		
		5 高島保育所	高島町697	1962	59		民間所有施設	
		小計			5	施設	2,303	
	幼稚園	1 天神幼稚園	天神三丁目13番地18	1966	55	567		
		2 白南風幼稚園	山紙町387番地(1階)	2002	19	647		
		小計			2	施設	1,214	
	児童センター等	1 広田児童センター	黒瀬町63	1995	26	483		
2 早岐児童センター		花高一丁目6-45	1984	37	404			
3 黒髪児童センター		黒髪町52-5	1986	35	370			
4 稲荷児童センター		稲荷町2-5	1980	41	864			
5 春日児童センター		春日町18-9	1982	39	339			
6 大野児童センター		田原町8-37	1981	40	300			
7 相浦児童センター		相浦町357	1983	38	360			
8 山邊児童センター		瀬見町14-14	2003	18	539			
9 宇久児童センター		宇久町平1910-1	1988	23	561			
10 児童交流センターことひら		御船町364番地5	2002	19	392			
	小計			10	施設	4,612		

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	備考
児童クラブ	児童クラブ	1 ぼちぼちくらぶ	小佐世保町18-1	2012	9	170	
		2 あおぞらランド	保立町12-31	1999	22	66	
		3 ことひら児童クラブ	御船町364番地5	2001	20	39	
		4 赤崎児童クラブ	鹿子前町330	2007	14	167	
		5 日野きのこ児童クラブ	日野町1308	2001	20	91	
		6 相浦児童クラブ	上相浦町3-9	2009	12	185	
		7 相西きのこ児童クラブ	相浦町794	2009	12	195	
		8 中里児童クラブ	中里町356	2004	17	91	
		9 くすっ子クラブ	小佐々町楠浦526	2009	12	145	
		10 鹿町っ子クラブ	鹿町町深江730-1	2005	16	48	
		11 しいのき児童クラブ	吉井町直谷798番地1	1996	25	225	
		12 世知原児童クラブ	世知原町栗迎104-17	1998	23	500	
		13 歌浦児童クラブ	鹿町町下歌ヶ浦791番地11	1972	49	84	
		14 吉井ひまわり児童クラブ	吉井町前岳27-3	2014	7	151	
		15 江迎児童クラブ	江迎町長坂104番地1	1988	33	540	
		16 こさげ児童クラブ	小佐々町西川内532番地2	1992	29	133	
		17 三川内児童クラブ	口の原町698番地	1975	46	439	
	小計			17	施設	3,267	
子育て支援センター	子育て支援センター	1 中部子育て支援センター	縮荷町2番25号	1981	40	80	
		2 東部子育て支援センター	広田二丁目1番1号	2011	10	137	
		3 北部子育て支援センター	上相浦町5-13	1980	41	63	
		小計			3	施設	280
子育て支援施設 合計				37	施設	11,676	
保健福祉施設	保健福祉施設	1 老人・身体障害者親いの家いでゆ荘	広田三丁目5番3号	1971	50	989	
		2 高島地区老人親いの家	高島町647番地3	1989	22	79	
		3 サンパビリティーズ佐世保	千尽町3-100	1986	35	1,499	
		4 おおぞら作業所	千尽町3-101	1987	34	679	
		5 あすなる作業所	千尽町3-101	1987	34	679	
		6 すぎのこ園	千尽町3-101	1987	34	592	
		7 鹿町温泉施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	20	1,036	
		8 宇久高齢者生活福祉センター	宇久町平1911番地1	1987	24	999	
		9 江迎高齢者生活福祉センター	江迎町赤坂282番地24	2005	16	477	
		10 江迎特別養護老人ホーム老福荘	江迎町赤坂282番地24	2005	16	5,511	
		11 子ども発達センター	鹿嶋町6番1号	2014	7	1,444	
		12 福祉活動プラザ	宋町4番11号	2013	8	697	
保健福祉施設 合計				12	施設	14,680	
支所等施設	支所・行政センター	1 早岐支所	早岐一丁目6番38号	1979	42	283	
		2 相浦支所	川下町209番地5	2017	4	297	
		3 日宇支所	日宇町675番地2	1970	51	254	
		4 高島支所	城間町345	1975	46	87	
		5 針尾支所	針尾中町1538番地5	1976	45	90	
		6 江上支所	指方町1759	1982	39	107	
		7 三川内支所	三川内本町289番地1	1970	51	101	
		8 楯木支所	楯木町2088-2	1977	44	92	
		9 大野支所	田原町13番29号	1974	47	393	
		10 中津尾支所	上本山町1228-1	1979	42	90	
		11 黒島支所	黒島町3175番地	1972	49	171	
		12 小佐々支所	小佐々町西川内172番地3	1999	22	2,973	
		13 宇久行政センター	宇久町平2581番地5	1979	42	3,052	
		14 吉井支所	吉井町立石473	2020	1	158	
		15 江迎支所	江迎町長坂263番地	1970	51	1,778	
		16 鹿町支所	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1979	42	115	
		17 世知原支所	世知原町栗迎246番地1	1988	33	1,011	
支所等施設 合計				17	施設	11,052	
その他施設	観光・レジャー施設	1 白浜キャンプ場	徳ヶ浦町3248番地	1983	38	160	
		2 白浜海水浴場	徳ヶ浦町3506番地	1963	58	693	
		3 白岳自然公園センター	江迎町栗川内253番地6	1988	33	576	
		4 長山山公園ビジターセンター	鹿町町長平214-3	1991	30	544	
		5 烏帽子岳高原リゾートスポーツの里	烏帽子町128番地	1992	29	1,262	
		6 交通安全学習館(旧交通公園センター)	鹿嶋町192番地	1972	49	793	
		7 冷水岳ふるさと物産館	小佐々町矢島1618-12	1991	30	151	
		8 九十九島植物園森きらら	船越町2172番地	1961	60	5,099	
		9-1 九十九島パールシーリゾート九十九島水族館海きらら	鹿子前町1008番地	1994	27	7,297	
		9-2 九十九島パールシーリゾート鹿子前観光ターミナルビル	鹿子前町1055番地	1979	42	1,399	
		9-3 九十九島パールシーリゾート鹿子前園地	鹿子前町918番地4	1992	29	319	
		10 させぼ物産みかわら振興センター	三川内本町289番地1	1970	51	511	
		11 三川内焼酎醸造業会館	三川内町343番地	1981	40	1,822	
		12 山藤蔵	世知原町上野原316番地	2003	18	4,127	
		13 エコスバ佐世保	大塔町1036-1	2004	17	2,025	
14 道の駅させぼくす99	愛宕町11番地	2015	6	439			
15 入り江で迎えるまらの駅おおたや	江迎町長坂129	1973	48	449			
その他施設 合計				15	施設	27,665	
農村交流施設	農村交流施設	1 しかまち活性化施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	20	824	
		2 吉井活性化センター(ソレイユ吉井)	吉井町立石18-1	2000	21	989	
		3 世知原活性化センター(国見の郷)	世知原町開作71-1	2003	18	279	
農村交流施設 合計				3	施設	2,093	
給食センター	給食センター	1 小佐々小学校給食センター	小佐々町楠浦578番地	1986	35	398	
		2 鹿町江迎小学校給食センター	鹿町町深江289番20	1971	50	434	
		3 世知原小学校給食センター	世知原町栗迎154番地1	2004	17	425	
		4 宇久小学校給食センター	宇久町平734番地12	1987	24	340	
		5 佐世保市学校給食センター	御本町301-1	2013	8	3,381	
給食センター 合計				5	施設	4,978	
消防施設	消防施設	1 中央消防署(本署)	平瀬町9番地2	1988	33	8,526	
		2 中央消防署日出張所	春日町37番2号	1992	29	236	
		3 中央消防署千尽出張所	縮荷町2番58号	1981	30	439	
		4 中央消防署日宇出張所	日宇町675番地2	1970	51	229	
		5 東消防署(本署)	広田一丁目15番20号	2015	6	2,135	
		6 東消防署東彼出張所	東彼町東彼町大音響館187番地1	1988	23	373	
		7 東消防署東佐見出張所	東彼町東佐見町宿郷338番3	1993	28	333	
		8 東消防署西彼出張所	西海市西彼町小迎郷3098番地3	2003	18	405	
		9 東消防署大崎出張所	西海市大島町3384番11	1987	24	357	
		10 東消防署大瀬戸出張所	西海市大瀬戸町瀬戸郷1662番地1	2005	16	374	
		11 西消防署(本署)	川下町621番地	1971	50	675	
		12 西消防署坂橋出張所	吉井町横川内617番地1	1973	48	156	
		13 西消防署宇久出張所	宇久町平3095番地3	1973	48	146	
		14 西消防署江迎・鹿町出張所	鹿町町深江90番地	1972	49	180	
		15 西消防署佐々出張所	北松浦郡佐々町小浦地41-17	2020	1	421	
		16 西消防署小値賀出張所	北松浦郡小値賀町町吹郷1537番地	1973	48	133	
		17 消防団格納庫(60分団施設)	-	-	-	7,230	
		18 消防団分駐所(32施設)	-	-	-	1,947	
		19 その他消防救急無線中継局など(2か所)	-	-	-	17	
消防施設 合計				19	施設	24,310	
海岸施設	海岸施設	1 前埠頭(従業員詰所等)	千尽町45	1972	49	177	
		2 させぼシーサイドパーク(便所)	新港町9-6	1990	31	55	
		3 千尽漁船格納待合所	千尽町2-190地先	2011	10	69	
		4 千尽倉庫	千尽町無番地	2017	4	63	
		5 浦頭埠頭(管理員詰所等)	針尾北町341-18	1986	35	62	
海岸施設 合計				5	施設	426	
旅客施設	旅客施設	1 相浦市観光待合所	相浦町2754-1	1994	27	319	
		2 高島旅客待合所	高島町6711-12	1975	46	43	
		3 黒島旅客待合所	-	1989	32	78	
		4 鯨鯨ターミナル	新港町8-23	1989	32	1,766	
		5 佐世保国際ターミナル	千尽町1-42	1991	30	4,950	
		6 新みなとターミナル(旅客)	新港町8-1	2003	18	2,501	
		7 宇久ターミナルビル	宇久町平2524番地23	1990	31	622	
旅客施設 合計				7	施設	10,279	

分類1	分類2	施設名称	住所	建築 年度	経過 年数	延床面積 (㎡)	備考	
分類1	水産施設	1 佐世保市水産センター	大湯町528番地7	1984	37	2,300		
		2 宇久水産種苗センター	宇久町小浜2236-第1	-	-	80		
		3 宇久栽培漁業センター	宇久町飯良2656番地15	1994	27	200		
	小計				3	施設	2,580	
	農林施設	1 小佐々農民センター(機械格納庫)	小佐々町西川内532番地2	1992	29	102		
		2 小佐々農産物加工所	小佐々町矢岳1618-32	1994	27	121		
		3 鹿町町農水産物加工所	鹿町町下歌ヶ浦16-1	1986	35	120		
		4 江迎農産物加工センター	江迎町長坂151	1983	38	81		
		5 吉井町樋口農作業準備休憩施設	吉井町樋口105他2筆	2005	16	72		
		6 堆肥製造施設	吉井町樋井1243-1	2005	16	152		
		7 世知原農産物加工所	世知原町太田142-1	1996	25	116		
		8 世知原牧草乾燥施設	世知原町長田代820	1996	25	48		
	小計				8	施設	810	
	市場	1 青果市場	千原町1番20号	2004	17	19,951		
		2 水産市場	相浦町1563番地	1994	27	37,387		
		3 食肉市場・と畜場	千原町3番地42	2001	20	11,996		
		4 花き市場	千原町3番地11	1979	42	1,689		
		5 旧相浦市場	相浦町2754番地4	1953	68	282		
	小計				5	施設	71,305	
	事務所	1 市役所本庁舎	八幡町1番10号	1974	47	26,468		
		2 中央保健福祉センター(ずこやかプラザ)	高砂町5番1号	2009	12	11,716		
		3 土木部東部工事事務所	早岐一丁目6番38号	1979	42	173		
		4 土木部西部工事事務所	吉井町立石473	1982	39	219		
		5 環境センター	稲荷町1番8号	1977	44	5,043		
		6 佐世保市営住宅管理センター	松浦町5-1	1959	62	124		
		7 宇久保健福祉センター	宇久町平1906番地1	1996	25	956		
		8 新みなとターミナル(事務所)	新港町8-1	2003	18	914		
		9 エコプラザ	戸尾町3番1号	1957	64	815		
		10 ファミリーサポートセンター	花園町101-1	2000	21	67		
		11 人材開発センター	小佐々町西川内172番地3	1999	22	1,043		
		12 鹿町健康館	鹿町町下歌ヶ浦607番地18	1967	54	338		
		13 吉井健康館	吉井町立石479	1983	38	822		
	小計				13	施設	48,698	
	宿舎(公舎)	1 高島教職員住宅	高島町336番地	1969	52	209		
		2 黒島教員公舎	黒島町1164番地	1968	53	481		
		3 黒島支所長公舎	黒島町3196番地	1972	49	158		
		4 黒島田代住宅	黒島町3519番地33	1979	42	137		
		5 宇久小教員住宅	宇久町平2219番地1	1971	50	952		
		6 宇久中教員住宅	宇久町神浦3391番地	1972	49	867		
		7 東京事務所公舎	東京都渋谷区代々木五丁目8番13号	1970	51	199		
		8 宇久出張所職員待機宿舎	宇久町平2209番地先	1977	44	451		
		9 小徳実出張所職員待機宿舎A	北松浦郡小徳実町笛吹郷1338番地1	1977	44	136		
		10 小徳実出張所職員待機宿舎B	北松浦郡小徳実町笛吹郷1342番地1	1981	40	119		
		11 小徳実出張所職員待機宿舎C・D	北松浦郡小徳実町笛吹郷1976番地3	1986	25	131		
		12 小徳実出張所待機宿舎E	北松浦郡小徳実町笛吹郷1041番地2	1996	25	66		
	小計				12	施設	3,905	
	その他	1 水防倉庫、公衆便所等60施設	-	-	-	-	10,553	
	小計				69	施設	10,553	
	その他施設	合計			255	施設	207,604	
	総計				497	施設	779,693	

※高島保育所は市の所有施設ではないが、施設数としては算入している。

佐世保市施設白書

(令和3年度版)

佐世保市財務部 資産経営課

〒857-8585 長崎県佐世保市八幡町1番10号

電話：0956-24-1111（代表）

F A X：0956-25-9648